

琉球の方言 12巻 : 八重山・与那国島

法政大学沖縄文化研究所

(出版者 / Publisher)

法政大学沖縄文化研究所

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

琉球の方言

(巻 / Volume)

12

(開始ページ / Start Page)

1

(終了ページ / End Page)

241

(発行年 / Year)

1987-07-20

(URL)

<https://doi.org/10.15002/00012657>

あいうえお順索引

…いじょうに	よりいっそう。…以上に。	masaini
…か	…か。疑問の終助詞。	nai
…かね	…かね。軽い疑問を表す終助詞。	kaja
…から	…から（経由。起点を表わす格助詞）。	di
…から	…から。起点を表わす格助詞。	gara
…ごろ	…頃の意味を表す接尾辞。	gara
…さえ	…さえ。副助詞。	Ntu
…さえも	…さえも。副助詞。	NtuN
…させる	…させる。使役の助動詞。	miruN
…さね	…さね。軽く同意を求める終助詞。	sai
…される	…される。尊敬の補助動詞。	waruN (2)
…しかねること	…しかねること。…できかねること。	kaNti
…しきれる	…しきれる。可能の意を表わす。	c'uN (2)
…したい	…したい。	busaN
…したら	…したら。仮定条件を表す接続助詞。	gara
…したら	…したら。	tasi
…して	…て。…して。単なる接続を表す接続助詞。	ti
…していただく	…して頂く。お送りする。	usagiruN *
…している	…している。動作の進行を表す補助動詞。	buN (2)
…して下さる	…して下さる。	turaN (2)
…してしまう	…してしまう。	buNkaN (2)
…してしまう	…してしまう。すっかり…する。	minuN (2)
…してみる	…してみる。こころみる。	NnuN (2)
…しない	…しない（打消をあらわす）。	nuN
…しながら	…しながら。同時の動作を表す接続助詞。	datana
…しに	…しに。動作の目的をあらわす格助詞。	Ndi
…しよう	…しよう。	Ndagi (2)
…しよう	…しよう。	dagi (2)
…じゅう	…の中。…じゅう。	du
…するから	…だから。原因・理由を表わす接続助詞。	bi
…すると	…すると。…するやいなや。接続助詞。	Ngasija
…すると	…すると。仮定を表わす接続助詞。	t'u
…するのは	…するのは。	suja (1)
…するやいなや	…すると。…するやいなや。接続助詞。	Ngasija
…するよりは	…するよりは。	suka
…すればよかった	…すればよかったのに。	hatarumunu

…ずつ	…ずつ。	na
…ぞ	…ぞ。強意の係助詞。	du
…たち	…たち。複数を表す接尾辞。	Nta
…たととしても	…たととしても。…でも。	t'aNtiN
…たら	…たら。	taja
…だか	…やら。…だか。不確定の意を表わす副助詞。	gara
…だから	…だから。原因・理由を表わす接続助詞。	bi
…だけ	…だけ。…ばかり。限定を表す副助詞。	bagai
…だけ	…だけ。	ni
…だそうだ	…だそうだ。伝聞を表す形式名詞。	tuduti (2)
…だったんだな	…だったんだな。	ataribaN *
…だね	…だね。	e
…だね	…だね。	suja (2)
…だよ	…だよ。終助詞。	dja
…て	…て。…して。単なる接続を表す接続助詞。	ti
…てくれる	…てくれる。	hiruN (2)
…ての	…ての。…という。	Ndinu
…ても	…ても。逆接を表わす接続助詞。	baN (1)
…ても	…ても。	jaN
…ても	…ても。逆接を表わす接続助詞。	t'iN
…で	…で。場所を表わす格助詞。	ni
…で	<古>…で。場所を表わす格助詞。	nibi
…で	…で。方法。材料などを表わす格助詞。	si
…であっても	…であっても。	arubaN
…である	…である。断定の助動詞。	aN
…であるのだが	…(で)あるのだが。	aidubuNga
…できる	…できる。可能の助動詞。	riruN
…ですね	…ですね。軽い疑問を表す終助詞。	nisa
…でも	…であったとしても。…でも。	ataNtiN
…でも	…でも。逆接を表す接続助詞。	baN (2)
…でも	…でも。	dima
…でも	…でも。	niN
…でも	…たととしても。…でも。	t'aNtiN
…と	…と。引用を表わす格助詞。	Ndi
…と	…と。並列・共同等を表わす格助詞。	t'u
…という	…ての。…という。	Ndinu

…ないで	…ないで。	Nki
…ながら	…しながら。同時の動作を表す接続助詞。	datana
…なども	…なども。	NtaN
…に	…に。時を表す格助詞。	ni
…に	…に。動作の対象・帰着点等を表わす格助詞。	Nki
…ね	…ね。軽く念を押す終助詞。	i:
…ね	…ね。疑問を表す終助詞。	ja
…の	…の。	nu
…の	…の。準体助詞。	su
…のおおきなひと	…の大きな人という意味を表す接尾辞。	buta
…のかぎり	…の限り。	suNni *
…のそば	…の傍。	bata
…のたび	…の度。	kadi
…のため	…のため。など。	tami
…のとき	…の時。…の間。	t'a (2)
…のなか	…の中。…じゅう。	du
…のに	…のに。逆接を表す接続助詞。	munu
…のほう	…の方, …側の意味を表す接尾辞。	bara
…のような	…のような。	Nninu
…のようにして	…のようにして。…ふりで。	niki
…は	…は。他と区別する係助詞。	ja
…ば	…ば。順接を表わす副助詞。	ba
…ばかり	…ばかり。それだけに限定する意の副助詞。	gatai
…ばかり	…だけ。…ばかり。限定を表す副助詞。	bagai
…へ	…に。動作の対象・帰着点等を表わす格助詞。	Nki
…ほど	…ほど。程度を表す形式名詞。	t'a (1)
…ほどの	…ほどの。…くらの。	Ndaginu
…までも	…までも。	bagiN (2)
…まま	…まま。	taki *
…も	…も。添加等を表す係助詞。	N (1)
…も	…も。事のはなはだしいことを表す係助詞。	N (2)
…やら	…やら。…だか。不確実の意を表わす副助詞。	gara
…よ	…よ。軽い強調を表す終助詞。	Ndja *
…よ	…よ。相手に呼びかけるようにして注意を促す終助詞。	ju:
…よりは	…するよりは。	suka

…よりも	…よりも。	k'aN
ああ	ああ。	N:
ああ	ああ。	a:
あい	藍。	ai
あいご	(魚) アイゴ。	mja:nu
あいご	(魚) アイゴ。	suguiju
あいさつ	挨拶。	aisati
あいさつ	お正月の挨拶。	sugatiniNtu
あいさつ	年をお取りくださいよ (正月の挨拶)。	tucituiwari
あいさつ	起きていらっしゃるんですね (朝のあいさつ)。	ugiwaruNnisa
あいさつ	正月に本家などに挨拶に行くこと。	ujaniNtu
あいしょう	相性。	aisu
あいじん	愛人。	mijarabi
あいじん	愛人。思っている人。	umuja
あいず	合図。	aidi
あいたい	相対。二人が向い合うこと。	ma:cira
あいたしー	アイタシー (遊びの名)。	aitasi:
あいだ	間。	aida
あいだ	(時間の) 間。	ainaka
あいだ	間。	madu
あいだ	(離れているものの) 間。	tanaga
あいだ	…中。…のあいだ。	t'anaga
あいて	相手。	aju
あお	青。	au
あおあざ	青あざ。	c'idiNku *
あおあざ	青あざ。	hurukumai
あおぐ	扇ぐ。	uguN
あおさ	(植) アオサ<アオサ科>。	asa
あおのりいか	(動) アオノリイカ。	c'u:ita
あおのりゅうぜつ	(植) アオノリュウゼツラン<ヒガンバナ科>。	tuNbjaN
あおばのき	(植) アオバノキ<ハイノキ科>。	туруNki *
あおむけ	あおむけになる。	abanaguN
あおむけ	あおむけ。	abanati
あおる	けしかける。	takiraN *
あか	赤。	aga
あか	<新>垢。ふけ。	aga

あか	垢。	gaba
あか	垢。	hurucu
あかい	赤い。	agaNtai
あかいくも	赤い雲。	agaNmu
あかうし	赤牛。	agamaruuci
あかぎ	(植) アカギ<トウダイグサ科>。	agaN
あかざき	(地) 赤崎。与那国町内の字名。	agasati
あかす	明かす。	agaruN
あかつち	赤土。	agaNtaduru
あかつち	土の一種。粘りと、栄養があり、一番良質の土。	ma:di
あかとんぼ	(昆) 赤とんぼ。	agaagidaN
あかはだぐす	(植) 「植物方言集」によれば、アカハダグス<クスノキ科>。	kaNpaki:
あかまた	(動) サキシマアカマタ (蛇の名)。	hiNpa
あかまめ	(植) 赤豆。	guNgacira
あかまんぼう	(魚) アカマンボウ。	ho:cju
あかみみす	(植) アカミミス<アカネ科>。	mimiziN *
あかめがしわ	(植) リュウキュウアカメガシワ<トウダイグサ科>。	NdaNgaru *
あかめがしわ	(植) アカメガシワ<トウダイグサ科>。	kasagi
あかり	明り。	aga *
あかるい	明るい。	agaN
あかるく	明るくなる。	agaruN
あかるくする	明かるくする。	agaraN
あかんぼう	赤児。	agaNga
あがくこと	寝てあがくこと。	ninumai
あがりさき	(地) 東崎。	agaisati
あがる	上がる。揚がる。	agaruN
あきない	家畜の交換。売買。行商。	aNnai
あきる	飽きる。	biNdiruN
あきる	飽きる。降参する。	uki-kiruN
あきれかえる	あきれかえる。	c'imuki abanaguN *
あぎんだ	(地) アギンダ。	agiNda
あくあく	(灰汁)。	agu
あく	(穴が) 開く。	hujiruN
あく	空く。	upuN ?

あくてんこう	悪天候。	danawasiki
あくび	あくび。	agui
あくよく	<新>悪欲。	akujuku
あくりょう	懸かりもの。悪霊。	kagaimunu
あくりょう	懸かりもの。悪霊。	kagaimuN
あぐら	あぐら。	samaNtui
あける	開ける。	agiruN
あける	開ける。広げる。	biragiruN
あける	間を広げる。	hicimiruN
あける	穴などをあける。	hujaN
あけること	荒地を開けること。	kajudaagi
あげる	上げる。揚げる。	ajiruN
あげる	差し上げる。…してあげる。	ujaN
あこう	(植) アコウ<クワ科>。	agu
あご	あご。あごの先。	utuḡai
あごのはし	あごの両端のつながった所。	kagudi
あさ	(植) マオあるいはカラムシ。苧麻。イラクサ科の植物。	bu:
あさ	苧麻をつむぐこと。	bu:umi
あさ	麻を糸状にしたもの。	bukumi
あさ	朝。	t'umuti
あさい	浅い。	asaN
あさい	浅い。	asatati
あさだ	浅田。	asada
あさって	明後日。	asati
あさひ	朝日。上る太陽。	aj
あさぶくろ	麻袋。	tusiNkuru
あさゆう	朝夕。	asadusaN
あさゆう	朝夕。	asajusaN
あざ	あざ。	ada
あざみ	(植) アザミ<キク科>。	adami
あざな	(地) 帆安。与那国町内の字名。	NdaN
あざな	(地) 帆安上原。与那国町内の字名。	NdaNuibaru
あざな	(地) 島仲。与那国町内の字名。	Nmanaga
あざな	(地) 嘉田。与那国町内の字名。	kata
あざな	(地) 貢原。与那国町内の字名。	kuNbaru

あざな	(地) 貢馬。与那国町内の字名。	kuNma *
あざな	(地) 久部良。与那国町内の字名。	kubura
あざな	(地) 北浦野。与那国町内の字名。	niciuranu
あざな	(地) 西百嘉。与那国町の字名。	nisimaka
あざな	(地) 野底。与那国町の字名。	nusuku
あざな	(地) 桃原。与那国町内の字名。	tubaru
あざな	(地) 比川。与那国町内の字名。	Ndimura
あざな	(地) 阿陀尼花。与那国町内の字名。	adanibana *
あざな	(地) 赤崎。与那国町内の字名。	agasati
あざな	(地) 盤田。与那国町内の字名。	baNda
あざな	(地) 屋手久。与那国町内の字名。	datigu
あざな	(地) 与那国嵩。与那国町内の字名。	dunaNdagi
あざな	(地) 南帆安。与那国町内の字名。	haiNdaN
あざな	(地) 南浦野。与那国町内の字名。	haiuranu
あざな	(地) 比川田原。与那国内の字名。	higawataburu
あざな	<古> (地) 久部良。字名。	kuburi
あざな	(地) 久座。与那国町内の字名。	kuza
あざな	(地) 所野。与那国町内の字名。	tugurunu
あざな	(地) 内之田。与那国町内の字名。	utinuta
あざわらい	あざ笑い。	adibarai
あし	足。	haN
あしあと	足跡。	haNnusa
あしおと	足音。	acinagui
あしおと	足音。	aciutu
あしくび	足首や甲のあたり。	haNnuca
あした	明日。	ata
あしでまとい	足手まとい。	sasamatai
あしのうら	足の裏。	haNnubata
あしのうら	足の裏。	haNtabata
あしのこう	足の甲。	haNnukuci
あしのゆび	足の指の付け根の裏側。	duiki
あしば	足場。	aciba:
あじ	味。	adi
あじ	按司。王様。領主。	adi *
あじ	(魚) アジ科の魚の総称。	ga:ra
あじのつま	奥方。按司の妻。	bunadara

あじみする	味見する。	adi-kiruN
あじやしき	(地) 按司屋敷。	adidasiki
あずかる	預かる。	aNkaruN
あずき	小豆。	agamami
あずき	小豆。小さい豆の意。	kumami
あずきごはん	あずき御飯。	agamamii:
あずきごはん	小豆入り御飯。	kasiNki
あずきごはん	あずきご飯。	ma:miguhaN
あずきもち	あずき餅。	tunugamuti
あずけ	預け。	aNki ?
あずける	預ける。	aNkiruN
あせ	汗。	asi
あせも	あせも。	asibu
あせも	あせも。	asiyasa
あぜ	低い畦。	Nmaabuci
あぜ	畦。	abuci
あぜ	田の中に臨時に作る畦。	abucidi
あぜ	畔。畔道。	amuti
あぜ	畦。	tanusui
あぜのくさ	畦の草を焼くこと。	abucimujasi
あぜのない	畦のないところ。	kamiabuci
あぜふみ	畦踏み。	abuciNmi
あぜみち	あぜみち。	sui
あぜをつくること	畑にあぜを作ること。	inutiagi
あそこ	あそこ。	kama
あそこに	あそこに。あそこで。	kami
あそび	人助け遊び(子供の遊び)。	akataNte:
あそび	遊びの一種。	hippaiarasi
あそび	イモガイを使った遊び。	hutugisubu
あそび	ビーダマ遊び。	midama
あそび	遊戯の一種。「小さな棚」の意。手ばしご。	tanati
あそぶ	遊ぶ。	aNbuN
あそぶ	遊びの一種。転ばし勝負。	kurubasisjo:bu
あたえる	取らす。与える。	turaN (1)
あたたかい	温かい。	nucaN
あたためる	温める。	aciraN

あたためる	緩める。	durumiruN
あたためる	種粃を温めること。	ukumi
あたま	頭。	miNburu
あたらしい	新しい。	atarasaN
あたり	あたり。辺。	kata
あたりさわり	あたりさわり。	t'ataisabai
あたる	当る。合う。	ataruN
あだにばな	(地) 阿陀尼花。与那国町内の字名。	adanibana *
あだん	(植) アダン<ソテツ科>。	adanu
あだんのかれ	アダンの枯木。	adanuhura
あだんやま	阿檀山。アダンの生い茂っている山。	adanudama
あっきがい	(貝) アッキガイの総称。	micaja:
あっさり	(味などが) 油っこくない。(性格などが) あっさりしたさま。	sabisabi
あったら	あったら。	arubaja
あっちこっち	あっちこっち。(自分が中心になる)。	subaca
あつい	厚い。	acaN
あつい	暑い。熱い。	acaN
あつかい	扱い。	akai
あつかい	扱い。	asikai
あつまる	集まる。	acimaruN
あつまる	寄り合う。集まる。	duraN
あつまること	多勢集まること。	ukkumi
あつめる	集める。	acimiruN
あつめる	囲む。1か所に集める。	kaniruN
あてる	当てる。比べる。	atiruN
あでく	(植) アデク<フトモモ科>。	adika *
あと	跡。	atu
あと	(時間を示す) 後。	atu
あとおし	後立て。後押し。	kucigagi
あとずさり	後ずさり。驚いて退くこと。	acisaŋai
あとずさり	後ずさり。	dutiki
あとつぎ	後継ぎ。	atucigi
あとなえ	後苗。	atunai
あな	穴。	a:bu
あな	穴。	anaNpu

あな	帆柱の先にある帆網を通す穴。	c'inakakija
あな	岩の下にあいている大きな穴。洞窟。	daja
あな	小さい穴。	hika
あな	柱の差し込みをうける穴。	hiranuhi
あな	帆柱を通す穴。	usigakiNmi
あながあく	穴があく。	hikiruN
あなた	あなた。おまえ。	Nda
あなた	あなた。サトマイヤ。	satomaija ?
あなたたち	あなた達。おまえ達。	Ndi
あなのな	(地) 干瀬にある穴の名。	agaNtaNbu
あに	すぐ上の兄。	bjati
あに	二番目の兄。	nagabja
あに	三番目の兄。	nagabjati
あに	二番目の兄。	naguda
あに	三番目の兄。	nagudati
あに	すぐ上の兄。兄の内で一番年したの人。	sunati
あに	一番上の兄。	ubja
あに	一番上の兄。	ubuda
あね	四番目の姉。	ati
あね	二番目の姉。	nagani
あね	三番目の姉。	naganiti
あね	一番上の姉。	ubani
あの	あの。	kanu
あのように	あのように。	kaNni
あは一	納得する時に発する語。	aha:
あばた	あばた。	adanigu *
あばた	あばた。天然痘のあと。	kusugudahaicari
あばれる	酒を飲んで暴れる事。	kiNdai
あばれること	急に狂気になり、暴れ出すこと。	huridamanui
あばれんぼう	暴れん坊。生意気。	namabura
あばれんぼう	山武士。暴れん坊。	damabuci
あひる	(動) アヒル。	abira
あひる	(動) カントウアヒル (広東アヒル)。	kaNduNabira
あびる	浴びる。	amiruN
あふれでる	(水などが揺れ) あふれ出る。	dutaburiruN
あふれるさま	あふれるさま。たくさん。	aNdikaNdi

あぶ	(昆) アブ。牛蠅。	ubabu
あぶない	危ない。	udubusaN
あぶみ	あぶみ。	aju
あぶら	油。	aNda
あぶら	ナタネ油。	nadaniju
あぶらっこい	油っこい。	aNdabutaN
あぶらつぼ	油壺。	aNdacibu
あぶらにく	脂肉。	haraga
あぶらのかす	油のかす。	aNdakaci
あぶらばこ	油箱。	aNdabagu
あぶるに	あぶって焼く。火にあてる。	kagaN
あまい	甘い。	amaN
あまい	非常に甘い。	amaNkuricai
あまえる	甘える。	p'asabi-kiruN
あまぐも	雨雲。	amigumu
あまざけ	甘酒。もろみ。	murun
あまちゃづる	(植) アマチャヅル<ウリ科>。	kusukaNda
あまのがわ	天の川。	tiNnuburihuci
あまのがわ	天の川。	ubuka
あまのじゃく	あまのじゃく。	aninagu
あまみやだぐ	(昆) 虫の一種。	amamijadagu
あまらす	余らす。	amaraN
あまり	あまり。	naNdu
あまる	余る。	amaruN
あみ	網。	aN
あみ	魚を焼く網。	amada
あみ	網を揚げるもの。	amitabuja:
あみ	まっすぐのびた網。	kitaaN
あみ	網の上部。	ukibai
あみ	網。投網。	utiaN
あみがさがい	(貝) アミガサガイ。	ma:katagaja:
あみがさぎり	(植) アミガサギリ<トウダイクサ科>。	kasa *
あみのかぶ	網の下部。	acibai
あみばり	網編具の名。網針。	agui *
あむ	編む。	NmuN
あむこと	菱形の模様に編むこと。	bajaami

あめ	雨。	ami
あめ	茫種の頃降る雨。	bu:suami
あめ	慈雨。日照り続きの後の雨。	dugabuami
あめ	大雨。	ubuami
あめんぼ	(昆) アメンボ。水上を歩く大型の蚊のようなもの。	mitijusa
あやかる	あやかる。	ajagariruN
あやかる	あやかる。	ajagaruN
あやかる	あやかる。	karui-kiruN
あやす	あやす。	adaNkuN
あやまる	謝まる。	barasa-kiruN
あやめる	あやめる。競争する。	ajamiruN
あらい	荒い。	araN
あらいばち	洗い鉢。木製の芋洗い用。	tu:ni
あらう	洗う。	aruN
あらかじめ	予め。前もって。	maikaniti
あらかわさき	(地) 新川崎 (岬名)。	aragasati
あらかわばな	(地) 新川鼻 (岬名)。	aragabana
あらみず	新水。	aramidi
あり	(動) アリ (蟻)。	aja
あり	(動) 羽蟻。	sasija
ありがとう	ありがとう。	hugarasa
ありなさる	ありなさる。	aiwaruN
ありのまま	ありのまま。	arumaNka
ありはする	ありはする。でありはする。	aijakiruN
ある	ある。	aN
ある	ある。	aru
あるく	歩く。来る。通う。	aiguN
あるくこと	<幼>歩くこと。	aNjo
あるじ	主。	arudi
あれ	あれ。	ai
あれ	あれ。驚いた時発することば。	ija
あれ	あれ。彼。	kari
あれこれ	あれこれ。	daNdaN
あれこれ	あれこれ。なんとかかんとか。	nu:nu ku:nu
あれち	荒地。まだ開墾されていない農地。	anici

あれち	荒れ地。	arici
あれなど	あれなど。	kaNta
あれまあ	あれまあ。驚いた時に発する語。	ajaju:
あわ	粟。	a:
あわ	泡。	aNbuku
あわす	合わす。	aN
あわせ	裕。つづれ。	k'utaNnu
あわたる	慌てる。急ぐ。	abatiruN
あわたる	慌てる。	sudikiruN *
あわたんぼう	あわたん坊。要領の悪い者。	atagaci minumunu
あわたんぼう	あわたん坊。	t'uNcaimunu
あわもり	<文>泡盛。	awamura
あわれ	あわれ。みじめ。苦勞。難儀。	ahari
あんこ	あんこ。	bata
あんこく	暗黒。	dwaNcjaNkiri
あんしんする	心をなだめる。安心する。	c'imuduruN
あんなに	あんなに。	karini
あんもち	あん餅。	bata irjaru muti
い	亥（十二支の一つ）。	bi:
い	(植) イ<イネサ科>。	di:
い	胃。	i:
いいあそい	言い争い。言い合い。	Ndiarasi
いいつける	言いつける。伝える。	tuNkiruN
いいつける	訴える。言いつける。	utuN
いいつたえ	由来。言い伝え。	durai
いいつたえ	諺。言い伝え。	munuimitati
いいふらす	言いふらす。	subikiruN
いいふらすこと	言いふらすこと。	Ndihajasi
いいわけ	骨惜しみ。なまけること。	huju *
いう	言う。	NduN
いえ	家。	da:
いえ	お産のあった家。	siruja
いえ	根太。	dugamuti
いえなり	家鳴り。	da:nai *
いへのけた	家の桁。	da:nukita
いへのもけい	差桁式の家の模型。	kaNdana

いえをつぐ	家を継ぐ。	da-kiruN
いおう	硫黄。	duja
いか	(動) イカ。	ita
いかつりばり	イカ釣擬餌針 (漁獵用具)。	ikaju:
いかり	<外> 錨。	aNka
いかり	怒り。はらだち。「根性」の転意。	kuNdu
いかりくるう	怒り狂う。	ma:nuruN
いがむ	いがむ。仲たがいする。	dugamuN
いき	息。	iti
いきがい	生きがい。	itikai
いきき	行き戻り。行き来。	itimudui
いきぐるしい	息苦しい。	itigurisaN
いきたまま	生きたまま。	ititaki
いきているあいだ	生前。生きている間。	idiburuta
いきぬき	息抜き。小休止。	ibidugui
いきもの	生き物。動物。	itimuci
いきる	生きる。	ikuN
いぎ	意義。物のわけ。	mununubagi
いく	行く。	hiruN
いく	行く。終止形は単独では使わないようである。	iguN
いくさする	戦争する。大騒ぎする。	ikuca-kiruN
いくじ	育児。子育て。	agamisudati
いくつ	いくつ。	iguci
いくど	幾度。何回。	igumuruci
いくにち	幾日。	i(:)gunagaN
いくにち	幾日。何日。	iguga
いくら	いくら。	igurati
いぐち	兔唇 (いぐち)。	Nbakagi
いけ	池。	iki
いけ	久部良にある池。	kuburamitu
いけいれん	胃けいれん。	i:kamirari
いけいれん	胃けいれん。	kamirari
いけどり	生け捕り。	itidui
いけのはし	池の端。	mitunuhata
いける	(花などを) 生ける。	ikiruN
いげた	井桁 (いげた)。	kanuti

いこう	物を掛けたりする長い棒。	naNdaguci
いこく	異国。	ikuku *
いこつ	遺骨。	c'iNbuni
いこつ	遺骨。仏骨。	huci
いさり	いさり (漁)。	Ndai
いさん	遺産。	mutudaisaN
いざこざ	いざこざ。	munuNtariaNtari
いざり	いざり。	Nbibura
いし	石。道にころがっている石。	icibugu
いし	<古>「いぬがん」の東南方にある大きな偏平の黒石。	ita *
いし	追いこみ漁に使う石。	siricika:isi
いし	硬い石。	tamaicibugu
いし	大きな石。	ubuici
いし	土台石。	ujaisi
いし	サンゴが死んでできた石。	uruici
いしあそび	石遊び。	icibugu
いしがき	石垣。	gusiku
いしがき	(地) 石垣島。	icinagicima:
いしがき	きれいに削ってある石垣。	kiNdigusiku
いしがきじま	(地) 八重山。石垣島。	dama
いしがんとう	<移>石敢当。	isigaNtu
いしがんとう	石敢当。	ma:nugimunu
いしがんとう	石敢当。	t'uhaNsiicibugu
いしずえ	礎。	p'idisi
いしだいく	石大工。	icidaigu
いしだら	石だら。	icidarai
いしなご	石ナグ (子供の遊び)。	diNgi
いしなご	石ナグ (遊技の一種)。	duNgi
いしゃ	医者。	isa
いしょう	花嫁衣装。	kuNdiNnani
いしょくする	移植する。	datu-kiruN
いじ	意地。我。	ga
いじがつよい	我 (意地) が強い。	ga:susaN
いじのわるい	意地の悪い人。	danasimuti
いじめる	いじめる。	asikuN

いじめる	いじめる。	hisikiruN
いじめる	いじめる。	idimiruN
いじめる	押さえつける。いじめる。	hiNtakumiruN
いじゅうしゃ	移住者。旅の人。	tabinutu
いじをだす	意地を出す。力む。	idiNdaN
いす	椅子（座り物）。	Ntuimunu
いすずみ	（魚）イスズミ。テンジクイサギ等の魚。	ba:bja
いすのき	（植）イスノキ<マンサク科>。	duciji
いすのき	（植）イスノキ<マンサク科>。	dutunu *
いずみ	泉。	NdimiN
いせえび	（動）イセエビ（甲殻類）。	iN
いぜん	かねて（以前）。	kanuti
いそ	磯。	isu
いそいそと	いそいそと。うれしそうに。	sjanisjani
いそいで	急いで。	ti: *
いそいで	急いで。	umarai
いそがしい	忙しい。	isugasaN
いそがす	急がす。	sunuNgaN
いそがす	急がす。	uihuguN
いそぐ	急ぐ。	isuguN
いそばこ	磯箱。	isubagu
いそべ	磯辺。	isubibata
いそべ	磯辺。	isunuhata
いそまぐろ	（魚）イソマグロ。	hagacju:
いそまぐろ	（魚）イソマグロ。	tugagiN
いた	ピシンコの型を取る板。	p'isiNkoita
いた	ふなべりに付ける板。	tanaita
いたい	痛い。	ajaju:
いたじい	（植）イタジイ<ブナ科>。	c'iniki *
いたずら	いたずら。見戯。	munuNtai
いたずら	いたずら。	tiramai
いたずらっこ	いたずらっこ。	tiNtaikiagami
いたぜに	板銭。神仏に供える紙銭の一種。	itadiN
いただき	山や丘のいただき。	c'idi
いたたく	いたたく。	tabarariruN
いたのま	板の間。	itani

いたばん	<新>板番。料理人。	itabaN
いたます	痛ます。	damaN
いたみ	痛み。病気。	dami
いたむ	病む。痛む。	damuN
いたむ	<新>いたむ。	itamuN
いためもの	いためもの。	iriti
いためもの	抄めもの。	maNpani
いち	1。t'uいちがつ一月。	sugatidici
いちごう	<新>一合。	iciNju:
いちじのがれ	一時逃れ。	nainuhaNsi
いちぞく	一族。傍系の血統。	utudamari
いちど	一度。	t'umuduci
いちど	一度。	t'umuruci
いちにち	1日。	hittui
いちにんまえ	立身。(親が) 子供を一人前にさせる事。	diciN
いちねんき	一年忌。	du:ni
いちば	市場。	mati
いちばん	一番。最も。	itiN
いちばんざ	一番座。客間。	itibaNda
いちばんどり	一番鶏。	itibaNnumita
いちもん	一門。	itimuN
いちやごもり	一夜籠り。	t'ujurugumi
いちぢ	意地。	idi
いっか	一家。	ika
いっきまい	一期米。一期作。	ikimai
いっさくじつ	一昨日。	Nnubututi
いっしゅうかん	7日。1週間。	naNka (1)
いっしょ	一緒。	maduN
いっしょ	一緒。	t'uci
いっしょう	升。液体を測る時の単位。	bagaci
いっしょう	命中。一生。	nutidu
いっしょう	一升(酒の場合)。	t'ubagaci
いっしょうけんめい	一生懸命にしている事。	hamaisiki
いっちょうら	いっちょうら。	maminuka
いっとうだい	(魚) イットウダイ科の魚の総称。	agaiju
いっぱい	いっぱい。	sipai

いっぽう	一方。	t'ukata
いつ	いつ (何時)。	ici
いつでも	いつでも。	igunaga
いつまでも	いつまでも。	icibagiN
いつも	いつも。	iciN
いと	織物の経糸。たて糸。	kasi
いと	糸。	nuimi
いと	経糸。	tatikasi
いとうぬぶし	イトウヌ節。	itunubudi ?
いとぐるま	糸車。	dama
いとこ	いとこ。	itigu
いとまき	糸を巻き付けるもの。H型になっているもの。	kasikakidama
いとわく	糸枠。	maidana
いど	井戸。	ka:
いなか	田舎。端村。	hamura
いなか	田舎。	inaga
いなかむら	田舎村。	ha:mura *
いなかもの	いなか者。	inagamuci
いなくら	稲倉。	sira
いなさく	稲作。米作。	maiku
いなびかり	稲光り。	huti
いなむら	いなむら。	sira
いぬ	戌 (十二支の一つ)。	iN
いぬ	<新>犬。	inu
いぬがん	(地) イヌガン。	inugaN
いぬばしり	犬走り。家の軒下の部分。	amasuda
いぬびわ	(植) コウトウイヌビワ<クワ科>。	akakubi *
いぬびわ	(植) イヌビワ<クワ科>。	itaNda *
いぬほたるい	(植) イヌホタルイ<カヤツリグサ科>。	damarugi *
いぬまき	(植) イヌマキ<マキ科>。	kja:gi
いぬまき	(植) イヌマキ。	kjaNgi
いね	稲。米。	Nni
いね	稲を広げてほすこと。	a:di
いね	稲を地面に広げてほすこと。	aditihusi
いね	破れ米。実らない稲。	daNdimai
いね	陸稲。	hatagimai

いね	水腐れした稲。	kuburimai
いね	実が小さい稲。	mi:piramai
いね	十分実らない稲。	namamai
いね	実の入っていないガラばかりの稲。	sibugumai
いね	(植) 稲の一種。	t'aNkuramai
いねかり	稲刈り。	maikai
いねかりがま	稲刈り鎌。	maikaiirara
いねかりきもの	稲刈り用の着物。	maikaiNnani *
いねがみのる	(稲などが) 実っている状態。	urumu
いねこき	稲こきをすること。	p'asi
いねのはな	稲の花。	mainuhana
いねのふし	稲の節。	mainubuci
いねのほ	稲の穂。	mainuhu
いねむり	いねむり。	ninubui
いのしし	(動) イノシシ。	umuda
いのち	命。	nuti
いのちびろい	命拾い。	nutimuN
いはい	位牌。	ihai
いばら	(植) オキナワサルトリイバラ<ユリ科>。黒 の染料とする。	kurukaNda
いばりもの	威張り者。	ibaja
いばる	威張る。	ibaruN
いびき	いびき。	hanabuti
いぼ	いぼ。	iNbi
いぼ	いぼ。	sunī
いぼあなごう	(貝) イボアナゴウ<ミミガイ科>。	maNna
いぼきょうだ	異母兄弟姉妹。腹違いの兄弟姉妹。	batakainu utuda
いぼくさ	(植) イボクサ<ツユクサ科>。	agaca
いぼたぐさぎ	(植) イボタクサギ<クマツヅラ科>。	mituhu
いま	今。	nai
いまさっき	今さっき。	naigati
いましめる	いましめる。	imasimiruN
いまのばあい	今の場合。	nainuba
いみ	産後の忌み。	siru
いみ	喪。忌み。	imi
いみあけ	忌み明け。忌み払い。	imibarai

いみもの	忌み物（動物の死骸など）。	Nnimunu
いも	（植）イモの一種。	katakuriuNti
いも	炊いた芋を叩きつぶすこと。	katati
いも	イモムシにくわれ、あばたの様な模様のある芋。	kusugudahaicariuNti
いもがゆ	芋を入れたおかゆ。	uNtinudu:
いもごはん	芋の御飯。	uNtinui:
いもじる	芋を入れた汁。	uNtinuciru
いもちびょう	いもち病の一種。	agaciri
いもちびょう	いもち病。	c'iri
いもちびょう	葉のいもち病。	ha:ciri
いもちびょう	穂のいもち病。	hu:ciri
いものす	芋の酢。	uNtinuhairi
いもむし	（昆）イモムシ。	duduN
いももち	芋餅。	uNtimuti
いもようき	芋容器。	gadi
いもり	（動）イモリ。	damacirubi
いやがらせ	いやがらせ。他人にいたずらすること。	bataku
いらいらすること	いらいらすること。心配事がある時など。	c'imusasaraN
いらっしゃる	いらっしゃる。	waruN (1)
いりおもて	（地）西表。	irimutu
いりぐち	牧場の入口。	du:
いりぐち	入口。	haiguti
いりぐち	（田畑の）入口。	iNguti
いりぐち	台所の入口。	iraguti
いりび	<古>（地）比川村発祥の地。	iribi
いりむこ	入り婿。	irimugu
いる	居る。	buN
いる	射る。	iruN (1)
いるか	（動）イルカ。	hitu
いれかえる	容器から容器へ入れかえる。	ugaN
いれずみ	入墨。	hadici
いれもの	小さな入れ物。	gadi
いれもの	itu（葛のつる）をさいて作った入れ物。	idiru
いれる	（穴などに）入れる。はめる。	NgiruN
いれる	入れる。おさめる。	hajaN
いれる	入れる。	iriruN

いろ	地色。	diiru
いろ	色。	iru
いろきちがい	色きちがい。好色女。	saNswana
いろけがでる	年頃。春情。色気が出ること。	irukiNdi
いろづけ	色付け。	irugi
いろまじり	色混じり。	ajami
いろり	いろり。	diru
いわ	<古>立神岩。頓岩。	tatigami *
いわい	13歳(数え年)の祝い。	dusaNnudai
いわい	祝い。	dwai
いわい	鍛冶屋の祝い。ふいご祭。	kaNcjanudai
いわい	97才の祝(風車の祝)。	kadiNmajanudai
いわい	97才の祝い。	kadimajadai
いわい	嫁入りの祝い。	nidamutinas
いわい	終わりの祝い。	subinudai
いわい	出産10日目の祝い。	tuganudwai
いわい	米寿の祝い。	tugatidwai
いわい	婚約祝い。	ujahamucibi
いわいのことば	祝いの言葉。	datudagi
いわう	祝う。	dwaikiruN
いわがに	(動)イワガニ。	ugaNma
いわのつつぬ	(岩の)筒抜けた所。	duka
いわのな	岩の名。比川湾中に立っている。	Nburisi
いわのわれめ	岩の割れ目。谷。	bari
いわま	岩の間。	icinu p'asagu
いわれ	いわれ。	duri
いわれ	いわれ。由来。	ibari
いんかく	陰核。	hi:nugirai
いんけい	陰茎。	mara
いんもう	陰毛。	huruNgi
いんもん	陰門。	hi:
う	卯(十二支の一つ)。	u:
ういばる	(地)ウイバル。	uibar
うえ	上。	ui
うえ	上。上の方。	ujabi
うえかえ	植え替え。	bi:kai

うえざと	(地) 上里。与那国町の字名。	udatu
うえじに	飢え死に。	kariNni
うえたもの	後から植えたもの。	atubi
うえてのはば	植え手の幅。	haga
うえのほう	上の方。	wadi
うえる	植える。	biruN
うえる	飢える。	dasakiruN
うえる	飢える。お腹がすく。	kariruN
うえる	植えるのが遅いこと。	tiniNsa
うえること	苗を少なく植えること。	ti:uti
うお	(魚) カマス類の魚。	kamasa
うお	(魚) ヒメジ科の魚の名。	katagaci
うおのめ	うおのめ。	ijunumi
うかべる	浮べる。	utaN *
うき	浮き的一种。	junuka
うき	うき的一种。	tugai
うき	浮き。	ugi
うきぐさ	寄り草。浮草。	duigusa *
うきぶくろ	魚の浮き袋。	suNkumja
うく	浮く。	utaruN
うけうけ	(魚を捕る具)。	umitiru
うける	受ける。	ugiruN
うごかす	動かす。	uigaN
うごき	動き。	uiti
うごく	動く。	uiguN
うさぎ	兎。	usaNgi
うし	<幼>牛。	Nmo
うし	赤牛。	agauci
うし	耕作用の牛。	kaniuci
うし	壮年のおす牛。	kuttja
うし	(動) 若い雄牛。	nakutja
うし	成長した雌牛。	namja
うし	雌の小牛。	namja:ati
うし	在来種の牛。	simauci
うし	牛的一种。	t'uuci
うし	乳を飲む頃の牛。	uNnuga

うし	老年の大きな雄牛。	ubutja
うし	丑（十二支の一つ）。	uci
うし	牛。	uci
うしなう	失う。	udugiruN
うしばえ	（昆）アブ。牛蠅。	ubabu
うしろ	後。	c'ui
うしろ	後ろ。	uccu:
うしろあし	後足。	c'uihaN
うしろがわ	後側。	c'ubara
うしろだて	後立て。後押し。	kucigagi
うす	白。	Nnicajuci
うす	もみを半分ぐらい取るためのつき臼。	Nniciruuci
うす	もみを完全に取るためのつき臼。	c'a(N)giuci
うす	精米用臼。	c'ajuci
うす	すり臼。	kumihikasiuci *
うす	つき臼。	uci
うすい	薄い。	hicaN
うすいかゆ	薄いかゆ。お盆に仏壇に供える。	kainudu
うすいくも	薄い雲。かすみのような雲。	kiriNmu
うすべににがな	（植）ウスベニニガナ<キク科>。	turuna *
うずら	（鳥）ウズラ。	uduru
うそ	嘘。	k'asi
うそ	嘘。	tubja
うそつき	嘘つき。	k'uimunui
うそつき	嘘つき。	tubjamunu
うた	タナドゥリ（種取り祭）に唄われる歌。	inigadani
うた	唄。	itunubudi *
うた	<文>歌の名。猫小節。	majagwa: *
うた	歌の一種。ミティ唄。	mitiuta
うた	三味線歌謡の一種。ションカネ。	suNkani
うた	歌。	uta
うたき	（地）トゥグル御嶽。	tuguruutaki
うたきのせわ	拝所の世話役。	tidibi
うたきめい	<古>御嶽の名。	ujabaru *
うたたね	うたた寝。	ataniNdi
うちがみ	打ち紙。	utikabi

うちのた	(地) 内之田。与那国町内の字名。	utinuta
うちはれる	うち晴れる。すっかり晴れる。	utihariruN *
うちまた	内股。	utimumu
うっけつ	うっ血。	c'ikuN
うったえ	訴え。指示。命令。	utai
うつくしい	美しい。	abjaN
うつくしい	美しい。清潔である。	surasaN
うつくしいたま	玉の一種。美しい玉。	mibucinu tama *
うつす	移す。	ucuN
うつす	写す。	ucuN
うつぶす	うつぶす。うつむく。	usubuN
うつぶせになる	うつぶせになる。	narabataruN
うつぼ	(魚) ウツボ。	agaudu
うつる	映る。	uciruN
うつる	移る。	uciruN
うていみてい	<古> (地) ウティミティ。	utimiti
うで	腕。	kaNna
うでまくら	腕枕。	udimagura
うなぎ	(魚) 海にいる小さなウナギ。	dagina
うなぎ	(魚) うなぎ。	nada
うなじのほね	うなじの骨。	hutugibuni *
うに	(動) ウニ。	Ngidata
うね	(田の) うね。	uni
うねり	うねり。	musai
うばいとる	奪い取る。	bagaituruN *
うばま	(地) ウバマ。	ubama
うぶぎ	産衣。初衣。	haciNnani
うぶげ	産毛。	umukanaN
うぶしばな	(地) ウブシバナ。	ubusibana
うぶでいばる	(地) ウブディバル。	ubudibaru
うぶどうなぬはま	(地) ウブドゥナヌハマ。	ubudunanuhama
うぶんどうやま	(地) ウブンドウ山。	ubuNdudama
うま	馬。	Nma
うま	午 (十二支の一つ)。	Nma
うま	馬の判。	NmanuhaN

うまのすずくさ	(植) リュウキュウウマノスズクサ<ウマノスズクサ科>。	ma:kaNda *
うまはなさき	(地) 馬鼻崎。	Nmabana (sati)
うまや	馬舎 (うまや)。	Nmanuda
うまる	埋まる。	umaruN
うまれかほう	生まれ果報。	mariNḡabu *
うまれかわり	生れ変り。	marikabai
うまれかわり	生れ変り。	marikai
うまれつき	生まれつき。	marimama
うまれる	生れる。	mariruN
うみ	東の海。	aḡainutu
うみ	与那国島の近海名。	haigamati *
うみ	与那国島の近海名。	hainusuni
うみ	<古>海洋。	tu:
うみ	海。	uNnaga
うみ	膿。	uNtu
うみうなぎ	(魚) ウミウナギ。	udu
うみづき	産み月。臨月。	nasidici
うみなり	海鳴り。	c'inunagui
うみのふかみ	(地) 海岸の急に深くなっている所。	muduru
うみへび	(動) エラブウミヘビ。	irabu
うみをだす	はれものの膿を出す。	ajaN
うむ	生む。	naN
うめる	埋める。	udugumiruN
うやまう	敬う。	ujamiruN *
うら	裏。	ura
うら	二番座あるいは三番座の裏。	uti
うらおもて	うらおもて。両面。	uraumuti
うらがえし	裏返し。	kiNmaja
うらがえし	(着物の) 裏返し。	kimaja
うらざ	裏座。(二番座の後ろ)。	miNḡajadu
うらざ	裏座。	urada
うらじろがし	(植) オキナワウラジロガシ<ブナ科>。	kasiNgi *
うらの	(地) 浦野。与那国町内の字名。	uranu
うらばるみ	(地) ウラバルミ (北浦野)。	urabarumi
うらぶだけ	宇良部岳の周囲の山々。	iraNda

うらぶだけ	(地) ウラブ岳。	urabudaki
うらみをはらすこと	恨みをはらすこと。	mukuikaisi
うらむ	恨む。	uramuN
うらやましい	ねたましい。うらやましい。	uramisaN
うる	売る。	uruN
うるうどし	うるう年。	duituci
うるおうこと	潤うこと。	uri
うるさい	うるさい。	kacimasaN
うるちごめ	うるち米。	sagumai
うるめいわし	(魚) ウルメイワシ。	kiNmi
うれしい	嬉しい。	sjanaN
うれすぎ	(稲が) 熟れすぎること。	umiciNgiri
うろこ	うろこ。	itu
うろこぐも	うろこ曇。	ituNmu
うろことり	鱗とり。	i:kikazimunu *
うわさ	悪いうわさ。	danasata
うわさ	沙汰。うわさ。	sata
うん	運勢。運。	uNti *
うんか	(昆) ウンカ<ウンカ科>。	uNka
うんめい	運命。	maridu *
え	(鋏などの) 柄。	dui
え	絵。	i:
え	(刃物などの) 柄。	k'a:
えがお	笑顔。	baraicira
えきしゃ	易者。ユタ。	saNdiNsu
えきびょう	はやり。疫病。	hajari
えくぼ	えくぼ。	c'iranutaraiti
えくぼ	えくぼ。	kamatinu taraiti
えくぼ	えくぼ。	taraiti
えこひいき	えこひいきする。	kata-kiruN
えごのき	(植) エゴノキ<エゴノキ科>。	ta:ma *
えさ	<古>鰹漁の餌。	huru
えさいれ	豚の餌入れ。	wa:nutarai
えさをくう	(魚が餌を) 食う。	p'uN (2)
えだ	枝。	duda
えだ	枝。	juda

えら	えら。	adi
えらのほね	えらの骨。	adibuni
えらぶ	選ぶ。	irabuN
えらぶた	えらぶた。	baNbani
えり	襟。	uN
えん	縁。関係。	iN
えんぐみ	縁組。	iNgumi
えんまん	<新>円満。	iNmaN
えんりよ	遠慮。	iNdu
お	尾。	duNpani
おい	甥。	bjukati
おい	おい。めい?。	buiha
おいかける	追いかける。	uikagiruN
おいこみ	追い込み。	uiharaci *
おいしい	おいしい。	maN
おいだす	追い出す。	uiNdaN
おいぬく	追い抜く。	uinuguN
おいはらう	追い払う。	uicaraN
おう	追う。	uN
おうぎ	クバの扇。	kubauN
おうぎ	扇。	uN
おうさま	王様。	u:bu: *
おうさま	御主かなし。首里の王様。	usujanaci
おうだん	おうだん (黄疸)。	wadaN
おお	大…。	ubu
おおあわて	大慌て。	ubuabati
おおい	<稀>多い。	maisaN (2)
おおいわがね	(植) オオイワガネ<イラクサ科>。	kabigi *
おおいわひとで	(植) オオイワヒトデ<ウラボシ科>。	barabutu *
おおう	覆う。	kamiruN
おおう	覆う。	t'abuN
おおかせ	大風。	ubukadi
おおがた	大型。	uNgata *
おおきい	大きい。	hu:tiNki
おおきい	大きい。	maisaN (1)
おおきいさま	大きいさま。	ubugi

おおく	多く。	ubusa *
おおくりする	…して頂く。お送りする。	usajiruN *
おおぐち	大口をたたくこと。	uhumunui
おおごえ	大声。	ubukui
おおごと	大事。	ubugutu
おおたにわたり	(植) オオタニワタリ<チャセンシダ科>。	hucibi
おおたにわたり	(植) シマオオタニワタリ<チャセンシダ科>。	hucibinumutu *
おおぬし	<文>長者の大王。	ubuNda
おおはまぼう	(植) オオハマボウ<アオイ科>。	duniNpa
おおはまぼう	(植) オオハマボウ<アオイ科>。	dunuNpa *
おおはまぼう	(植) ユウナの木。オオハマボウ<アオイ科>。	duriNpaki
おおばぎ	(植) オオバギ<トウダイグサ科>。	dabici *
おおばぎ	(植) オオバギ<トウダイグサ科>。	tugaNta
おおばこ	(植) オオバコ<オオバコ科>。	bigituruna *
おおばこ	(植) オオバコ<オオバコ科>。	tumutugusa
おおばこ	(植) オオバコ。	ubaku
おおばるりみのき	(植) オオバルリミノキ<アカネ科>。	midasika *
おおひめくぐ	(植) オオヒメクグ<カヤツリグサ科>。	damakubuci *
おおひるむしろ	(植) オオヒルムシロ<ヒルムシロ科>。	kadurija *
おおびん	諸味用大瓶。	muruNkami
おおみそか	大晦日。	tucinuduru
おおむかし	大昔。	daniNkaci
おおむかし	大昔。	ubuNkaci
おおむぎ	(植) オオムギ<イネ科>。	umuN *
おおむらさきしきぶ	(植) オオムラサキシキブ<クマツヅラ科>。	hatanuNgiti *
おおむらさきしきぶ	(植) オオムラサキシキブ<クマツヅラ科>。	mamiNgi *
おおわずらい	大病。大患 (おおわずらい)。	ubudami
おおわずらい	大患 (おおわずらい)。	ubujaN
おか	丘。	tagi
おかし	お菓子。	kaci
おかし	お菓子。	kwacci
おかしい	おかしい。おもしろい。	bagasaN
おかず	おかず。	katimunu
おかず	おかず。	sai
おかた	親。お方。	uja
おかね	<新>札。紙のお金。	saci

おかね	銭。お金。	diN
おかね	銭。お金。	diNkani
おかゆ	おかゆ (粥)。	du:
おかゆ	米のおかゆ。	mainudu
おから	豆腐の粕。おから。	tubunukaci
おがみごと	拌み事。	ugamigutu
おがむ	拌む。	ugamuN
おがむ	手を合わす。拌む。	tiusuN
おがわ	小川。	karati
おき	おき。	utiru
おきなわ	(地) 沖繩。	uNna
おきなわすずめうり	(植) オキナワスズメウリ<ウリ科>。	madimuNnukaNda
おきなわつげ	(植) オキナワツゲ<ツゲ科>。	c'iji *
おきにし	(貝) オキニシ。	micajakudi *
おきゅう	お灸。	hucidati
おきる	起きる。	ugiruN
おく	奥。	sugu
おく	置く。置いておく。	utuguN
おくがた	奥方。按司の妻。	bunadara
おくびょうもの	臆病者。	sikabumunu
おくりぜん	送り膳 (御祝いに列席しない方へ運ぶ)。	uguidiN
おくりもの	贈物。	ujasimunu
おくりもの	御歳暮。正月の贈物。	suḡaticibu
おくれる	遅れる。	uguriruN
おけ	桶。	sigu
おけ	桶。	ugi
おこす	起こす。興す。	uguN
おこったかお	おこった顔つき。	hatiburu
おこらす	怒らす。	kuNduḡuraN
おこらせる	怒らせる。	akamiruN
おこる	怒る。ふんがいする。	badiruN
おこる	怒る (肝が出る)。	c'imuNdiruN
おこる	怒る。	kuNduNdiruN
おこる	怒る。	kuNduḡuriruN
おさえつける	押さえつける。いじめる。	hiNtakumiruN
おさえる	(人) 押える。(指先で) もむ。	mimidiruN

おさがり	神仏に供えた御馳走のおさがり。	saNdai
おさめる	収める。	usamiruN
おさめる	納める。	usamiruN
おさめる	入れる。おさめる。	hajaN
おし	おし。啞者。	ababa
おし	<移>おし。	c'igu
おしいた	押板。	itabu
おしえ	親の教え。	ujanunarasi
おしえてもらうこと	習うこと。教えてもらうこと。	mununarai
おしえる	教える。	t'amiruN
おしたおす	押し倒す。	ucicigaraN
おしつける	押し付ける。	usikiruN
おしめ	おしめ。	hutta
おしゃべり	おしゃべり。悪口。	ahja
おしゃべり	あちこちでおしゃべりをする。	munudumari
おしゃべりする	おしゃべりする。	maruguN
おしゃべりする	おしゃべりをする。	munudumuN
おしゃれ	おしゃれ。	manika
おしゅうぎ	御祝儀。	k'aimunu
おしろいばな	(植) オシロイバナ<オシロイバナ科>か。	jusaNdihana
おじ	(年下の) おじ。	buNtiti
おじ	叔父。	budasa
おじいさん	ひいおじいさん。	umiasa
おじぎ	御辞儀。	guri
おじぎ	礼。お辞儀。	diN
おじさん	(魚) オジサン。	agaNmaburu
おじさん	三男以下のおじさん。	ijati
おじさん	二番目のおじさん。	nagaija
おじさん	長男のおじさん。	ubuija
おす	雄。	bigi (1)
おす	(後ろから) どんと押す。	uticigaraN
おすい	汚れ水。	duNgurimiN
おすいもの	霊を迎える吸い物。	Nkaisimunu
おすぶし	雄ぶし。	u:buci
おせいぼ	御歳暮。正月の贈物。	sugaticibu
おせじ	御世辞。口だけの交際。	t'inuhirai

おぜん	お膳。	diN
おそい	遅い。	niNsaN
おそるおそる	恐る恐る。	niguranigura
おそろしい	恐ろしい。	niguraN
おそろしい	恐ろしい。	udubusaN
おたがい	お互い。	bitagati
おたく	君達の家。お宅。	Ndja
おたふくかぜ	おたふくかぜ。	tu:siNbai
おたまじゃく	(動) おたまじゃくし (蛙の子)。	audanuagamiti
おちつく	心を落ち着かせる。気を静める。	c'imutikiruN
おちつく	心が落ち着く。	c'imutugutunaN
おちぶれたもの	おちぶれた者。	nagurimuN *
おちぶれる	おちぶれる。	naguriruN *
おちゃ	大和茶。緑茶。	damatusa
おちゃ	お茶。	sa:
おちゃだい	お茶代。	sa:dai
おちる	落ちる。	utiruN
おっかぶせる	おっかぶせる。	upagiruN
おったまげた	おったまげた (肝が冷えた) 様。	c'imuhiragiNtai
おっちょこちよい	おっちょこちよい。	mikaka
おっと	夫。	butu
おつかい	死んだ人の御使い。	sa:gai
おてだま	お手玉 (子供の遊び)。	suNgi
おてんば	御転婆 (おてんば)。	p'aNpara
おでき	(小さな) おでき。	agatiNka *
おでき	おでき。	nibutu
おと	音。	utu
おと	音。反響。	naɟui
おとがする	音がする。	naɟuN
おとこ	男。	biNga
おとこづな	男綱。	bigiNna
おとこのいちもつ	男の一物。	buNnumai *
おとこのこ	男の子。	biNgaagami
おとこのこ	<文>男児。	bihuna *
おとこのこ	かわいい幼い男の子。	huruti
おとこまさり	男勝りの女 (おとこおんな)。	biNgaminuja

おとこやもめ	男やもめ。	dagusamibiNga:
おとす	落す。	utuN
おととい	一昨日。	bututi
おとし	一昨年。	Ntinati
おとな	一人前の大人。成人。	mutiniN
おとな	大人。	ubutu
おとなしい	乳飲み児などがおとなしい。	hiraccaN
おとなしい	おとなしい。	ubumasaN
おどす	おどす。	uduN
おどり	踊りおさめの踊り。	Nbici
おどり	踊り。	budi
おどり	踊り。	buduihani *
おどり	比川、島仲部落での念仏踊り。	kanujama
おどり	歌舞の一種。自由乱舞。	katasi
おどり	念仏踊り。	niNbuciudui
おどり	シティ踊り。	sitibudui
おどり	盆踊り。	suruburi
おどり	デー踊り。	di:budi
おどる	踊る。	budui-kiruN
おどろかす	驚かす。	udurugaN
おどろく	驚く。(危険な目にあって)びっくりする。	gataraNkuN
おどろく	驚く。	uduruguN
おなじ	同じ。	dunu
おなら	おなら。へ。	hi:
おなら	<幼>おなら。	p'o:
おに	鬼。	uN
おにおこぜ	(魚)オニオコゼ。	iciaba
おにぎり	おにぎり。	kubaNgu
おにたびらこ	(植)オニタビラコ<キク科>。	c'iccja *
おにたびらこ	(植)オニタビラコ<キク科>。	daragusa *
おにとら	(人名)鬼虎。	unitura *
おにび	鬼火。マディムヌの火。	madimunuci
おにもち	鬼餅。	sanitimuti
おねがい	お願いすること。	taNdi
おの	斧。	bunu
おの	小さな斧。	duti

おのおの	各々。	na:
おはいりください	お入り下さい（目上の人に対して）。	k'airu *
おはじき	おはじき陣取り（子供の遊び）。	c'imahaNti
おはつ	（食べ物、ご飯の）お初。	haci
おはよう	おはよう。	ugiwaniisa *
おば	三女以下のおばさん。	abutati
おば	最年長のおばを敬って呼ぶ言葉。	amiti
おば	おば。	ubaiti
おば	<古>おば。	ubamiti
おばあさん	ひいおばあさん。	umiabu
おばさん	二番目のおばさん。	nagabuta
おばさん	一番上のおばさん。	ubabuta
おび	小さい帯。	gumaubi
おび	幅が約10cmで、模様がほどこしてある帯。	kagaNnuhu
おび	（紐状の細い）帯。	tuN
おべっか	おべっか。	Nguikati
おぼえ	覚え。記憶。	ubui
おぼえる	覚える。	ubiruN
おぼれる	溺れる。	buguriruN
おぼろとうふ	おぼろ豆腐。	duitubu
おぼん	丸いおぼん。	marubuN
おぼん	茶盆。おぼん。	sabuN
おぼん	お盆。	suru
おまいり	三歳以下の子供の拝所参り。	kunitidai
おまいり	お参り。	ugami
おまえ	あなた。おまえ。	Nda
おまえたち	あなた達。おまえ達。	Ndi
おまけ	おまけ。値引したり、品物を添えること。	si:buN
おみき	御神酒。	miti
おむつ	おむつ。	k'uta
おも	主（おも）。	umu
おもい	重い。	iNsaN
おもい	（病気などが）重い。	susaN (2)
おもい	思い。	umui
おもいおこす	思い起こす。思い出す。	umuiuguN
おもいそめ	思い初め。	c'imunusumibana

おもいだす	思い出す。	umuiNdaN
おもいちがい	考え違い。思い違い。	kaNgaicigai
おもいちがい	思い違い。錯覚。	umuicigai
おもいやみ	思い病み。	umijami
おもう	思う。	umuN
おもかげ	面影。幻。	umukagi
おもかじ	<新>右舷。	umukazi *
おもし	網の下端のおもし。	aci
おもしろい	面白い。	umucaN
おもしろい	おかしい。おもしろい。	bagasaN
おもしろみ	おもしろみ (妙味)。	gui
おもちゃ	玩具。弄ぶ物。	Ntabimunu
おもて	表。	umuti
おもや	母屋 (おもや)。	ubuda
おもゆ	おもゆ。おかゆ。	dunuiragu
おもり	錘 (おもり)。	Nbuci
おもわれる	思われる。	umariruN
おや	親。お方。	uja
おやかた	親方。	ujagata *
おやこ	親子。	ujaha
おやこうこう	親孝行。	ujanuku:ju
おやごころ	親心。	abutagakuru
おやつ	おやつ。	ma:dunumunu
おやぶた	親豚。	abutawa:
おやぶた	(動) (雌の) 親豚。	ahiwa:
およぐ	泳ぐ。	ujuN
おり	折り。時節。	bui
おり	おり (液体の底に沈んだカス)。	guri
おりおわり	織り終わりの部分。	uribata
おりこ	布を織る人。織り子。	nunuuitu
おりこう	お利巧。	maihuna
おりはじめ	織り始めの部分で「織りつけ」のこと。	t'atibata
おりまげる	折り曲げる。	buNgamiruN
おりもの	おさ。	hutuNti
おりる	降りる。	uriruN
おる	折る。	buicaN

おる	折る。	buruN
おる	織る。	uruN
おれる	折れる。	buriruN
おろす	おろす。(野菜などを) 細かくきざむ。	uruN
おろす	降ろす。	uruN (1)
おわり	首尾。終わり。	subi
おわる	終る。	simaruN
おわる	首尾良く終る。	subi-kiruN
おわる	終る。	uwaruN
おわん	盛り飯を盛る黒い御碗。	dukudubaN
おわん	お碗。	magai
おんがえし	恩返し。	buNdikaisi
おんがえし	恩返し。	buNdiugui
おんぎ	恩義。	buNdi
おんちょう	音調。ふしまわし。	biN
おんどとり	音頭とり。	ni:tui
おんな	霊を招く人。霊媒師。	kaNkairutu
おんな	女。	minuga
おんなせたい	女世帯。	minugakinai
おんなのこ	幼くて、かわいい女の子。	miduti
おんなのこ	女の子。	minugaagami
おんりょう	怨霊(死人の霊)。	Nnitunumikadi
おんりょう	怨霊。祖先の崇り。	gusunutatai
か	(昆) 蚊。	kadaNku
かい	(貝) オミナエシダカラ, ヒメヤクジマダカラなどの貝。	Nda
かい	(貝) マルクチヒメジ、イトタマガシラ。	Nmaburu
かい	(貝) ヒザラガイ(火皿貝類)。	Nmati
かい	(貝) クロチョウガイ。	abja
かい	(舟の) かい。	dagu
かい	櫂。	daiqu
かい	前乗りの漕ぐかい。	hi:nuiku:
かい	舟を漕ぐかい。	iku
かい	中乗りの漕ぐ櫂。	nakanuiku
かい	艫(とも) 乗りの漕ぐ櫂(かい)。	tumunuiku:
かい	(貝) ハチジョウダカラ。	huruNbu

かいが ^ん	海岸。	isubibata
かいが ^ん めい	(地) 岬の名。	Nmabarasaki
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	abuhiti
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	ainaka *
かいが ^ん めい	(地) 東崎の下方の海岸名。	arisi
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	daNdatinuhana *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	daNnu *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	daNnuhana *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	dajati *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	guNkaNicibugu *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	hibidadaja *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	hokamanusajati *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	huraNda *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	hurusisati *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	ikurubi
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	irabugama
かいが ^ん めい	(地) 西崎。海岸名。	irisati
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	kaNbana *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	kamizaki *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	kanimacidaja *
かいが ^ん めい	(地) カタバル浜。比川にある。	katabarubama
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	kukuNbanari
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	maidatu
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	maumiti *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	mi:diNtu *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	muinukuci *
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。東崎の辺り。	muranukuci
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。東崎の近く。	muranuti
かいが ^ん めい	(地) 祖納にある海岸名。	nagadai
かいが ^ん めい	(地) ナマハマのこと。久部良にある砂浜。	nama
かいが ^ん めい	(地) 祖納の東側にある海岸名。	namaNguja
かいが ^ん めい	(地) 久部良にある砂浜。	namahama
かいが ^ん めい	(地) 馬鼻の少し西にある海岸名。	niurusidai
かいが ^ん めい	(地) 久部良にある海岸名。	nuridai
かいが ^ん めい	(地) 海岸名。	nurugaN
かいが ^ん めい	(地) 比川にある海岸名。	sabacidai

かいがんめい	(地) 海岸名。	sagadumai
かいがんめい	(地) 海岸名。	sanitidaja
かいがんめい	(地) 海岸名。	t'umutuici
かいがんめい	(地) トゥブヌ浜。	tubunuhama
かいがんめい	(地) トゥグル浜。	tuguruhama
かいがんめい	(地) 海岸名。	tuiNsi
かいがんめい	(地) 海岸名。	ubarakaN *
かいがんめい	(地) 海岸名。	ubudaisi
かいこ	(昆) かいこ。	kaiku
かいこん	開墾。山開墾。	damaadagi
かいこん	新しく田を開墾すること。	ta:kudi
かいご	悔悟。後悔。	atumui
かいさく	新川尻開さく。	araNbihui
かिसい	海水。潮。	usu
かिसい	神に供える海水。潮水。	usumidi
かिसいよく	海水浴。	udi
かいせん	かいせん (疥癬)。	katigasa
かいぞく	海賊。	haizaNhi
かいたく	開拓。荒地の開墾。	aricihusi
かいたく	開墾。山開墾。	damaagi
かいたく	開拓。開墾。	kjamaagi
かいちく	作り直し。改築。	k'uinus
かいもの	<新>買物。	kaimunu
かいろ	海路。	tukja
かう	飼う。養う。	k'anuN
かう	買う。	kuN
かうこと	(動物を) 飼うこと。	k'anai
かえしかぜ	返し風。	kaisikadi
かえす	ひっくりかえす。	kiraN
かえらす	反らす。	suraN
かえる	(動) カエル。	atabita
かえる	(動) カエル。	auda
かえる	換える。変える。	kainaN
かお	顔。	c'ira
かお	汚れた顔。	hurubucira *
かかし	案山子。	takasi

かかと	かかと。	adu
かかと	かかとの平たい所。	adubira
かかり	賦役係。世話役。	bukamui
かかりもの	懸かりもの。悪霊。	kagaimuN
かかる	掛かる。	kagaruN
かがみ	鏡。	kagaN
かがみもち	鏡餅。	kaŋamuti
かがみもち	床に飾る大きな鏡餅。	sugatimuti
かき	垣。	kati
かきまぜる	こねる。かき混ぜる。	kataN
かきまわす	乾燥中の米をかき回すこと。	ki:di
かきまわす	乾燥中の米をかき回すこと。	kiNŋi
かきまわす	散らかす。ちりぢりにする。掻き回す。	kidiNcaraN
かきわけ	(土などを) かきわけること。	katigai
かきわけ	かき分ける。掻く。	katinaN
かぎ	鍵。	p'a
かぎざき	かぎざき。斜めに裂く事。	dugusati
かぎやでふう	かぎやで風節。	gudiNbu
かぎり	限り。全部。	magiri
かく	(爪などで) 掻く。引っ掻く。	kagadiruN
かく	掻く。	kaguN
かく	書く。	kaguN
かく	かき分ける。掻く。	katinaN
かくげん	格言。いましめ言葉。	imasimikutuba
かくしゃく	角尺。香匠金。	baNdugani
かくじ	各々。	na:na:
かくす	隠す。	kaguN
かくとう	格闘。	karamuNbai
かくれみの	(植) カクレミノ<ウコギ科>。	duNguru
かくれる	隠れる。	kaguriruN
かぐ	臭ぐ。	kabuN
かぐ	(匂いを) かぐ。	kaŋuN
かけ	賭。約束。指切り。	kagi
かけあし	駆け足。	aitiarasi
かけうり	掛売り。	saŋarasiui
かけごえ	牛馬に対する掛け声。	da:da:

かけごえ	牛馬を止める時の掛け声。	da:dada
かけごえ	牛に田を踏ませる時の言葉。	e:hai e:hai
かけごえ	ヨイショ (掛け声)。	eito (:)
かけごえ	気合いを入れる時に発する語。掛け声。	hi:ja
かけごえ	気合いを入れる時に発する語。掛け声。	hijahui
かけごえ	えい! (掛け声)。	hijasasa
かけごえ	掛け声。	hja:
かけごえ	牛を歩かせる時の言葉。	ho:iho:i
かけごえ	牛馬に対する掛け声。進め!。	ie:hai
かけごえ	ねー。さー。間投助詞。	ju:
かけごえ	ヨイショ。	juihijai
かけごえ	それぞれ。	jui jui
かけごえ	(走る時にかける) 掛け声。	suisui
かけじく	掛け軸。	kagimunu
かける	賭ける。	kagiruN
かける	(秤などに) 掛ける。	kagiruN
かける	欠ける。	kagiruN
かける	掛ける。吊す。	katagiruN
かける	(腕を通して肩に) ひっさげる。かける。	c'idinutagiruN
かげ	影。	kagi
かげ	さえぎるもの。陰。	kataga
かげ	影。	ututu
かげぐち	陰口。	susu *
かげぼし	陰干し。	kagibusi
かげろう	(昆) カゲロウ。	akasaNti
かげろう	かげろう。「地面の息」の意。	dinaganu iti
かこう	火口。燃え口。火種。	c'inuti
かこむ	囲む。1 か所に集める。	kaniruN
かご	籠。山糸で編んだ丸い籠。高さ30センチ程。	c'aNdiru
かご	かご (駕籠)。	hagu *
かご	茶わん籠。	sabaNusubasimunu
かご	籠。	sakui
かご	籠。	sugiti
かご	御馳走を保管しておく籠。	t'irugai
かご	御馳走を入れておくかご。	usaikagu
かさ	洋傘。	daNgasa

かさ	<文>笠。	kasa
かさ	くばで作った笠。	kubagasa
かさ	傘。	sana
かさきのこ	(植) カサキノコ。	saganaba
かさねる	重ねる。	kasabiruN
かさばる	かさばる。	kasabaruN
かさぶた	かさぶた。	kasaNta *
かざいどうぐ	家財道具。	da:nudugu
かざいどうぐ	家財道具。	duguhjagu
かざかみ	かざかみ (風上)。	kadinuwara
かざぐるま	風車。	kadimaja
かざり	重箱の周囲の飾り。	dubagunuhana
かざる	飾る。	kadaruN
かざる	(手入れ、化粧などをして) きれいにする。飾る。	sidaN
かし	菓子的一种。落雁。	hiciNgu
かし	菓子的一种。	p'isiNko
かし	<新>歌の文句。歌詞。	utanumuNku
かしかり	貸し借り。	iramiiraN
かしのき	櫛の木。	kaciği
かじかむ	手がかじかむこと。	tikubai
かじき	(魚) バシヨウカジキ。	haniati
かじのき	(植) ガジノキ<クワ科>。	kaNbana: *
かじや	鍛冶屋。	kaNcja
かじや	鍛冶屋。	kaNdaja
かす	貸す。	iramiruN
かすりもよう	かすり模様に編むこと。	hudiriami
かず	数。	kadi
かず	人数。名の数。	na:nusu
かずかず	段々。数々。	daNdaN
かすら	(植) 山カズラ。	hukaNda
かすら	(植) カズラ。つる草の類。	kaNda
かせい	加勢。手伝い。	kasi
かせ	北西の風。	binuhakadi
かせ	風邪。	hanaNki
かせ	流行性感冒。	itirihanaNki
かせ	風。	kadi

かぜ	台湾坊主。	niNgacikadimaja
かぜ	南西の風。	saNnuhakadi
かぜ	山おろしの風。	saNurusi
かぜ	北東の風。	turanuhakadi
かぜ	北北東の風。	ucinohakadi
かぜ	南東の風。	unuhakadi
かぜ	波しぶきを吹き上げる風。	usuajikadi.
かぜがやむ	風がぴったりと止む。	turiruN
かぜくも	風雲。	kadigumu
かぜぶくろ	帆の風袋。	hu:wata
かぜをひくこと	風邪をひく事。	hanaNkikagai
かそうぎょうれつ	仮装行列。	duriti tui
かぞえる	数える。	dumuN (2)
かぞく	家族。	da:niNdu
かた	肩。	kataburuci
かた	(地) 嘉田。与那国町内の字名。	kata
かたあし	片足。	katahaN
かたい	固い。(液体などが) 濃い。親しい。	kataN
かたい	固い。	kwaN
かたいかゆ	固い粥。	k'warudu
かたうで	片腕。	katakaNna
かたかしら	髪型的一种。カタカシラ。	kataNgaca
かたがしら	片頭。	kataca *
かたき	かたき。	katati
かたくり	<新>片栗。	katakuri
かたぐるま	肩車。	katanusi
かたすみ	片隅。	katasuba
かたず	かたず(固唾)。	Nnadami
かたそで	片袖。	katasudi
かたち	形。姿。	kataci
かたっぱし	かたっぱし。みんな。	kataguti
かたつむり	(動) カタツムリ。	Ndami
かたづく	かたづく。(どこにも行かず) 死ぬ。	c'idimaruN
かたづく	かたづく。	tudimaruN
かたづけ	片づけ。	tidimi

かたづける	(藪などを) 切りひらく。かたづける。	adagiruN
かたづける	かたづける。	c'idimiruN (1)
かたづける	やっつける。殺す。退治する。	c'idimiruN (2)
かたて	片手。	katati
かたな	刀。	katana
かたばみ	(植)「植物方言集」によると、カタバミ<カタバミ科>。	hairicati
かたぶり	片降り。スコール。	katahui
かたほう	片方。	kataN
かたまり	塊。固まり。	burusa
かたまる	固まる。	kadamaruN
かたまる	固まる。	katamaruN
かたみ	魚の片身。	kataca
かたむかす	傾かす。	kataNkaN
かたむく	傾く。	kataNkuN
かたむける	傾ける。	kataNkiruN
かため	片目。	katami
かためくら	片目くら。	katamjukka
かためる	固める。	katamiruN
かたる	<新>申し上げること。語ること。	katarai
かたわ	半人前の人。身障者。(続59)	gugukananumunu
かたわら	かたわら。傍。	katabara
かだん	花壇。	hanadasiki
かだん	<新>花壇。	ni:bai *
かちくのえさ	家畜の餌。	tarimunu
かちャーシー	歌舞の一種。自由乱舞。	katasi
かっしゃ	へさきの滑車。	mi:nami(kani)
かって	勝手。	kattiN
かっぽれ	(魚) カッポレ<アジ科>。	iNganDaruma
かつ	勝つ。	katuN
かつお	油ののった鰹。	aNdaijugacu
かつお	5 k g 位の大きさの鰹。	daibaN
かつお	<魚>カツオ (鰹)。	kacunuiju
かつお	7・8 k g 位の鰹。	namidai
かつお	1 3・4 k g 位の鰹。	tubidai
かつおぶし	鰹ぶし。	kacubuci

かつおぶし	鯉ぶしの化粧。	sjuruku
かつぐ	(荷などを) かつぐ。	katamuN
かてい	家庭。	kinai
かど	角。	kadu
かなう	叶う。	kanuN
かなしい	悲しい。	daNsaN
かなしい	悲しい。涙ぐましい。	nacikasaN
かなへび	(動) カナヘビ (金蛇)。	damacibu
かなへび	(動) カナヘビ (金蛇)。	damamiNcibu *
かならず	必ず。	kanadi
かに	(動) 山の川にいるカニ。	NdamikaNna
かに	潮が干いた時、波がえしのサンゴ礁の所にいるカニ。	hiḡaḡna
かに	(動) 浜辺に穴を作って住んでいるカニ。	hirumi
かに	(動) 浜辺に穴を作って住んでいるカニ。	icinuku
かに	(動) 蟹の一種。	k'ukarukaNna
かに	(動) ホシマンジュウガニ。	kaNcja
かに	(動) カニ。	kaNna
かに	(動) 海岸の岩にいるカニの一種。	uḡaNna
かね	ヒッチ鐘。どら鐘。	hicigani
かね	鐘。	kaniN
かね	鐘 (大俣屋の所有する神器)。	suNku
かねくぢ	(地) 兼久地 (砂地)。	kanigudi
かねもち	金持ち。財産。	ujagi
かはん	家判 (人頭税時代の語)。	da:haN
かび	(植) カビ。	kuN
かびん	花瓶。	hanaiki
かぶせる	被せる。	kaNsiruN
かぶら	(植) カブラ<アブラナ科>。	udina
かぶる	かぶる。	kaNduN
かべ	壁。	danukubi
かべ	壁。	kubi
かべいた	壁板。	kubita
かほう	果報。幸運。	kabu *
かぼちゃ	(植) カボチャ<ウリ科>。	naNku
かま	釜。	haNgama

かま	鎌。	irara
かまきり	(昆) カマキリ。	isatumai
かますぶくろ	かます袋。	kamadikuru
かまど	かまど。	kamadu (ti)
かまぼこ	米のかまぼこ。	Nninukamabugu
かまぼこ	かまぼこ。	kamabugu
かみ	火の神。	akahudanumai *
かみ	渦巻状の髪。	garuNja *
かみ	上。上座。	kaN
かみ	神。	kaN
かみ	紙。	kabi
かみ	髪。	kanaN
かみ	髪の切れはし。	kanaNguru
かみ	髪。	karaN
かみ	屋敷の神。	nibai
かみ	神。	nuci (2)
かみ	家を守る神。	turanuha
かみ	大火神。	uhuciNgaN *
かみおり	神降り。神がのりうつること。	kaNuri
かみがかり	神がかり。	kaNburi
かみがた	髪型的一种。カタカシラ。	kataNgaca
かみきりむし	(昆) カミキリ虫。	karaNhaja
かみざ	上。上座。	kaN
かみせん	紙銭。	aNdikabi
かみそり	剃刀 (カミソリ)。	karaNsukatana
かみだな	神棚。	kaNdana
かみつく	かみつく。くいつく。	p'uicuN
かみづき	神月。	kaNnuti *
かみなり	雷。	kaNnadi
かみなり	雷。	kaNnari
かみのこ	神の種。神の子。	kaNdani
かみのこく	神の刻。	kaNnutuki *
かみほとけ	神仏。	kaNhutugi
かみわかれ	神別れ。	kaNbakari
かめ	かめ的一种。飲料水をためるかめ。	haNdukami
かめ	骨がめ。遺骨を入れるかめ。	hucigami

かめ	(動) カメ。	kami
かめ	かめ (瓶)。	kami
かめのこうら	亀の甲羅。	kaminuku
かめのそこ	瓶の底。	kaminuNbi
かも	(鳥) カモ。鴨。	kutja
かもじ	かもじ。入れ髪。	iraraN
かや	(植) 萱。	kaja
かや	蚊帳。蚊屋。	kata
かやぶきや	かやぶき家。	kajada
かゆい	(あせもで) かゆい。	asigasaN *
かゆい	かゆい。	bjuNgaN
かゆい	かゆい。	bjugaN
かゆい	かゆい。	hakkaN
かゆい	かゆい。	kjaN
かよう	歌謡の一種。	aju
かよう	歌謡の一種。	diraba
かよう	歌謡の一種。	duNta
から	殻。	kuru
からい	辛い。	karaN
からかう	からかう。ひやかす。	naburuN
からかう	からかう。あなどる。	usaruN
からかうこと	からかうこと。	gja:gisi
からかさ	からかさ (唐傘)。紙をはった傘。	kabisana
からす	(鳥) カラス。	garaci
からす	(鳥) カラス。	garasa
からす	枯らす。	karaN
からだ	体。自分。	du:
からだ	健康な体。	dubara
からだつき	体つき。体格。	dutai
からだつき	体つき。五体。	gutai
からだのたかさ	身の程。体の高さ。	dunutaga
からむ	からむ。	karamuN
かりる	借りる。	iraN
かる	刈る。	karuN
かるい	軽い。	karaN
かるい	(とても) 軽い状態。	karutati

かれい	嘉例。めでたいこと。縁起のよいこと。	kari
かれい	(魚) テンジクガレイ (ヒラメ)。	katazinaN
かれら	彼達。彼等。	kaNta
かれる	枯れ果てる。	karihuciruN
かれる	枯れる。	kariruN
かれること	(稲などが) 枯れていくこと。	kuburi
かわ	(地) 新川鼻の山中の小さな川の名。	agaimiduci
かわ	皮。	ka:
かわ	川。小川。	kara
かわいい	可愛い。	NdaraN
かわいい	可愛い。	kanasaN
かわいい	かわいい。	marati
かわいがる	可愛がる。	atara-kiruN
かわいがること	可愛がること。(恋人を) 愛でること。	kanasa
かわいそう	かわいそうなもの。	Ndunaimunu *
かわいそう	かわいそう。	c'imurisa
かわいそう	気の毒。かわいそう。	Nduji *
かわかす	乾かす。	karagaN
かわかみ	川上。	midukaN
かわきあがる	田の乾き上がること。	c'i
かわく	乾く。	karaguN
かわぐつ	<新>革靴。	ka:gucu
かわしも	川下。	midutara
かわせみ	(鳥) カワセミ。	damamitati
かわにな	(貝) カワニナ。	Nbinaga
かわにな	(貝) カワニナの一種。	bunahituNbinaga
かわにな	(貝) カワニナの一種。	iciNbinaga
かわにな	(貝) カワニナの一種。	ma:Nbinaga
かわはぎ	(魚) カワハギ科の魚の総称。	kurubi
かわらもあい	瓦模合。	karamujai
かわりもの	変り者。	kabaimuN
かわりもの	一風変わった者。	t'ukabaimunu
かわる	変わる。	kabaruN
かん	感。勘。	kaN
かん	棺。	kaN
かんがえ	考え。	kaNgai

かんがえちがい	考え違い。思い違い。	kaNgaicigai
かんがえる	考える。	gugidumiN *
かんがえる	考える。	kaNgaruN
かんけい	縁。関係。	iN
かんこのき	(植) カンコノキ<トウダイグサ科>。	hizinu *
かんごし	かんごし。	diba
かんざんちく	(植) カンザンチク<イネ科>。	daimuN *
かんしゃく	かんしゃく。怒ること。	c'imuNdi
かんしょう	環礁。	hi:
かんしょう	環礁のすぐそば。	hidati
かんしょう	環礁の外側。	hinuburi
かんしょう	波の打っている所。	naNburihhi
かんしょく	間食(間の飯)。	ma:nui:
かんじる	気に思われる。気配を感じる。	c'iniumariruN
かんじんな	肝要な。肝心な。	kaNduna
かんせつ	関節。	c'idiguti
かんぞう	肝臓。	tati
かんちょう	干潮。	usuihiki
かんでん	寒天。水ようかん。	kaNtiN
かんでん	かんでん。	kuributu *
かんどうし	フダーフダ。	huda:huda:
かんどうし	怒った気持ちを表す終助詞。	ku:
かな	かな(大工道具)。	kana
かんばこ	棺箱。	gaNbagu
かんばしい	芳しい。	kabusaN
かんばつ	干ばつ。	sari
かんばつ	かんばつになる。	sari-kiruN
かんばんいん	看板員。	sa:di
かんび	麦の粉に砂糖を入れ丸く油で揚げた物。	kaNbi
かんびょう	看病。	kaNbi
かんびん	かんびん。	sagisuga
かんぼう	綱引きのとき使う貫棒。	c'ikaragi
かんむり	神女の冠。	kaNdi
かんむりべら	(魚) カンムリベラ。	kurugirasa
かんような	肝要な。肝心な。	kaNduna
かんれき	61歳。還暦。	dukuduiti

が	意地。我。	ga
が	虫の害。	mucikigara
がいしゅつ	赤ん坊の最初の外出。	hacituNdi
がいしゅつぎ	外出着。	taciNnani
がくもん	<新>学問。	gakumuN
がけ	崖。絶壁。	kici
がさみ	(動) タイワンガサミ (カニの名)。	bataja
がさみ	(動) ガザミ。ワタリガニ。	gasami
がし	餓死の世。飢きん。	gaciju
がし	賀詞 (年頭の挨拶)。	niNtu
がしする	餓死する。	dasakagiNniruN
がじゅまる	(植) ガジュマル<クワ科>。	sagaiki
がた	湯。	c'aja
がっこう	<新>学校。	gakku
がっしょう	手を合せる事。合掌。	ti:usasi
がってん	合点。了解。	gattiN
がつがつたべる	がつがつ食べる。	katihuN
がにまた	外股の人。	matagasa
がまん	我慢。	ni:diri
がりがり	<擬>ガリガリ。	gari gari
がわ	…の方, …側の意味を表す接尾辞。	bara
がん	がん (龕)。棺を納め運ぶ道具。	taganaduğu
がんこ	頑固。	gaNku
がんせき	海岸の磯辺にあるとげとげしい岩石。	sibana *
がんそ	元祖。	gaNsu
がんそうのばしょ	崖葬の場所。	nuNbaru
がんばる	頑張る。	giharuN
がんばる	<古>頑張る。	gihwaruN
き	気。	ki:
き	木。	ki:
き	(植) 和名不明。	suginujuda
き	十四日忌。	t'anaNka
き	33年忌。	usaji
きかい	機械。	kigai
きかい	さとうきびをしぼる機械。	sataNbuidama
きがゆるむ	気がゆるむ。氣力をなくす事。	c'imudari

きがゆるむ	気が緩み、気力が無くなる事。	c'imuta:ri
きがん	旧八月中に年の始まりとして家族の健康を祈願する事。	hatiNgaci marigaN
きがん	ニヌハ神。病気の時、祈願する。	ninuhagaN
ききいっぱつ	危機一髪。	hudagati
ききん	飢きん。	gaci
きぎれ	木切れ。木の折れ端。	kinuburi
きく	聞く。	k'uN
きく	効く。	k'uN
きくらげ	(植) キクラゲ<キクラゲ科>。	miNguru
きぐ	紙銭の型を押して付ける器具。	kabiutumunu
きぐさ	機草 (機織り機の付属具)。	mju:sa
きげん	気嫌。	kiŋgai
きざむ	きざむ。	NdamuN
きざむ	細かく刻む。	t'iuruN
きざむ	おろす。(野菜などを) 細かくきざむ。	uruN
きざわり	気障り。邪魔。	kidabai
きしょう	気性。	c'i:
きじばと	(鳥) キジバト。	sumihatu
きず	傷。	kidi
きずあと	傷跡。	hidiri
きずあと	目にできた傷跡。	miNtira
きせき	奇蹟。	c'imunuminukutu
きせつ	季節。	siti
きせつ	季節。	sitiri
きせつ	春と夏の間の季節。	urudiN
きせつのぎょうじ	季節の行事。	sitibuikidari
きせる	着せる。	c'amiruN
きせる	きせる (煙管)。	c'iri
きせん	汽船。	c'iburima
きせん	蒸気船 (火車の意)。	c'ihurima
きぜつ	気絶。	dumaNjuri
きた	北。	nici
きたかぜ	初北風。秋に吹きはじめる北風。	mi:nici *
きたかぜ	北風。	nicikadi
きたかぜ	小満の頃の北風。	sumaNnici

きたがわ	北側。	niNbara
きたがわ	北側。	niNbata
きたけ	着丈。	c'i:taŋi
きたない	きたない。	dinaN
きたないこと	<幼>汚いこと。	p'eppe
きたないもの	汚い物。	dina
きたのすみ	(家の) 北の隅。	ninuhaNnuN
きたのほう	北の方。子(ね)の方向。	ninuha
きちがい	気違い。	hurimunu
きちがい	気違い。	huritu
きちじつ	吉日(大みそかの日など)。	c'inasi
きちょう	帖付け。記帳。	su:nusi
きづかい	気使い。	ki:kai
きづく	気付く。	ki:kuN *
きづく	気付く。	kidikuN
きづち	木槌。	tipa
きぬ	絹。	itu
きぬぬの	絹布。	itununu
きね	杵。	Nnikatikaba
きね	きね(杵)。	kaba
きのう	昨日。	Nnu
きのこ	(植)キノコ。	naba
きのこ	(植)キノコの種類。	udinaba
きのせい	木の精。	kinuna:
きのどく	気の毒。かわいそう。	Nduŋi *
きのどく	気の毒である。かわいそうである。	c'imu(:)risaN
きのどく	気の毒である。かわいそうである。	c'imugurisaN
きのみ	未熟な木の実。	Nda
きのみ	木の実。	ki:nunai
きのみ	お盆の時、仏壇に供える木の実。	surununai
きはじめ	着初め(初めて着る着物)。	c'ihadimi
きはだ	(魚)キハダ(サバ科)。	daisibi:
きば	牙。	c'iha
きばなだんどく	(植)キバナダンドク<ダンドク科>。	naNbabusa
きび	(植)キビ<イネ科>。	c'iNti
きびなご	(魚)キビナゴ。	damatumizjuN

きびなご	(魚) キビナゴ。	mizjuN
きびん	機敏。	kanabuca
きぶん	気分がすぐれない状態。	aNmasaN
きぶんがわるい	わさわさする。気分が悪い。	hutjaN
きむすめ	生娘。男をしらない女。	biNga canu midu
きめかねる	ぐずぐず。決めかねる。	tikara kakarai
きめる	決める。	kimiruN
きも	肝。心。	c'imu
きもち	かゆくていやな気持ち。	hja:nu
きもち	気持ち。	kiuci
きもの	着物。	Nnani
きもの	新しい着物。	araNnani
きもの	芭蕉の着物。	basuNnani
きもの	しま模様で、えりの部分が黒い与那国独特の着物。	dutati
きもの	ネルの着物。	kisuniNnani
きもの	夏用の着物。	naciNnani
きもの	羽衣。素晴らしい着物。	tubigiN *
きゃく	客。	kjaku
きゃくま	一番座。客間。	itibaNda
きゃべつ	(植) キャベツ。	tamana
きゆう	9 (数詞)。	kugunu
きゆう	急。只今。	tadama
きゆうけつ	吸血療法。	p'upunudi
きゆうこん	求婚。	dumisui
きゆうしょ	急所。	c'ibu *
きゆうしょ	急所。良いところ。	i:duguru
きゆうす	きゆうす。	suga
きゆうに	急に。どんどん。パンと音をさせる。	p'aNmigai
きゆうばん	タコの吸盤。	c'i
きゆうびょう	急病。	tadamada:mi
きゆうゆう	旧友。	Nkaciduci
きゆうり	きゆうり。	kiui
きゆうり	(植) キュウリ。	ui
きゆうれき	旧暦の8、9月頃。	hikadiiri
きゆうれき	旧の三月三日。	saniti

きょう	今日。	su:
きょうえい	競泳。泳ぎ勝負。	uidisubu
きょうかい	<古>境界。	haga *
きょうかい	敷地と敷地の間などの境界。	nagahiNci
きょうげん	狂言。	kiNgui
きょうさく	凶作。「世界報が無い」の意。	du:minuN
きょうせいざい	強精剤。	kuNtinumunu
きょうそう	競走。	aitarasi
きょうそうする	あやめる。競争する。	ajamiruN
きょうだい	男の兄弟。	bigi (2)
きょうだい	兄弟。姉妹。	utuda
きょうちくとう	(植) オキナワキョウチクトウ<キョウチクトウ科>。	mihukuragi
きょうどう	協同。	bagu
きょうらん	狂乱。	ma:nui
きょうり	郷里。	maridima
きょうりよく	協力。	kuNcimi:
きよだつ	虚脱。	tamacinuNgi
きよねん	去年。	kudu
きり	霧。	c'iri
きりおとす	斬り落とす。なぎ落とす。	naguN *
きりぎりす	(昆) キリギリス。	sugumuta
きりぐち	切り口。	c'ibai
きりこみ	切り込み。	kirikumi
きりさめ	霧雨。	kimujaami
きりたおす	切り倒す。	c'ituN
きる	着る。	c'uN
きる	切る。	c'uN (1)
きる	切る。切り放す。	saruN
きるもの	着る物が少ない。原義は「肌が少ない」。	hadasagaN
きれいにする	(手入れ、化粧などをして)きれいにする。飾る。	sidaN
きれめ	裸足で歩いたためにできる足裏の紋筋の切れ目。	utiduŋi *
きれる	切れる。	kiriruN *
きをしずめる	気を静めること。	c'imutiki
きん	斤 (重さの単位)。	kiN

きんえのころ	(植) キンエノコロ<イネ科>。	ucunugaNna *
きんかいめい	与那国島の近海名。	nicinusuni
きんかいめい	与那国島近海の漁礁の名。	siNzuni
きんかめむし	(昆) キンカメムシ。	aNsjami
きんちよう	緊張。心用意。	tamicimai
きんとき	(魚) ゴマヒレキントキ<キントキダイ科>。	ikigusara
ぎいま	(植) ギイマ<ツツジ科>。	uciji *
ぎしき	出棺前の儀式をする女性。	atakaN *
ぎしき	産毛を剃る儀式。	umukanaNsui
ぎしぎし	(植) ギシギシ<タデ科>。	ziccja *
ぎせいご	<擬>豚を呼ぶ時の言葉。	NtaNta
ぎせいご	驚いた時に発する語。	abutaju:
ぎゅうにく	牛肉。	ucinumi:
ぎょうしゃ	鯉節などを出荷していた業者。	baikaNja
ぎょうじ	雑草がはえないように祈る行事。	c'abamunuN
ぎょうじ	大漁と航海安全を祈る行事。	duganuhi
ぎょうじ	稲むらにネズミやスズメが寄らないように祈る行事。	dumunumuNuN
ぎょうじ	虫害や水害がないように祈る行事。	kadumuNuN
ぎょうじ	行事。	ki (:):dari
ぎょうれつ	行列。仮装行列。	duriti
ぎょうれつ	行列。	sunai
ぎょしょう	与那国島の近海の魚礁の名。祖納の漁場。	agarisuni
ぎょほう	漁法の一つ。	aNbusa
ぎょぼく	(植) ギョボク<フウチョウソウ科>。	amaNgi *
ぎれい	死者の頭の上に竹3本を組合せた物。	dutugumi
ぎん	<文>銀。	naNda
ぎんねむ	(植) ギンネム<マメ科>。あるいは、ハブソウ<マメ科>か。	samami
くいしんぼう	いやしい人。くいしんぼう。	haidama
くいつく	かみつく。くいつく。	p'uicuN
くうどう	空洞。	hura
くうふく	空腹。	bataka (:):ri
くかく	(田などの) 区画。	maci
くがつ	九月。	kuNgaci
くぎ	釘。	kudi

くぎ	釘。	utigani
くぎべら	(魚) クギベラ。	sumicja:
くぎり	区切り。	bagiri
くぎること	苗代に土を盛って区切ること。	midiabuci
くくる	くくる。結ぶ。	NmaNkiruN
くくる	くくる。結ぶ。	NmaiNkiruN
くくる	繋ぐ。くくる。	tiNguN
くぐてんつき	(植) クグテンツキ<カヤツリグサ科>。	irigani *
くさ	草。	c'a
くさ	(植) チョウメイグサ。	c'irubi
くさ	刈った草・稲を数える助数詞。	tabai
くさい	臭い。	c'a(:)N
くさいにおい	くさい臭い。	sumukadai
くさかり	畦の草を刈ること。	abuciharai
くさかり	草かり。	c'akai
くさぎ	(植) クサギ<クマツヅラ科>。	c'aribaku *
くさすぎかずら	(植) ナンゴククサスギカズラ<ユリ科>。	daciju *
くさとべら	(植) クサトベラ<クサトベラ科>。	misuginujuda
くさととり	草取り。	c'a(:)tui
くさととり	田の一番目の草取り。	iciduNgusa
くさととり	田の2回めの草取り。	niduNgusa
くさのな	(植) 和名不明。粟の一種らしい。	mainuhi
くさび	くさび。	c'abi
くさる	稲穂が水にひたり腐ること。	c'aNta
くさる	腐る。	c'ariruN
くざ	(地) 久座。与那国町内の字名。	kuza
くし	櫛。	kuci
くしゃみ	くしゃみ。	hanaci
くじょう	苦情を言うこと。	kurukuruiki
くじょう	愚知。苦情。	guguci
くじら	(動) クジラ。	kudira *
くすぐる	くすぐる。	baNguruN
くすのき	(植) クスノキ<クスノキ科>。	hucinuci
くすのはがしわ	(植) クスノハガシワ<トウダイグサ科>。	damariNkitama *
くすぶる	火がくすぶっている状態。	kibuNcibamai
くすり	薬。	c'uri

くすりゆび	薬指。	namidaujubi
くずす	崩す。	kuraN
くずす	(お金を) くずす。	kuriruN
くずれる	崩れる。	duNkagadiruN *
くせ	癖。	huci
くそをする	まる。糞をする。	maruN
くだ	麻を巻く小管。	Ndaci
くだ	こしきの管。	Nma:
くだく	砕く。割る。	baicaN
くだける	砕ける。	baiciruN
だしゃく	下し薬。	kudasicuri
くだもの	果物。	naimunu
くだりざか	下り坂。	uri
くち	口。	t'i
くち	口。	t'ibuni
くちげんか	口げんか。	t'i:muNdu
くちたっしゃ口	達者なこと。	t'i:kanai
くちなし	(植) クチナシ<アカネ科>。	naNhi
くちなし	(植) クチナシ<アカネ科>。	naNnuki *
くちひげ	口ひげ。	waNgi *
くちびる	唇。	Nba
くちぶえ	口笛。	Nbati
くつわ	くつわ。	ti:anadiru
くつわ	くつわ。	umujai
くばた	(地) クバタ。	kubata
くばのみ	くばの実。	kubaNtani
くばる	配る。	baipuN-kiruN
くばる	配る。	haguN
くばる	配る。	kubaruN
くび	首。	nubi
くびすじ	首筋。首の後部の筋。	nubicidi
くびつり	首つり。	nubisagai
くぶら	<古> (地) 久部良。字名。	kuburi
くぶら	(地) 久部良。与那国町内の字名。	kubura
くぶらだけ	(地) 久部良岳。	kuburadagi
くぶらばり	(地) 久部良バリ。	kuburabari

くぶらふりし	(地) 久部良フリシ。奇岩名勝の地。	kuburahurisi
くぶらまつり	久部良部落の祭り。	kuburamaciri
くべる	くべる。	saNbiruN
くぼむ	へこむ。くぼむ。	p'iriruN
くまつづら	(植) クマツヅラ<クマツヅラ科>。	agidaNjusa
くみ	<古>組。	huN *
くみおどり	組踊り。	kumibudui
くみすくちん	(植) クミスクチン<シソ科>。	kumisukuciN
くみちょう	(新) 組長。	atama
くむ	汲む。	NmuN
くも	一本だけ長く横にたなびいている雲。	NditiNmu
くも	雲。	Nmu
くも	枝が何本もくねって出ている雲。	gadimaruNmu
くも	(昆) 小さなくも。	ku:bu
くも	白い雲の上をゆっくりと動く雲。	nuriNmu
くもる	曇る。	huraNdamaruN
くよう	供養。	ku:ju:
くよう	死後三日目の供養。	saNnici
くようする	霊前にて紙銭を焚いて供養すること。	kabidatimunu
くら	鞍。	hura
くらあて	鞍あて。	kisiki
くらい	位。役名。	kurai *
くらいあがり	位上がり。出世。	kuraiagai
くらくなること	暗くなること。	dwaNnai
くらげ	(動) クラゲの一種。	iraN
くらし	<新>暮し。生活。	kurasi
くらしぶり	暮しぶり。	kurasiyata
くらしぶり	暮しぶり。	tati:ha:
くらす	暮す。	kuraN
くらべる	比べる。	kurabiruN
くらべる	当てる。比べる。	atiruN
くらやみ	暗闇。	daNnumi
くらやみ	暗闇。	dwaNnumi
くる	来る。	kuN
くるう	気が狂う。	huriruN
くるからね	来るからね。	kutaju

くるしい	苦しい。きつい。	kucisaN
くるぶし	くるぶし。	c'idigutinusuni *
くるぶし	大くるぶし。	upusuni *
くるま	釣瓶を上下させる車。	c'iriguruma
くるま	車。	kurima
くるま	(牛、馬に曳かし) 田を平らにする木の車。	maNgu
くれる	<古>くれる。物をやる。	hiruN (1)
くろ	黒。	kuru
くろい	黒い。	hurucici
くろいいし	黒い石。	hurisi
くろう	苦勞。	kuju
くろかわ	(魚) クロカワ。	atinuiju
くろき	(植) クロキ<ハイノキ科>。	hamauguduri *
くろき	<稀> (植) クロキ<ハイノキ科>。	hurugi
くろざとう	黒砂糖。	hurusata
くろだい	(魚) クロダイ。フエフキダイ。	kutinagi
くろつぐ	(植) クロツグ<ヤシ科>。	bani
くろとん	(植) クロトン<トウダイグサ科>。	guru
くろとん	(植) クロトン<トウダイグサ科>。	kutuN
くろよな	(植) クロヨナ<マメ科>。	ubaga *
くわ	鋤。	dunimutimagu
くわ	一般用平鋤。	hirapagai
くわ	鉄製の田打ち鋤。(馬にひかせるもの)。	kanipagai
くわ	木製の鋤。	kipagai
くわ	三刃になった鋤。	micubata
くわ	三本歯の鋤。	micumatapagai
くわ	(植) クワ<クワ科>。	naNciki
くわ	鋤。刃ぐわ。	p'agai
くわ	<古>歯鋤(二本歯)。	t'acimata:
くわ	鉄製の鋤。	takisipagai
くわえる	(口に) くわえる。ふくむ。	p'umiruN
くわえる	くわえる。	p'umuN
くわす	(魚に餌を) 食わす。	p'aN
くわずいも	(植) クワズイモ<イモ科>。	bigui
くわのき	桑の木。	naNcinuki
くわのはえのき	(植) クワノハエノキ<ニレ科>。	muN *

くわのみ	桑の実。	naNcinunai
くわのむし	(昆) 桑の虫。	kwa:numuci
くんくんし	<新>民謡の工工四 (楽譜)。	kuNkuNsi
くんせい	くんせい (火であぶったもの)。	baikaN *
くんせい	くん製。	kaNdai
くんばる	(地) 貢原。与那国町内の字名。	kuNbaru
くんま	(地) 貢馬。与那国町内の字名。	kuNma *
ぐうたら	すてかすの人。ぐうたら。	hiNgimunu
ぐしゃぐしゃにする	ぐしゃぐしゃにする。	muNdaguN
ぐずぐず	ぐずぐず。決めかねる。	tikara kakarai
ぐち	愚知。苦情。	guguci
ぐみもどき	(植) グミモドキ<トウダイクサ科>。	tahugani *
け	毛。	ki:
けいかく	計画。企み。	kurumi
けいかく	計画。	mukudati
けいさつ	警察。	kisati
けいさん	計算。	saNmiN
けいしゃち	傾いた地面。傾斜地。	kataNtidinaga
けいちく	(植) ケイチク (桂竹)。	kusaNdagi
けいのこづち	(植) ケイノコヅチ<ヒユ科>。	mahenumara *
けいば	競馬。	Nmaharasi
けいひ	経費。	k'aiha
けいむしょ	刑務所。	kaNgusugu *
けいれん	けいれん。	tubira *
けす	消す。	kjaN
けずりぶし	鱧の削り節。	hidiguru
けずる	削る。髪をすく。	kiNduN
けたで	(植) ケタデ<タデ科>。	suNgaru
けたはずれ	例外。けたはずれ。	kitahaNdi
けっかん	血管。	c'iruN
けっかん	筋。血管。	c'iru *
けっこん	結婚。	nibiti
けっこんしき	結婚式。	nibitidai
けっとう	直系の血統。	maribiki
けっとう	母方の血統。	sikigata
けっとう	父方の血統。	tanigata

けつがん	結願。	sitiŋaŋ
けつぞく	血族。	tani:
けびょう	仮病。	k'asidami
けびょう	仮病。	tubjadami
けむし	(昆) 毛虫の一種。	c'iqidagu
けむたい	煙たい。	kibuNcaŋ
けむり	煙。	kibuNci
けもの	けもの。獣類。	durimunu
けりあげる	蹴り上げる。	kjagiruŋ
けりやきゅう	蹴り野球 (遊びの一種)。	kerikeŋ
ける	蹴る。	kidugiraŋ
けんか	けんか。	muNdu
けんかする	闘う。けんかする。	ajuŋ
けんこう	健康。元気。	du:gaNdu
けんこう	健康な体。	dubada
けんこうこつ	肩硬骨。	kajabuni
けんとう	見当。頼り。	ati
けんぶつ	見物。見事なもの。	mi:munu
けんめいに	命の限り。懸命に。	nutikagiri
げいにな	芸人。芝居師。	sibajasi
げた	げた (足駄)。	acida
げっきつ	(植) ゲッキツ<ミカン科>。	diŋgi *
げっけい	月の物。月経。	t'inumunu
げっとう	(植) ゲットウ<ショウガ科>。	saŋni
げり	下痢。	kudaki
げり	下痢。	kudasi
げんき	お元気でしたか (敬い言葉)。	Nsaai wataNsa
げんき	頑丈。元気。	gaNdu
げんざい	現在。ずっと前から今まで。	naisikiti
げんまい	玄米。	nu:mai
げんや	畑。原野。小字。	haru
こい	固い。(液体などが) 濃い。親しい。	kataŋ
こいし	小石。乳幼児の歯。	icibuguti
こいつめ	こいつめ。	kunuNsa
こいびと	恋人 (男)。	biramati
こいびと	恋人。	buiNtu

こいびと	<文>恋人(女)。	mimaniti
こいむこ	乞い婿。女の方から結婚の話をもちかけ結婚した婿。	kuimugu
こう	香。	ku:
こうい	好意。	ku:i
こういか	(動) イカの種類。コウイカ。	kubusimi
こううん	幸運。	hu:
こうかい	嘉利吉。船が順調に航海をすること。	karijusi
こうかいちゅう	航海中。	tunaga
こうかん	家畜の交換。売買。行商。	aNnai
こうがん	こう丸。ふぐり。	Ngui
こうがん	こう丸。	t'ani
こうこう	孝行。	ku:
こうさい	交際。	kusai
こうさく	田の最初の耕作。	arani
こうさく	田ならしをして平にすること。	bju:ni
こうさく	2度めの耕作。	nidukasi
こうさく	田の2度めの耕作。	niduki
こうさく	田の3度めの耕作。	saNduki
こうしゅう	口臭。口の臭い。	t'inukadai
こうしんばら	(植) コウシンバラ<バラ科>。	bara *
こうじ	こうじ。	ku:di
こうてん	好天。	i:wasiki
こうでん	香典。	sukumunu
こうとうぶ	後頭部。	usubugu
こうとうぶ	後頭部。	usugai
こうび	動物を交尾させること。	c'uNkimi
こうふく	幸福。	duciku:
こうもり	(鳥) コウモリの種類。	kasaja (ti)
こうもり	(動) コウモリの種類。	kubuja
こうもん	こう門。尻の穴。	Nbirumi
こうろ	<古>船香炉。	Nnakuru *
こうろ	アラガ香炉。	aragakuru
こうろ	香炉。	kuru
こうろ	香炉の種類。	kusati
こうろ	香炉の種類。	kwaNziN *

こえ	声。	kui
こえがおおき	声が大きい。声高い。	burā
こえだかい	声高い。	kagatai
こえだめ	肥だめ。	kwaimurikui
こえる	越える。	kuiruN
こえる	肥える。太る。	haNtaruN
こえんどろ	(植) コエンドロ<セリ科>。	kusi
こおる	凍る。凍える。	kwaruN
こかけ	木陰。	kinukataga
こがす	焦がす。火にあたためて焦がすこと。	mucarasuN
こがたな	小刀。	kuNgatana
こがね	黄金。	kuḡani
こきつかう	こき使うこと。	kusadi k'ai
こきまぜる	こきまぜる。回す。	kiguN
こく	むしりとる。稲を扱(こ)く。	NguruN
こくかん	酷寒。	ubuhirugu *
こくし	酷使(疲れる程使う)。	bidariruta k'ai
こくたん	(植) リュウキュウコクタン<カキノキ科>。	kidaki
こくてんぎ	(植) コクテンギ<ニシキギ科>。	damacirugi *
こぐ	漕ぐ。	kuḡuN
こけ	(植) コケ。	nuba
こげ	焦げ。	nabiNta
ここ	ここ。	kuma
ここ	ここ。	uma
ここで	ここに。ここで。	kumi
ここに	ここに。ここで。	kumi
ここに	ここに。そこに。	umi
ここのか	九日。	kugunuka
こころ	心。	kuguru
こころがきれい	心がきれい。	c'imuabjaN
こころづかい	精神。心使い。	simuti
こころのこり	心残り。わだかまり。	c'imukagai
こころみる	…してみる。こころみる。	NnuN (2)
こさめ	4, 5月頃降る小雨。	kuduriami
こぞかな	<新>(魚) 雑魚。鰹つりの餌。	zjaku
こぞら	<古>小皿。	c'ibaN

こざら	<古>小皿。	c'ibadara
こざら	小皿。	kajuti
こし	腰。	kuci
こしい	白木綿製の胴衣。	suica
こしいた	腰板。	bita
こしかご	腰籠。	kuNki:diru
こしき	こし器 (米などを蒸すのに用いる器)。	kusiNki
こしき	酒造用こし器。	t'akusiNki:
こしきのふた	こしきの蓋。	kusiNkinuta
こしぎぬ	腰衣。	kagaN
こしごろも	腰衣の上下。	suicakaŋaN
こしぬの	<移>腰布。	maicja:
こしまき	腰巻。	matikagaN
こしゆ	古酒。	hurusagi
こしをぬかす	腰を抜かす。	c'aNtaiNtui
こじき	乞食。	i:kuja:
こじき	乞食。	munukuja
こじゅうと	小じゅうと。	sutu
こする	擦る。	c'iruN
こする	こする。ねじりつぶす。	c'itakudiruN
こする	(指先で) こする。	c'ituN
こずえ	梢。木の頂。	sura
こずえ	梢。	suraNpa
こだいこ	小太鼓。「唐鼓」の意。	tuNnuN
こつづみ	<古>小鼓の一種。野底屋の所有する神器。	NmiNku *
こづかい	<古>番所に徴用されていた小使い。	ku: *
こづかい	小使い (使用人)。	kudikai
こと	事。	kutu
ことし	今年。	kutuci
ことば	<幼>熱い物をさます時に言う言葉。	hu:hu:
ことば	言葉。	kutuba
ことば	<幼>山羊を呼ぶ時の言葉。	minamina
ことば	鶏を呼ぶ時の言葉。	tu:tu:
ことば	神に祈る時の言葉。	u:tu:tu:
ことば	神仏を拝むときの言葉。	usutui
ことばのくせ	言葉のくせ。なまり。	kutubanuhuci

ことわざ	諺。	kutuwada
ことわざ	諺。言い伝え。	munuimitati
ことわざ	諺。物のたとえ。	mununutati
こども	子供。	agami
こどもたち	子供たち。	agamiNta
こな	粉。	kuN
こながし	粉菓子。	kugaci
こながし	落雁。粉菓子。	kugasi
こなごな	こなごな。	guNda
こなす	こなす。	kunaN
こねる	こねる。かき混ぜる。	kataN
こねる	こねる。	kuniruN
この	この。	unu
このような	このような。そのような。	uNninu
このような	こんなに。このような。	kuNni
こはま	(地) 小浜。	kubama
こばでいし	(植) モモタマナ<フトモモ科>。	kubadisa
こばんもち	(植) コバンモチ<ホルトノキ科>。	ubusara *
こぶ	こぶ。	ubu *
こぶし	こぶし。げんこつ。	tiduguN
こぼす	こぼす。	itatiruN
こま	こま (独楽)。	kuma
こまい	古米。	hurumai
こまかい	細かい。	kumaN
こまかい	細かい。	mimida
こまかいようす	細かい様子。	kumatati
こまく	<新>鼓膜。	kumaku
こまる	困る。	kumaruN
こむ	混む。込む。	kumuN *
こむらがえり	こむら返り。	c'inikurakuri *
こめ	欠けた米。	Nnahi
こめ	島内産の米。在来種の米。	c'imamai
こめ	米の品種。	c'u:mai
こめ	米の品種。	hanizikuro
こめ	稲。米。	mai
こめ	<新>米の品種。	nagohwa:aka

こめ	<新>在来種。	zairaisju
こめかみ	びんた。こめかみ。	biNta
こめくら	米倉。	kumigura
こめぐら	米倉。	mumigura
こめつくり	米作り。	maiuNki
こめつぼうまごし	(植) コメツブウマゴシ<マメ科>。	taida: *
こめぬか	米ぬか。	nugaN
こめのごはん	米の御飯。	mainui:
こめびつ	米びつ。	gati
こめる	込める。	kumiruN
こもりようのひも	子守用のひも。	k'umja
こもる	籠もる。	kumaruN
こや	小屋。	dati
こや	田畑に作る小屋。	harudati
こや	味噌壺置き小屋 (三番座の裏)。	misucibuukikui *
こや	農作小屋。	haruja
こやす	肥やす。	haNtaraN
こやづくり	ダティク祭りの時に使用する小屋を建てること。	datikukui
こゆび	小指。	gumaujubi
こよみ	大和暦。カレンダー。	damatukujumi
これ	これ。	ku
これ	これ。	kuri
これこれのこと	これこれの事。	ikaikanukutu
これだけ	これだけ。	ugarati
これなど	これなど。	kuNta
これなど	これなど。この人達。	uNta
これまでも	これまでも。これも。	ubagiN
これも	これも。	uN
ころ	頃。	maNguru
ころ	頃。	saruta: *
ころがす	転がす。	maraN
ころす	殺す。	kuruN
ころばす	転ばす。	kurubaN
ころぶ	転ぶ。	kurubuN
ころぶ	つまずいて転ぶ。	ninuguriruN

ころもがえ	衣替え。旧十月と四月の年二回行われる祭事。	isukabai
こわばること	口がこわばること。	t'i:kubai
こんきつかれ	根気疲れ。	kuNti burari
こんげつ	今月。	kunuti
こんじょう	怒り。はらだち。「根性」の転意。	kuNdu
こんぞめ	紺染め。	kuNDumi
こんな	こんな。そんなに。	uNni
こんなに	こんなに。このような。	kuNni
こんなにながく	こんなにながく。	anaga *
こんばん	今晚。今夜。	dusai
こんぶ	昆布。	kubu
こんぶ	昆布。	kubunuhani
こんやく	縁談の前もっての話しあい。婚約。	mubici
こんれいしき	婚礼式。	kuNdi
こんろんか	(植) コンロンカ<アカネ科>。	kikaNda *
こんわくする	困惑する。	kumaidugiruN
ご	5。	ici
ごうか	立派。豪華。	kibisa
ごがつ	五月。	guNgaci
ごきぶり	(昆) ゴキブリ。	kuNda
ごくろうさん	ご苦労さん。ありがとう。	ba:rja
ごごう	五合。	guNgu:
ごさい	後妻。継母。	atuabuta
ごさい	後妻。	atutuN
ござ	ござ。いつも使用しているござ。	hadamusu
ござ	ござ。むしろ。	musu
ごしゃく	五勺。	gusagu
ごしょう	後生。死者の行く所。あの世。	gusu
ごちそう	積み盛り。御馳走を立てて皿に盛り上げた物。	c'iNmui
ごちそう	祝いの大盛御馳走。	dacinuusai
ごちそう	お供えする御馳走の中の一品。	dimaminuti
ごちそう	重箱に詰めたご馳走。	du:mui
ごちそう	お供えする御馳走の中の一品。	dunumuti
ごちそう	御馳走。	hurimai
ごちそう	お供えする御馳走の中の一品。	k'uimunu
ごちそう	御馳走。	marumunu

ごちそう	祭の時、神に捧げる御馳走。	tatusai
ごちそう	祭の時の御馳走。	usai
ごはん	御飯。	i:
ごはん	<幼>ご飯。	maNmaN
ごぼう	(植)ゴボウ<キク科>。	guNbu:
ごま	(植)ゴマ<ゴマ科>。	guma
ごみ	稲こきの時出るごみ。	k'ututi
ごむ	<新>ゴム。	gumuN
ごもくならべ	五目並べ(子供の遊び)。	akasiro
ごようふ	御用布。王府に納める布。	gujuhu
ごろごろ	<擬>猫のいびきの様子。	taNgirigiri
さあ	さあ。誘いかける語。	di:
さあ	さあ。それ。気合いを入れる声。	tu:
さいきん	最近。	kunuhadi
さいこん	男の人の再婚。	kamaikai
さいこん	女の人の再婚。	matabutumuti
さいざるそう	(植)サイザルソウ<ヒガンバナ科>。	tubuki
さいだん	裁断すること。	tasi
さいだんする	裁つ。断つ。裁断する。	tasuN *
さいのう	才能。	tuitibuN
さいふ	財布。錢袋。	diNkuru
さいむ	債務。借財。	uka
さお	苗と苗の間をはかる竿。	duNji
さお	さお。物干しざお。	naNtaguci
さお	竿。	su:
さお	堤灯を上部につけた長い竿。	tigaraNkapaN
さか	坂。	nubi
さかえる	さかえる。	sagaruN
さかさ	逆さ。	sagama
さかさま	さかさま。	sagasama
さかす	咲かす。	sagaN
さかずき	盃。	sagasiki
さかな	(魚)サザナミヤッコ。	aNdakabica:
さかな	(魚)サンゴアイゴ、ゴマアイゴなどの魚。	ai
さかな	日干しにした魚。	husiiju
さかな	魚。	iju

さかな	くん製にした魚。	kaNdaiiju
さかな	神に捧げる魚。	kaNmutinuiju *
さかな	くん製にした魚。	kagasiiju
さかな	魚の浮き袋。	suNkumja
さかなみ	逆波。	su:gaN
さかみち	坂道。	nubiamiti
さかん	<新>左官。セメント大工。	simiNdaigu
さかん	左官。	urubikitu
さがす	探す。	sabaguN (1)
さがす	見つける。さがす。	mikiruN
さがる	下がる。	sagaruN
さがる	退がる。	sagaruN
さがん	砂岩。	c'aici
さき	先。	sati
さきうえ	先植え。	satibi
さきおととい	一昨昨日。	duganati
さきおとし	一昨昨年。	dutinati
さきほど	さっき。さきほど。	kica
さぎょう	共同作業。	ujadai
さく	家畜小屋の柵。	Ndai
さく	さく。割る。	badaruN
さく	裂く。	saguN
さく	咲く。	saguN
さくや	昨夜。	dubi
さくら	(植) サクラ<バラ科>。	sakahi
さぐる	探る。	saguruN
さけ	神に供える酒。	gusiN
さけ	味りん。餅米で作った酒。	niriNtu
さけ	酒。	sagi
さけ	酒を蒸溜すること。	sagitari
さけかす	酒粕。	kacidai
さけぐせ	酒癖。	sagihuci
さけのみ	酒飲み。	saginumja:
さけびん	酒びん。	icibiN
さけぶ	叫ぶ。呼ぶ。	abiruN
さけぶ	叫ぶ。大声で話す。怒鳴る。	kagataruN

さけぶ	<古>叫ぶ。	t'jajiruN
さける	裂ける。	sagiruN
さげすむ	さげすむ。見下す。	misajiruN *
さげなべ	下げ鍋。	minabi
さげばり	<移>下げばり。自在ばり。	kagida:
ささえる	支える。	k'aNkiruN
ささやき	ささやき。	munuiti
さざなみ	うねり。	musai
さざなみ	さざなみ。	t'uhaiti
さしあげる	差し上げる。…してあげる。	ujaN
さしこみ	柱の差し込み。	hiranumara
さしみ	<新>さしみ。	sasimi
さす	挿す。	c'amiruN
さす	(蜂などが) 刺す。	iruN (2)
さす	差す。注ぐ。	saN
さずかる	授かる。	sasagaruN ?
さずけられる	授けられる。	muisiruN
さそり	(動) サソリ。	dimajuti
さそり	(動) サソリ。	hasaNti
さっき	さっき。さきほど。	kica
さっき	<移>さっき。	kisa
さっそく	早速。	t'igurisa *
さっぱり	(味などが) 油っこくない。(性格などが) あっさりしたさま。	sabisabi
さつまいも	(植) サツマイモ<ヒルガオ科>。	uNti
さても	さても。深く感動した時に発する。	satimu
さといも	(植) サトイモ<サトイモ科>。	muda
さとう	白砂糖。	c'u:sata
さとう	砂糖。	sata
さとうきび	(植) サトウキビ<イネ科>。	amada
さとうずけ	(大根などの) 砂糖づけ。	duci
さび	錆 (さび)。	kaninutu
さびしい	寂しい。	sabicaN
さべつ	差別。わけへだて。	bagihidati
さま	さま。様子。	atipai
さます	さます。	samaN

さむい	寒い。	hisaN
さむらい	侍。首里から来た士族。	samurai
さめはだ	鮫肌。	kusugajahada
さめる	さめる。消える。	samaruN
さめる	(目が) さめる。	suriruN
さら	中くらいの大きさの皿。	nagadara
さら	皿。	suri
さら	大皿。	ubudara
さらいねん	再来年。	maNti
さらす	(風に) さらす。吹きさらす。	susuraN
さる	申 (十二支の一つ)。	saru
さるとりいばら	(植) ハマサルトリイバラ<ユリ科>。	sarugaci *
さるまた	<新>さるまた。パンツ。	saramata
さわぎ	騒ぎ。	uguri
さわぐ	騒ぐ。	kiguN *
さわら	(魚) マサワラ。カマスサワラなどの魚。	sa:ra:
さわり	障り。障害。	sabai
さわる	触る。	kagaruN
さわる	触る。	sabaruN
さん	3。	mi:
さんがつ	3月。	saNgaci
さんがつごろ	旧暦の2、3月頃。	bagaurumu
さんきらい	(植) サンキライ<ユリ科>。	saNcira
さんご	サンゴの一種。	saja
さんごじゅ	(植) サンゴジュ<スイカズラ科>。	agaki *
さんごじゅ	(植) サンゴジュ<スイカズラ科>。	iributi *
さんごじゅ	(植) サンゴジュ<スイカズラ科>。	saN
さんざい	散財。	saNzai *
さんしょう	(植) サンショウ<ミカン科>。	saNsu
さんじゅう	30。	saNdu
さんぞく	山賊。	haira
さんたん	三反。	saNdaN
さんにぬだい	(地) 奇岩怪石の名勝地。	saNninudai
さんにん	三人。	N:taiNtu
さんねんご	3年後。	ma:duti
さんば	産婆。「へそを切るお婆」の意。	husuciabu

さんばる	(地) さん原。	saNbaru
さんばる	こうろ。(地) サンバル香炉。	saNbarukuru
さんぶ	産婦。	siruNtu
ざいさん	<新>財産。	daisaN
ざこ	<新>(魚) 雑魚。鰹つりの餌。	zjaku
ざしき	<新>座敷。	zasiki
ざっそう	雑草。汚い草。	dinaru c'a
ざっそう	(植) 雑草の一種で、節がある。	nudati
ざもち	座持ち。座を盛り上げる人。	tisu
ざる	竹製の大きなざる。	baki
ざる	ざる。	bagi
ざる	かずらの皮で作ったざる。	c'aiNsiru
ざる	古い、目のあいているざる。	duraci
ざる	ザルの一種。	higiduraci
ざる	おむすびや煮た芋を盛るザル。	imuja:
ざる	ザルの一種。	nagamiduraci
ざる	ザルの一種。	nugaNsidaduraci
ざる	底の浅いざる。	su:gi
ざる	竹製のザルの一種。	tinuŋai
ざんねん	残念。	inamunu
ざんぱん	食べ残し。残飯。	hainuguci
しあさって	明明後日。	du:ga
しいく	(動物を) 飼うこと。	k'anai
しいのき	(植) 椎の木。	c'iginuki
しいら	(魚) シイラ。	hu:nuiju
しうち	仕打ち。	siguN
しお	潮が引くこと。	c'i:
しお	塩。	masu
しお	潮。	su:
しおから	塩から。	karasu
しおからい	塩辛い。	NdaN
しおからい	塩辛い。	abaN
しおからい	塩辛い。塩が濃い。	su:susaN
しおがひく	潮が引くこと。	su:ci
しおがみちる	満潮。潮が満ちること。	suNti
しおづけ	塩づけ。	masuki

しおどき	潮を合わせること。潮時。	suati
しおのがい	潮の害。(風が) 潮を上げること。	usuaji
しおひがり	磯の物。潮干狩り。	isumunu
しおみず	塩気のある水。	abamiN
しかけ	ねずみ、鳥等をとるための仕掛け。	dama
しかける	(けんかを) しかける。	sigagiruN
しかた	仕方。	sigata
しかと	しかと。じっくりと。ほんとうに。	sikatu
しかられる	叱られる。	mutakariruN
しかる	しかる(叱る)。	asikaruN *
しかる	叱る。説教する。	mutakuN
しかること	目で叱ること。	ja:ko:na:ko:
しがつ	四月。	c'iNgaci
しきい	敷居。	siki
しきいし	敷石。	bidisi
しきじょう	色情。情欲。	ira
しきもの	薬製の敷きもの。	ninubugu
しきゅう	子宮。	agamikuru
しきゅうだつ	子宮脱(悪口に使われる)。	abuhinusuNgui
しく	敷く。	k'uN
しくしく	<擬>しくしく泣く様子。	sirisiri
しけつ	止血。	c'i:tumi
しこみ	仕込み。	sikuN
しこめ	醜い女。	danakagi
しごと	仕事。業。	bada
しごと	仕事。	sikama
しごと	大仕事。	ubusikama
しごにち	四、五日。	c'iguniti
しさん	資産。	mutigata
しざま	為様(しざま)。	dama
しざま	しざま(為様)。	sijama
しし	獅子。	c'ici
ししまい	獅子舞。	c'icimasi
ししゃ	使者。	ucari
ししょう	<新>師匠。	c'isu
しじする	指示する。命令する。	uttairuN*

しじゅうく	四九日忌。	c'iNdukuniti
しすぎる	…しすぎる。	susaN (3)
しずむ	沈む。	NkiruN
しずめる	沈める。	NkaN
しせい	施政。政。	muramuti
しせいじ	私生児。	dagusamiagami
しせいじ	私生児。	guNbu
しそ	(植) シソ<シソ科>。	sisi
しそ	(植) シソ<シソ科>。	sisunuha *
しそう	死相。死んだ人の顔。	Nnicira
しそん	子孫。	ha:magu
しそん	子孫。	si:maha
しぞく	士族。	dugaNtu
した	舌。	t'a
した	下。	t'ara
したく	支度。	sitagu
したてる	仕立てる。	sidatiruN *
したのほう	下の方。	t'adi
しだい	次第。順序。	c'iNdai
しだい	次第。訳。	c'idi
しちがつ	七月。	sitiNgaci
しちく	(植) ジチク<イネ科>。	Ndugudari
しっかり	しっかり。	hagara
しっかりと	しっかりと。良く。	sikattu
しっき	漆器。	nirimunu *
しっけ	湿気のある状態。	p'imiNtai
しっち	湿地。	miNpamai
しっと	嫉妬。喧嘩。	taNki
している	している。	kibuN
しなかんぞう	(植) シナカンゾウ<ユリ科>。	birati *
しなす	死なす。	NnaN
しにがね	死に金。	duciraminudiN
しにめ	死に目。死にぎわ。	Nniguti *
しにん	死人。	Nnitu
しぬ	死ぬ。	NniruN
しぬ	死ぬ。老衰。	c'iNgiruN

しぬ	死ぬの敬語。	mairuN
しぬ	<新>死ぬ。	p'atai-kiruN
しののめ	しののめから暁にかけての頃。	agatubugi
しのぶ	忍ぶ。	nidiruN
しばい	芝居。	sibaja
しばにつけい	(植) シバニッケイ<クスノキ科>。	ujacida *
しばらく	しばらく。余程。	duhudu
しばりつける	縛り付ける。	duikiraN *
しびれる	しびれる。	c'igumaruN
しぶい	渋。	c'ibu
しぶい	渋い。すっぱい。	c'ja:N
しぶい	渋い。	p'waN
しほう	四方。四か所。	dutuguru
しぼる	しぼる。	NburuN
しま	島。	c'ima
しま	(地) 小島。	sikihanari *
しまい	姉妹。	bunai
しまいがみ	姉妹神。	bunaikaN
しまいずせんりょう	(植) シマイズセンリョウ<ヤブコウジ科>。	siNnuki *
しまいつかさ	姉妹司。	bunaika:
しまう	しまう。…し終る。	simaN
しまくわずいも	(植) シマクワズイモ<サトイモ科>。	damabigui *
しましらき	(植) シマシラキ<トウダイグサ科>。	iciN *
しまじゅう	島中。	c'imadu
しまつ	始末。	tuduti (1)
しまなか	(地) 島仲。与那国町内の字名。	Nmanaga
しまなかばし	島仲橋。	Nmanagahaci
しまながれ	島流れ。流刑。	c'imanagari
しまはぎ	(魚) シマハギ。	ninumusa
しまもよう	真四角の縞模様に編むこと。	gubaNami
しまやまひはつ	(植) シマヤマヒハツ<トウダイグサ科>。	danasaN *
しみ	しみ。	hainucadaN
しめなわ	しめなわ。	buhaNna
しめなわ	しめなわの一種。	siruNna
しめなわ	しめ縄。	siruNna:
しめる	閉める。ふす。	huN

しめる	しめる。	p'imiNtaruN
しもん	指紋。	tinuaja *
しゃく	癩	kuca *
しゃく	しゃくにさわる。立腹する。	sagubadiruN
しゃくし	杓子（汁用）。	hja:ni
しゃくにさわる	しゃくにさわること。嫌いなこと。	c'imuhaNki
しゃくにさわる	しゃくに障ること。	sagubarasi
しゃくや	貸家。	iramida
しゃすい	車錐。	kurumairi *
しゃっくり	しゃっくり。	kuburagi
しゃっくり	しゃっくり。	saburagi
しゃぶる	しゃぶる。	p'uruN
しゃべる	うるさく長々としゃべる。しつこく繰り返す。	ahjamaruguN
しゃみせん	三味線の箱になっている部分。	Ngu
しゃみせん	三味線歌のデイバをはさんでいる部分。	c'ira
しゃみせん	三味線。	saNti
しゃみせん	三味線の駒。	saNtinu Nma
しゃみせん	三味線のねじ。	saNtinu diba
しゃみせん	三味線の雌弦。	saNtinu midiru
しゃみせん	三味線の中弦。	saNtinu nagadiru
しゃみせん	三味線の竿。	saNtinu su
しゃみせん	三味線の雄弦。	saNtinu u:diru
しゃみせん	三味線の棒の部分。	su:
しゃみせんか	三味線歌の一種。口説き。	kutuki
しゃもじ	大きなしゃもじ。	ibira
しゃもじ	しゃもじ。	sasibira
しゃりんばい	(植) シャリンバイ<バラ科>。	tiguti
しゃりんばい	(植) シャリンバイ<バラ科>。	uci:gi
しゅうかい	寄り合い。集会。	durai
しゅうかいじょう	<古>集会場。	minagada
しゅうかいどう	(植) コウトウシュウカイドウ<シュウカイドウ科>。	p'apa *
しゅうかく	収穫。	ati *
しゅうさい	秀才。学問的に秀れた人。	digibuci
しゅうだん	同一の拝所を拝む集団。	damasiNka
しゅうと	姑。夫あるいは妻の父。	sutuija

しゅうと	夫あるいは妻の父母。	sutuuja
しゅうとめ	姑。夫あるいは妻の母。	sutuabuta
しゅうへん	周辺。	subatumaru
しゅうへん	周辺。	tumaru
しゅき	酒気。酒の気。	saginuki
しゅぎょう	修業。習い事。	ti:narai
しゅくじ	祝詞。	danukamaci
しゅくじ	祝辞。祝いの言葉。	dwainukutuba
しゅぞうしょ	酒を造る家。酒造所。	sagija
しゅぞうじょう	酒造場。	sagida
しゅっさん	出産。	agaminasi
しゅっしょく	出色。他より優れている事。	t'u.masai
しゅっせ	出世。	i:tati
しゅっせ	出世。	tatami *
しゅっせ	位上がり。出世。	kuraiagai
しゅとう	種痘。	ditu
しゅび	首尾。終わり。	subi
しゅもくざめ	(魚) シュモクザメ。	kasisaba
しゅろ	(植) シュロ<ヤシ科>。	agui
しゅんかん	上がる瞬間。	agaibana
しゅんかん	火が今にも燃えそうな瞬間。	kibuNcihumui
しょう	升。穀物などを計るときの単位。	Ngu
しょうが	しょうが。	suga
しょうがつ	16日祭。死んだ人の正月。	dunuguniti
しょうがつ	死んだ人の正月。十六日忌。	durukuniti
しょうがつ	正月。	suggati
しょうき	正気・魂・素。	su:
しょうきずいせん	(植) ホウキズイセン<ヒガンバナ科>。	tuharunuhana *
しょうこ	鉦鼓。	suNkuti
しょうこ	証拠。	suku
しょうこう	焼香。香を供える事。	suku
しょうこう	焼香祭。法事。	sukumaci
しょうご	正午頃。	c'uma
しょうご	正午。真昼間。	ma:cuma
しょうしん	小心である。	c'imugumaN
しょうじ	障子。	agai

しょうじき	正直。	sudiki
しょうじきな	正直な。	matu:saN
しょうじょ	少女。	midu
しょうそく	消息。	su
しょうたい	招待。	k'airi *
しょうたい	招待客。	siN
しょうだく	承諾。	sudaku
しょうちょう	小腸。	gumabata
しょうねん	少年。	hurja
しょうばい	<新>商売。商い。	atinai
しょうばい	商売。	subai
しょうぶ	殴り勝負。子供の遊びの一種。	tiriguNti
しょうべん	小便。	Nbai
しょうべん	<幼>小便。	si:si:
しょうべんのき	(植) ショウベンノキ<ミツバウツギ科>。	ajahabitu
しょうまん	小満 (24節気の一つ)。	su:maN
しょうめん	まとも。正面。	matumu
しょうゆ	醤油。	suju
しょうりょう	小量。	gumatati
しょか	初夏。若夏。	baganaci
しょくじ	<古>三時頃にとる食事。	c'umadugi
しょくじ	<古>午前10時頃食べる食事。	hiri
しょくじ	<古>午前5時頃食べる食事。	hirja
しょくじ	2人が1つの食器で食事すること。	t'aNmai
しょくだい	食台。机。	sugudai
しょくどう	食道。咽の穴。	nudunuhikka
しょくひ	食費。	hamaidai
しょくぶつ	(植) ツルムラサキ<ツルムラサキ科>。	kaNdati
しょくべに	食紅。	sumiku
しょくりょう	食料。	hamai
しょっきだな	竹で編んだ食器棚。	tanani
しょなのか	初七日忌。	naNka (2)
しょんかね	三味線歌謡の一種。ションカネ。	suNkani
しょうにん	使用人。	gici
しょうにん	使用人。	k'aitu
しらが	白髪。	c'aNgi

しらげる	(米を) しらげる。精米する。	c'ajiruN
しらさぎ	(鳥) シラサギ。	kabu
しらさぎ	(鳥) シラサギ (白喬)。	ucinukabu
しらせる	知らせる。	c'ariruN
しらたまほしくさ	(植) オオシラタマホシクサ<ツユクサ科>。	hanakusa *
しらなみ	白波。	c'unaN
しらべる	調べる。	c'irabiruN
しらみ	(昆) シラミ。	c'aN
しらみ	(昆) シラミの一種。	c'adaN
しり	尻。	Nbi (1)
しりがい	尻がい。	Nbjagi
しりぞく	退く。	NduguN
しりにく	尻肉。	Nbisisi
しる	汁。	c'iru
しる	知る。	c'uN
しる	味も中味も足りない汁。	sabidiru
しるし	印。	c'iruci
しるし	反物などにつける印。	c'uga
しるし	判。印。	haN
しるなべ	汁鍋。	c'irunabi
しるわん	汁碗。	c'irumagai
しろ	白。	c'u:
しろあり	白蟻。	c'ai
しろい	白い。	c'uda:ri
しろいかさ	赤ん坊の頭にできる白いかさ。	kai
しろいくも	白い雲。	c'uNmu
しろいぬの	白い布。	c'u:nunu
しろいぬの	死者の上に被せる白い布。	kaNmuci
しろうり	(植) シロウリ。	uciu
しろかび	シロカビ。	c'u:kabi
しわ	しわ。	aja (2)
しわ	しわ。	ka:cimata
しん	稲穂のしん。	di:ju
しんが	新芽。新緑。	miduru
しんきよ	新居。	arada
しんぐ	寝具。	udukata

しんけいふう	<古>神経痛。	tubidaN *
しんざん	山の底。深山。	damanusugu
しんじつ	真実。本当。	mamuni
しんじょ	神女。司。	k'a:
しんじょ	<古>神女の一種。佐事阿母。	sasinaN
しんじょ	<古>神女の一種。掟阿母。	utinaN *
しんじょう	進上。	tidai
しんすい	進水（船下ろし）。	Nniurusi
しんせき	近い親戚。身内。	du:uti
しんつう	心痛。	c'imudami
しんねん	信念。	sudiN
しんぱい	心配。	siba
しんぱい	心配だ。	sibaN
しんまい	新米。	mi:mai
しんみつになる	親密になる。	ta:gunaruN *
しんめ	新芽。若芽。	bagati
しんめ	新芽。	kimuja
しんめい	新川御嶽の神名。	c'imanagadiNnuci *
しんめい	泊御嶽の神名。	c'imanagimitinuci
しんめい	<古>ディティグ御嶽の神名。	hitumibana *
しんめい	十山御嶽の神名。川の神様。	mimata
しんめい	浦野御嶽の神名。	mimiNku
しんめい	<古>口港御嶽の神名。	ninutinuci *
しんめい	十山御嶽の神名。	nuci *
しんめい	帆安御嶽の神名。	nukoitamuinuci
しんめい	神名。	su:darumi
しんめい	浦野御嶽の神名。	tamaNkunuci
しんめい	<古>浦野御嶽の神名。	uguura *
しんりよく	新芽。新緑。	miduru
しんるい	脂肪親類。	aNdaujagu *
しんるい	<古>遠い親類。脂肪親類。	aNdaujakwa *
しんるい	<古>近い親類。	masisiujakwa *
しんるい	親類。	ujagu
じ	字。	di:
じかん	時間。	dikaN
じき	酒を造るのに悪い時期。	si:ki

じき	前正月の時季。	sitibui
じせつ	折り。時節。	bui
じっくりと	しかと。じっくりと。ほんとうに。	sikatu
じっし	実子。	ma:agami
じっぶ	実父。	nasijja
じつほ	実母。産みの母。	nasiabuta
じぶん	時分。	dibuN
じぶん	自分。	sa:
じぶん	体。自分。	du:
じぶんかって	自分勝手。	dugusama
じぶんかって	自分勝手。	dukatti (N)
じぶんじしん	自分自身。	dunudu
じまん	自慢。	dimaN
じまん	自慢する。みせびらかす。	mi:gai-kiruN
じめん	地面。	dinaga
じゃあ	では。じゃあ。	ita
じゃこうねずみ	(動) ジャコウネズミ。	daga
じゃしん	邪神の一種。	kidimunu
じゃま	邪魔。	dama
じゃま	気障り。邪魔。	kidabai
じゃまもの	邪魔者。	damamunu
じゃり	砂利。	iciguN
じゃれること	(動物などが) じゃれること。	aNmai
じゃんけん	じゃんけんの一種。	busa
じゅう	10。	tu:
じゅういち	11。	tu:ti:
じゅういちがつ	11月。	du:icigaci
じゅういちにち	11日。	du:itiniti
じゅうがつ	10月。	du:gaci
じゅうごや	十五夜。	du:gaja
じゅうじごろ	午前10時頃。	bagacuma
じゅうに	12。	tu:ta:
じゅうにがつ	12月。	du:nigaci
じゅうにし	十二支。	du:nisi
じゅうにし	十二支。	wa:hju:ri
じゅうばこ	重箱。	dubagu

じゅうばこ	祭壇用の重箱。	hanadubagu
じゅうぶんに	十分に。	duNni *
じゅえき	樹液。	c'i:
じゅくす	熟す。	umuN
じゅっかん	十干。	ta:hju:ri
じゅばん	<新>じゅばん。下着。	dibaN
じゅみょう	寿命。	nutigabu
じゅろくささげ	(植) ジュロクササゲ<マメ科>。	huru:mami *
じゅん	順。	duN
じゅんさ	<新>巡查。	duNsa
じゅんじょ	次第。順序。	c'iNdai
じゅんばん	順番。	diNbaN
じゅんび	準備。	duNbi
じゅんび	準備。	huNnai
じゅんび	準備。	sikuri
じゅんび	準備の段取り。	sikurikata
じゅんび	準備。	sitakuï *
じゅんびする	準備する。	sikuN-kiruN *
じゅんぶうねがい	<古>順風願い。	nariku *
じゅう	自由。	dudaci
じょう	錠。鍵の止め具。	sasi
じょうぎ	定規。ものさし。	duji
じょうず	<新>上手。	du(:)di
じょうだん	冗談。	hanagimunui
じょうち	情痴。色狂。	iruburi
じょうでき	豊作。上出来。	du:digi
じょうとう	上等。	dutu
じょうのう	上納。税金。	duna
じょうり	条理。	kadu
じよし	強意を表す係助詞。	ba
じよし	強意の係助詞。	taru
じよすうし	稲束を数える助数詞。	k'a
じよすうし	包んだ物を数える単位。	k'uN
じよすうし	日を数える単位。	ka
じよすうし	日数を数える助数詞。	niti

じょせい	非常に美しい女性（最上級の形容）。	ma:rja:bjaruminuga
じょせいせいき	女性性器。	marimi *
じょそう	除草（手で草取りをすること）。	c'a:harai
じょそう	除草（へらなどを用いて草を引くこと）。	c'ati:
じょそう	女装。	minuŋasugai
じんぞう	腎臓。	mami
す	巢。	c'i
す	酢。	hairi
すいか	（植）スイカ<ウリ科>。	c'ika
すいか	（植）スイカ<ウリ科>。	sikwa *
すいげん	水源。	miNnukaN
すいじ	炊事。	i:magasi
すいじば	炊事場。台所。	c'imu
すいそう	水槽（貯水するためのカメ）。	midikura
すいでん	水田面の高い部分。	dunimui
すいもの	吸物。	simunu
すう	吸う。しゃぶる。	p'uN (1)
すえひろがい	（貝）スエヒロガイ。	katanusajaagaja
すえる	すえる。腐れかける。	c'iruN
すおうのき	（植）サキシマスオウノキ<アオギル科>。	agunuhi
すがた	姿。	sigata
すがた	装束。姿。	surai
すがた	形。姿。	kataci
すがぬた	（植）木の名。和名不明。	suganuta
すき	隙。	aidi
すき	牛にひかせる鋤。	dama
すき	畑を耕す時に用いるすき。	hatagikasadama
すき	すき（農具）。	ta:kasidama
すきぐし	すき櫛。	kataguci
すきま	狭い間（すきま）。	p'asaguti
すく	（芭蕉の繊維などを）すく。	k'uN
すくう	すくう。	k'uruN
すくう	（物を）すくう。	k'waNgiruN
すくない	少ない。	sagaN
すぐ	すぐ。	sigu
すぐ	すぐ。	sjatta

すぐ	すぐ。	t'a: (1)
すぐ	すぐ。ただちに。	tiN
すぐ	取ってすぐ、そのままの意。	macita *
すけべい	助平。好色者。	irakagaimunu
すこうる	片降り。スコール。	katahui
すこし	少し。ちょっと。	amati
すこし	少し。	ibi
すこし	もう少し（時間的にも量的にも）。	ibiNkaN
すこし	少し。	ibita
すじ	筋。血管。	c'iru *
すじちがい	筋違い。	kubamai *
すす	すす（煤）。	c'ici
すすき	（植）ススキ<イネ科>。	duzuki
すすめること	船を右方向に進めること。	umuka
すする	すする。	c'ucuN
すずしい	涼しい。	irukisaN
すずしい	涼しい。	sirasaN
すずしい	涼しい。	urugjaN
すずみだい	竹の涼み台。	tagisimuduN
すずみだい	すずみ台。	tanati
すずめ	（鳥）スズメ。	haduja
すずめ	（鳥）雀。	haduja
すずめだい	（魚）スズメダイ科の魚の総称。	hiti
すずり	硯。	c'idiri
すそべ	裾辺。山の裾。	susubi
すだれ	すだれ。	Ndai
すっきり	すっきりの意を表わす接頭辞。	sara
すっきり	…するすっきり…する。	ta.riruN *
すっきり	…するすっきり…する。…しつぶれる。	tariruN (2)
すっぱい	渋い。すっぱい。	c'ja:N
すてる	捨てる。	k'atiruN
すな	砂。	c'inaN
すなち	砂地。	kanigu
すなち	（地）兼久地（砂地）。	kanigudi
すね	足のすね。	c'ini
すね	向うすね。	c'ininumidati

すのあえもの	酢のあえもの。なます。	namaci
すべっこい	すべっこい。	nabiraN
すべっこい	滑っこい。	nandurusaN
すべて	何もかも。すべて。	nu:niN ku:niN
すべらすき	ふなべりのかいを滑らす木。	ucikija:
すます	済ます。	c'imaN
すみ	隅。	NnuN
すみ	墨。	c'iN
すみ	タコの墨。	guri
すみ	(家の) 南西の隅。	saNnuhaNnuN
すみ	炭。	taN
すみ	(家の) 北東の隅。	turanuhaNnuN
すみ	鍋墨。	hiNgu
すみだわら	炭俵。	hagu
すみだわら	炭俵。	taNdara
すみやき	炭焼き。	taNdati
すむ	澄む。	NmuN
すむ	済む。	c'imuN
すむ	澄む。	sikaruN
すもう	すもう。	c'ima
すやすや	スヤスヤ。	guragura
すりきず	擦り傷。	hadjarukidi
すりこぎ	すりこぎ。	daibanubutu
すりばち	すりばち。	daiba
する	為る。	iruN
する	為る。	kiruN
する	(思いきって) する。やる。	madagiruN (2)
すわる	座る。	NturuN
ずきん	ずきん<擬>ズキンズキン。トントン。	t'uN t'uN
ずつう	頭痛。	miNburudami
ずれおちる	ずれ落ちる。	NguriruN
せ	瀬。干瀬。	hici
せい	姓。	da:nuna
せい	精。	si: *
せいか	盛夏。	nacinumakura
せいかつ	生活。暮らし。	tati

せいかつ	<新>暮し。生活。	kurasi
せいけい	整経。経糸を巻きつけること。	kasikagi
せいけつ	清潔。	adagisa *
せいけつ	清潔。	adagiaN *
せいけつ	清潔。奇麗。	kirisa
せいこう	成功。	tati *
せいこうする	性交する。	hi-kiruN *
せいしん	精神。心使い。	simuti
せいしゅん	青春。	baiNdi
せいしゅん	青春。	naibagasa
せいじん	一人前の大人。成人。	mutiniN
せいぜん	生前。生きている間。	idiburuta
せいちゅう	成虫。	muci
せいちょう	成長。	hudui
せいちょうする	成長する。	huduruN
せいちょうする	いい人に成長する。	maihunamariruN
せいねん	20～30才くらいの青年のこと。	baiNdi
せいねん	青年男子。	huru
せいびょう	症状の重い性病。	kajakubai
せいぶつ	(動) 田に生息する食用生物の一種。和名不明。	hurutija
せいまいする	(米を) しらげる。精米する。	c'ajiruN
せいめいさい	清明祭。	si:mi:
せいろんべんけい	(植) セイロンベンケイソウ<ベンケイソウ科>。	kidiNgusa *
せいろんべんけい	<移> (植) セイロンベンケイ<モウセンゴケ科>。	kizigusa *
せおう	背負う。	kaNgiruN
せおうこと	子供を背負うこと。	agamikaNgi
せき	咳。	kujaNku *
せき	咳 (せき)。	suti
せきとめる	せき止める。	c'aNguN
せきにな	責任。	sikiniN
せきになしゃ	<古>村の責任者。	dumuti
せきひ	<新>石碑。	sikihi *
せきゆ	石油。	sikitaNaNda
せきゆ	石油。	sikitaNju

せきゆ	石油。	sititaNaNda
せきゆかん	石油缶。	karakaN
せきゆかん	石油缶。	sikitaNbagu
せきり	赤痢。	c'iburari
せく	息せく。息切れする。	k'uN
せけん	世間。	siki
せしゆをさだめる	施主を定めること。	kaduati
せせる	せせる。	sisiruN
せたい	男世帯。	biNgakinai
せっかい	石灰。漆くい。	uru
せっきょう	説教。	kitamira
せっきょう	説教。	narasi
せっく	女の子の節句。	saNgacisanici
せっけん	<新>石鹼。シャボン。	sabuN
せったい	接待。	turimuti
せつびじ	…たち。複数を表す接尾辞。	Nta
せなか	動物の背中。	nagabuni
せびる	せびる。	simiruN
せびれ	背びれ。	kucibani
せほね	背骨。背中。	kucibuni
せまい	狭い。	c'a:N
せまい	狭い。	sibaN
せまいところ	狭い所。	p'asagu
せみ	(昆)セミ。	saNsa
せみとり	セミ取り。	saNsatui
せむし	せむし。猫背。	kucigumu
せめる	攻めてくる。	buduNgai kuN
せめる	責める。	simiruN
せめる	攻める。	simiruN
せわ	世話 (牛や馬などの)。	kakumai
せわ	野原につないでいる牛馬の世話。	saraimutakai *
せわ	世話。	tuNdaku
せわやく	賦役係。世話役。	bukamui
せわをすること	世話をすること。	maganai
せんい	アダンの皮の繊維 (アダンの気根)。	adanuci:
せんい	芭蕉の繊維。	basukagi

せんい	(植) アオノリュウゼツラン<ヒガンバナ科>。	tuNbjaN
せんいん	船員。	Nninukagu
せんかえるうお	(魚) センカエルウオ<ハゼ科>。	micirubi
せんげつ	先月。「行った月」の意。	itaruti
せんこう	大和香。黒緑色の線香。	damatuku:
せんこつ	洗骨。	c'iNguci
せんこつ	洗骨。	hucigirai
せんさい	先妻。	satituN
せんじぐすり	せんじ薬。	siNdicuri
せんじる	煎る。煎じる。	ikuN
せんせい	<新>先生。	siNsi
せんそうする	戦争する。大騒ぎする。	ikuca-kiruN
せんぞ	先祖。	habudi
せんぞ	先祖。	ujaburi
せんだん	(植) センダン<センダン科>。	c'iNdaNki
せんどう	船頭。	siNdu
せんぶり	(植) センブリ<リンドウ科>。	siNburi
せんべい	せんべい。	c'iNbukaci
せんべい	せんべい。	siNbukaci
せんべつ	S別。旅に行く人にあげる酒。	tabigui
せんめん	洗面する。洗う。	kamiruN
せんめんき	洗面器。	biNdarai
ぜい	人頭税。	karatagiduna
ぜい	俵で納める税。米の税。	taraduna
ぜいきん	上納。税金。	duna
ぜったい	絶対。全く。	ikaN
ぜっべき	絶壁。	haNta
ぜに	銭。お金。	diN
ぜに	銭。お金。	diNkani
ぜんぜん	全然。	mutuN
ぜんぜん	全然。まったく。	t'u:N
ぜんそく	ぜんそく。	himiki
ぜんぶ	全部。	mu:ru
ぜんぶ	限り。全部。	magiri
ぜんやさい	前夜祭。祭の前日。	c'imati
そあくなもの	粗悪なもの。織物に使う。	gi:

そう	そう。	isi
そう	相。	su
そうか	そうか。	uNnina
そうかい	晴ればれとした気持ち。爽快。快活。	c'imusuri
そうしき	葬式。	susiki
そうしじゅ	<植>ソウシジュ<マメ科>。	janagi
そうじ	墓の掃除。	hagasudi
そうじ	掃除。	sudi
そうだ	かつお（魚）そうだ鱈。	ubusu
そうだん	相談。	sudaN
そうちょう	早朝。	tumuti
そうとう	相当。	i:sagu ?
そうめん	そうめん。	sumiN
そえん	<移>疎遠である。	mi:tusaN
そえん	疎遠である。	mi:twaN
そくず	(植) ソクズ<スイカズラ科>。	ziccja *
そこ	底。	sugu
そこあな	舟の帆柱を受ける底穴。	tuisimi:
そこあみ	袋網。底網。	suguaN
そして	そして。	isiti
そして	そして。	iti
そして	そして。	unisiti
そそぐ	注ぐ。	c'iguN
そそぐ	差す。注ぐ。	saN
そだてる	育てる。	sudatiruN
そてつ	(植) ソテツ<ソテツ科>。	turici
そてつのみ	(植) ソテツの実。	tariNgu
そで	短くて丸い袖。	giNdukusudi
そで	袖。	sudi
そで	鉄砲袖。	tipu:sudi
そでなし	着物の一種。袖無し。	sudimuta
そでまくり	袖まくり。	sudimagi
そと	外。よそ。	huga
そない	(地) 祖納村の発祥地。	ajaihamati
そない	(地) 祖納。村落名。	tumaimura
そなえたもの	神仏に供えたもの。	usaNdai

そなえもの	供え物の一種。洗い花。	araibana
そなえもの	供え物の一つ。	hanagumi
そなえもの	供えもの。	i:hati
そなえもの	供え物の並べ方の一種。	kubaN
そなえもの	供え物。祭る物。	macirumunu
そなえもの	小皿に塩を盛り上げた供え物。	masuusai
そなえもの	お盆の供え物。	midinuku
そのまま	取ってすぐ、そのままの意。	maci:ta *
そば	傍。	ni:
そば	傍。側。	suba
そばつかさ	側司。	subaka
そふ	祖父。	asa
そぼ	祖母。	abu
そまつである	悪い。粗末である。	usaN *
そまる	染まる。	sumaruN
そら	雨が降る直前の薄暗い空。	amaguri
そら	空。	tiN
そらなき	空泣き。	karanati
そらまめ	(植) ソラマメ<マメ科>か。	hiNdimami
そる	反る。	suriruN *
それ	それ。	u
それから	それから。	u(N)kara
それで	それで。	usi
それなら	それなら。では。	narubaN
そろう	揃う。寄り集まる。	suriruN
そろえる	揃える。	NnasuN
そんする	損する。	suN-kiruN
そんとく	<新>損得。	suNtugu
そんなに	そんなに。	uni
ぞぞ	(強意の終助詞)。	du
ぞうきん	ぞうきん。	susui
ぞうすい	雑炊。	dusi
ぞうり	アダンで作ったぞうり。	adanusaba
ぞうり	草履。	saba
ぞうりえび	(動) ゾウリエビ。	icii:N
ぞくがら	続柄。	buika

ぞくがら	続柄。	buikati
た	田の一種。	abuta
た	浅田。	aŋida
た	砂地の田。	c'inaNda
た	田の一種。	daNdaNta
た	田の一種。	damata
た	小さい田。	gumata
た	田の一種。	hamaida
た	田の一種。畑田。	hatagida
た	大きい田。	magita
た	曲った田。	maja
た	田に水を入れること。	miNma:si
た	水の豊富な田。	miNta
た	狭く長い田。	namaci
た	二期作の出来ない田。	namamiNta
た	荒地になっている田。	nu:ta
た	(田などに) 浮いている泥。	nuri
た	水口から遠い田。	si:ki
た	一つの田にすること。	t'umacinasi
た	田。	ta:
た	天水田。	tiNcida
たい	(魚) スジブダイ、ツキノワブダイ、ブチスス キベラなど。	irabuta
たい	(魚) タテジマキンチャクダイ。	kabica:
たいこ	太鼓。	NnuN
たいこ	<幼>太鼓の音。	teNkuteNku
たいこうち	ドゥナイドゥの中 <small>の</small> 太鼓打ち。	tuda
たいこくじん	大国人。	taikukujiN *
たいさく	対策。	hucidi *
たいさく	防ぐ。対策。	huciguN *
たいざい	留まること。滞在。	tudumai
たいしょう	大勝。	ubukati
たいじゅ	大樹。	ubuki
たいせつな	大切な。尊い。	ataraginu
たいたもの	炊いたもの。炊いたご飯。	magamunu
たいてい	たいてい。おおかた。	nibidu

たいばん	胎盤。	agunumunu
たいびょう	死に目にあうほどの大病。	Nnidami
たいふう	台風。	kaditi
たいへん	大変。大ごと。	dja(:)di
たいまつ	竹を燃やすたいまつ。	t'ai
たいみんちばな	(植) タイミンチバナ<ヤブコウジ科>。	damamu *
たいも	(植) イモの一種。和名不明。	ta:muda
たいよう	太陽。	tidaN
たいよう	太陽の尊称。	tidaNganaci
たいわんうおくさぎ	(植) タイワンウオクサギ<クマツヅラ科>。	ugici *
たいわんこすみれ	(植) タイワンコスミレ<スミレ科>。	tagijiti *
たいわんだつ	(魚) イワンダツやオキザヨリなど。	a:iju
たいわんはちじょうな	(植) タイワンハチジョウナ<キク科>。	bigisuruna *
たいわんぼうず	台湾坊主。	kadimaja
たうえ	田植えの一所作。	bi:Ndugi
たうえ	田植えが終了すること。	bi:agai
たうえ	田植えが終了したこと。	bi:subi
たうえ	田植え。稲を植えること。	maibi
たうえ	田植え。	ta:bi
たうえ	田植えの始まり。	ta:bihadimai
たうえのじき	田植えの時期。	maibiziki
たおす	倒す。	tuN
たおれる	家族全員が(病気などで)倒れること。	kinaiduri
たおれる	倒れる。	turiruN
たか	(動) 鷹。	taga
たかい	高い。	tagaN
たかさご	(魚) タカサゴ科の魚の総称。	gurukuN
たかぜん	高膳。	takadiN
たかはた	高機。	tagahata
たから	<新>宝。財宝。	tagara
たからがい	宝貝(ホシダカラなど)。	Nbu(ti)
たからがい	<古>(貝) タカラガイ。	Nda
たからがい	(貝) フシダカキイロダカラ。	c'uNbuti
たがやす	最初に田を耕すこと。	aranikisi
たがやす	農具を使用して耕すこと。	k'asi *
たがやす	(田を)すく。耕す。	kaN

たがやす	田を耕す。	ta-kiruN
たがやすこと	農具で最初に田を耕すこと。	icidukasi
たがやすこと	田を耕すこと。	kisi
たがやすこと	何度も田を耕すこと。	ta:amarasi
たがやすこと	(牛でクラブをひっぱったりして) 田を耕すこと。	ta:kasi
たがわす	たがわす。	tapaN
たき	滝。	t'agi
たきぎ	薪。たきぎ。	timunu
たきこみごは	炊き込み御飯。	c'asidusi
たきつける	(火を) つける。たきつける。	takiruN
たく	炊く。	magaN
たぐさ	(植) 田草の一種。和名不明。	misubadi
たくさん	たくさん。	N:na
たくさん	たくさん。	c'i:mai
たくさん	たくさん。	ma:siku
たくさん	たくさん。数多い。	si:mi
たくさん	たくさん。	ta:mi
たくさん	たくさん。	tumasi
たくらみ	企み。	tagurabi
たくらみ	計画。企み。	kurumi
たくる	…したくる。	takuruN *
たくわえる	蓄える。	bu:miruN
たぐい	類 (たぐい)。	c'irumi
たぐい	類 (たぐい)。似たもの。	nitakita *
たぐい	類 (たぐい)。	takui
たぐさ	(植) 田草の一種。	a:sa
たぐさ	(植) 田草の一種。	biqigusa
たぐさ	(植) 田草の一種。	damatuhiru
たぐさ	(植) 田草の一種。和名不明。	di:jana
たぐさ	(植) オオヒルムシロ<ヒルムシロ科>。	gadurja
たぐさ	(植) 田草の一種。	mainuhi
たぐさ	(植) 田草の一種。和名不明。	maruNgi
たぐさ	(植) 田草の一種。和名不明。	misugadi
たぐさ	(植) 田草の一種。	nabiNtagusa

たぐさ	(植) 田草の一種。	ta:mu
たぐさ	(植) 田草。	tanuca
たぐる	たぐる。	taguruN
たけ	(植) ホウライチク<イネ科>。	Ndadagi
たけ	竹。	dagja
たけ	(植) カンザンチク<イネ科>。	daimjo:dagi
たけ	瓦の下敷にする竹。	duici
たけ	ドゥイチ (瓦の下敷) につかう竹。	duicidagi
たけ	丈 (たけ)。	taga:
たけ	(植) タケ<イネ科>。	tagi
たけ	岳。	tagi
たけ	(植) タイミンチク<イネ科>。小さく細い節の荒い竹。	uNnarutagi
たけ	ふなべりに付ける竹。	ukidaki
たけうま	竹馬。	tagasaN
たけうま	竹馬。	tagiNma
たけざお	舟を進める竹竿。	mizau
たけとみ	(地) 竹富。	tagiduN
たけのこ	出始めの竹の子。	kukuti
たけのこ	(植) タケノコ<イネ科>。	taginuNpa
たけやぶ	竹藪。	tagidama
たこ	(動) テナガダコ。	Ngitagu
たこ	(動) 小さなタコの総称 (軟体動物)。	igura
たこ	凧。	tagaNtubja
たこ	凧。	tagu
たこ	蛸。	tagu
たこ	六角凧。	ubutagu
たこのいと	たこの糸。	duju:
たしかめる	<新>確かめる。	tasikamiruN
たすかる	助かる。	tasikaruN
たすける	助ける。	mujaN
たすける	助ける。	tasikiruN
たずねる	訪ねる。	sabaguN (2)
たたかう	闘う。けんかする。	ajuN
たたきおとす	米のひげをたたき落すもの。	katikapa
たたきころす	叩く。叩き殺す。	tatakuruN *

たたく	たたく。	sikuN
たたく	叩く。	tatakuN
たたく	叩く。叩き殺す。	tatakuruN *
たたく	たたく。打つ。	utuN
たたみ	畳。	tatami
たたむ	たたむ。	tabuguN
たたり	たたり。	tadai
たたる	崇る。	tataruN *
ただ	ただ。	Nna
ただ	只。	aga
ただ	只。ごく普通であること。	ukatu
ただ	無償。ただ。	itaNda
ただ	無償。ただ。	itadira
ただごと	只ごと。	tadagutu
ただす	ただす。	tadaN
ただらす	皮膚をただらす。	taguraN *
ただれる	皮膚がただれる。やけどなどで皮膚がくずれる。	taguriruN
たちがれ	立ち枯れ (枯れ木)。	tatigari
たちがんいわ	立神岩。	tatigaN
たちまち	たちまち。	tadamani
たって	たって。強いて。	si:ti
たつ	辰 (十二支の一つ)。	taci
たつ	<幼>立つ。立つ。	tacitaci
たつ	裁つ。断つ。裁断する。	tasuN *
たつ	立つ。	tatuN
たつのつめがや	(植) タツノツメガヤ<イネ科>。	ikadikaNnamu *
たつまき	たつまき。	hunu
たつまき	龍巻。	nuN
たづな	手綱。	na:hanaNna
たて	縦。	naji
たて	縦。	tati
たてあな	たて穴。	abu
たていと	織物の経糸。たて糸。	kasi
たてがみ	たてがみ。	karaNgi
たてはば	苗の縦幅。	Ndutihaga
たてる	立てる。	tatiruN

たどる	たどる。たずねる。	taduruN
たな	棚。小さな台。	daiti
たな	陸棚。	sunì
たにま	水がない谷間。	nara
たね	種。	tani
たねおろし	種おろし。	taniurusi
たねがら	種糶。	tanimai
たのいっしゅ	田の一種。	kajuda
たのな	田の名。	Nbinumasa *
たのな	田の名。	Nbunumaci *
たのな	田の名。	Nburu *
たのな	田の名。	Nbuta *
たのな	田の名。	Ndanida *
たのな	田の名。	Ndatu *
たのな	田の名。	Nditaburusugu *
たのな	田の名。	Ngajati *
たのな	田の名。	NgiNda *
たのな	田の名。	Ngujabari *
たのな	田の名。	Ngujati *
たのな	田の名。	Nkida *
たのな	田の名。	Nkidamaja *
たのな	田の名。	Nnada *
たのな	田の名。	Nnumaci *
たのな	<古>田の名。	acitaburu *
たのな	田の名。	agaNda *
たのな	田の名。	aḡabatanukaNnuta *
たのな	田の名。	aḡaiNbuta *
たのな	田の名。	aḡaihaNda *
たのな	田の名。	aḡaihanaga *
たのな	田の名。	aḡamata *
たのな	田の名。	ajaciti *
たのな	田の名。	ajamacì *
たのな	田の名。	aragaNbi *
たのな	田の名。	arata *
たのな	田の名。	bagada *
たのな	田の名。	barumi *

たのな	田の名。	barumigata *
たのな	田の名。	batana *
たのな	田の名。	batanamaci *
たのな	田の名。	batanumacinunasu *
たのな	田の名。	biNgudati *
たのな	田の名。	budida *
たのな	田の名。	budidabari *
たのな	田の名。	burirabari *
たのな	田の名。	c'igata *
たのな	田の名。	c'imaci *
たのな	田の名。	c'inaNdati *
たのな	田の名。	c'iruNmaja *
たのな	田の名。	c'iti *
たのな	田の名。	c'uibatabari *
たのな	田の名。	c'uigatata: *
たのな	田の名。	c'uimaci *
たのな	田の名。	catati *
たのな	田の名。	daNda *
たのな	田の名。	daNdati *
たのな	田の名。	dadigutati *
たのな	田の名。	dagata *
たのな	田の名。	dajanukuci *
たのな	田の名。	damadabari *
たのな	田の名。	damadati *
たのな	田の名。	damatanaga *
たのな	田の名。	duda *
たのな	田の名。	dunaNda *
たのな	田の名。	dunaha *
たのな	田の名。	dunimacina:su *
たのな	田の名。	duninuta *
たのな	田の名。	haNda *
たのな	田の名。	haiNbuta *
たのな	田の名。	haidatu *
たのな	田の名。	haimaja *
たのな	田の名。	hainagatagata *
たのな	田の名。	hanaga *

たのな	田の名。	hasama *
たのな	田の名。	hasamati *
たのな	田の名。	hatagidanuui *
たのな	田の名。	hidatu *
たのな	田の名。	hurusida *
たのな	田の名。	hurusitati *
たのな	田の名。	iNda *
たのな	田の名。	iNnumi *
たのな	田の名。	icidati *
たのな	田の名。	ike *
たのな	田の名。	ikenobariti *
たのな	田の名。	iriNbuta *
たのな	田の名。	iribatanukaNnuta *
たのな	田の名。	irida *
たのな	田の名。	irinaNtemaci *
たのな	田の名。	irinamaci *
たのな	田の名。	irinumaci *
たのな	田の名。	iritagata *
たのな	田の名。	isara *
たのな	田の名。	isjaranasu *
たのな	田の名。	jamatubaru *
たのな	田の名。	ka:tati *
たのな	田の名。	kaNcanunasu *
たのな	田の名。	kaNkjadatibaru *
たのな	田の名。	kaNnuta *
たのな	田の名。	kaNtabarubari *
たのな	田の名。	kabatati *
たのな	田の名。	kaņaNda *
たのな	田の名。	kaņataburunamaci *
たのな	田の名。	kaida *
たのな	田の名。	kaidacidi *
たのな	田の名。	kamacinasu *
たのな	田の名。	kamibata *
たのな	田の名。	kanimata *
たのな	田の名。	kanimatanasu *
たのな	田の名。	karananja *

たのな	田の名。	karimata *
たのな	田の名。	kasahaNdi *
たのな	田の名。	katabarati *
たのな	田の名。	kidati *
たのな	田の名。	ku:kamiti *
たのな	田の名。	kubatati *
たのな	田の名。	kudamaci *
たのな	田の名。	kuiti *
たのな	田の名。	kumaNdati *
たのな	田の名。	kumamada *
たのな	田の名。	maja *
たのな	田の名。	maNnibi *
たのな	田の名。	maNtabaru *
たのな	田の名。	miduda *
たのな	田の名。	miguti *
たのな	田の名。	migutiNbu *
たのな	田の名。	migutita: *
たのな	田の名。	mituta *
たのな	田の名。	mitutihatagi *
たのな	田の名。	mudada *
たのな	田の名。	mudadaNbi *
たのな	田の名。	muruda *
たのな	田の名。	murumaci *
たのな	田の名。	musudati *
たのな	田の名。	mutubaru *
たのな	田の名。	na:da *
たのな	田の名。	naNtimaci *
たのな	田の名。	nabugusudajati *
たのな	田の名。	nabusa *
たのな	田の名。	nagacidi *
たのな	田の名。	nagada *
たのな	田の名。	nagahaNda *
たのな	田の名。	nagamaci *
たのな	田の名。	nagamacibari *
たのな	田の名。	nagamui *
たのな	田の名。	nagamuta: *

たのな	田の名。	naganada *
たのな	田の名。	naganumaci *
たのな	田の名。	nagatubaru *
たのな	田の名。	nagu: *
たのな	田の名。	nagunubata *
たのな	田の名。	nagunukuci *
たのな	田の名。	naguti *
たのな	田の名。	namaci *
たのな	田の名。	nasu *
たのな	田の名。	nasubari *
たのな	田の名。	nicikaNda *
たのな	田の名。	nicimimiti *
たのな	田の名。	nicinada *
たのな	田の名。	nicitagata *
たのな	田の名。	nu:nuta *
たのな	田の名。	numinatinutati *
たのな	田の名。	nusudaci *
たのな	田の名。	pasagu *
たのな	田の名。	pasagutati *
たのな	田の名。	pasaguti *
たのな	田の名。	sagamututi *
たのな	田の名。	sajaida *
たのな	田の名。	sajaidati *
たのな	田の名。	sitaburu *
たのな	田の名。	sudamaci *
たのな	田の名。	sugimaci *
たのな	田の名。	sugukidamasa *
たのな	田の名。	sugunuta *
たのな	田の名。	sugusurubja:gu *
たのな	田の名。	suguti *
たのな	田の名。	t'agata *
たのな	田の名。	t'agijamana:su *
たのな	田の名。	t'amami *
たのな	田の名。	t'atihita *
たのな	田の名。	t'uNnuda *
たのな	田の名。	t'uda *

たのな	田の名。	t'udimaja *
たのな	田の名。	tagatamani *
たのな	田の名。	tagati *
たのな	田の名。	teramaci *
たのな	田の名。	tuduruti *
たのな	田の名。	tugaruda *
たのな	田の名。	tumacidabari *
たのな	田の名。	tunudati *
たのな	田の名。	ubanida *
たのな	田の名。	ubarida *
たのな	田の名。	ubuNku *
たのな	田の名。	ubuNnada *
たのな	田の名。	ubuhaNda *
たのな	田の名。	ubumaci *
たのな	田の名。	ubumadabari *
たのな	田の名。	ubunagu *
たのな	田の名。	ubunatu *
たのな	田の名。	ubusumaci *
たのな	田の名。	ubutana *
たのな	田の名。	ubutani *
たのな	田の名。	uidunuha *
たのな	田の名。	uihaibaru *
たのな	田の名。	uikanimata *
たのな	田の名。	uikidamasa *
たのな	田の名。	uikidati *
たのな	田の名。	uisurubagu *
たのな	田の名。	ujabuta *
たのな	田の名。	ujakamibata *
たのな	田の名。	ujanasu *
たのな	田の名。	urabutagita *
たのな	田の名。	usaNni *
たのな	田の名。	usada *
たのな	田の名。人升田、1升田と宛てる。	t'uNguda
たのな	満田原内の田の名。	Ngibaru
たのな	満田原内の田の名。	Ngujati
たのな	満田原内の田の名。	aharitiguti

たのな	満田原内の田の名。	aragata
たのな	満田原内の田の名。	aragatati
たのな	満田原内の田の名。	c'ata *
たのな	満田原内の田の名。	c'iti
たのな	満田原内の田の名。	dugataja
たのな	満田原内の田の名。	dunimaci
たのな	満田原内の田の名。	haimaci
たのな	満田原内の田の名。	hatamunuda
たのな	満田原内の田の名。	ikida
たのな	満田原内の田の名。	itigumaci
たのな	満田原内の田の名。	kumuda
たのな	満田原内の田の名。	magaNdija
たのな	満田原内の田の名。	magamuta
たのな	満田原内の田の名。	misumaci
たのな	満田原内の田の名。	muNdani
たのな	満田原内の田の名。	mutumaci
たのな	満田原内の田の名。	nagaNdija
たのな	満田原内の田の名。	naganuta
たのな	満田原内の田の名。	nisumaci
たのな	満田原内の田の名。	sagamutu
たのな	満田原内の田の名。	saguda
たのな	満田原内の田の名。	surimaci
たのな	満田原内の田の名。	t'uNnadiati
たのな	満田原内の田の名。	t'udiNmaja
たのな	満田原内の田の名。	t'uguruti
たのな	満田原内の田の名。	tigutiti
たのな	満田原内の田の名。	ubuisimaci
たのな	満田原内の田の名。	ubutaguru
たのな	満田原内の田の名。	uisagamutu
たのみず	田の水が干上がり割れること。	haNku
たのむ	<新>頼む。	tanumuN
たのむ	頼む。	tarumuN
たはらせいほ	(地) 田原西保。	taburu
たばこ	煙草。	tabugu
たばこいれ	<移>煙草入れ。	hu:zjo:
たばこいれ	タバコ入れ。	isukabudu

たばこいれ	漁師の煙草入れ。	tuNguci
たばこぼん	タバコ盆。	c'isuja
たばこぼん	たばこ盆。灰皿。	tabakubuN
たばねる	(髪などを) たばねる事。	maNki
たばねる	稲を束ねること。	maidui
たばねること	髪をたばねること。	ni:tu
たばるがわ	田原川。	taburuka
たびえ	(植) タビエ<イネ科>。	ainuhi
たびじたく	旅仕度。	tabisitagu
たぶのき	(植) タブノキ<クスノキ科>。	tumunuki
たべかた	食べ方。	haigata
たべかた	食べ方。	haimiti
たべさせる	食べさせる。	hamiruN
たべのこし	食べ残し。残飯。	hainuguci
たべのこす	食べ残す。	hainuguN
たべもの	米の粉を水と砂糖で調合した食べ物。	Nninuku
たべもの	化膿する食べ物。	bujimunu
たべもの	食べ物。	haimunu
たべもの	食べ物的一种。	p'o:p'o:
たべる	食べる。	huN
たべる	がつつ食べる。	katihuN
たべるだけ	食べるだけ。	haimaci
たまご	卵。	kaigu
たまごやき	卵焼き。	kaigunuhaijati
たましい	(生きている人の) 魂。	mabui
たましい	魂。知恵。	tamaci
たましだ	(植) タマシダ<シノブ科>。	bigihucibinumutu *
たままつり	玉祭。	tamamaciri
たまる	溜まる。	tamaruN
たまわる	賜る。下さる。	tabaruN
たむし	たむし。	kusaba
ためいけ	貯め池。	kabusa
ためし	試し。	tamaci
ためる	溜める。	tamiruN
たやす	絶やす。	tajaN
たよる	頼る。	tajuruN

たらま	(地) 多良間。	tarama
たる	足る。	taruN
たるき	たる木。	kita
たるき	垂木。	najita
たるまい	(地) 朽舞。与那国町内の字名。	tarumai
たれがし	誰がし。だれそれ。	ta:nanigaci
たれき	小さな垂木。	kiti
たれているさま	垂れ下がっているさま。	da:ridari
たれる	垂れる。	tariruN (1)
たれること	穂が斜めに垂れること。	ucinaNti
たわら	俵。	tara
たわら	3斗2升入りの俵。	taraguti
たわらもあい	俵模合。	taramujai
たをたがやすこと	人力で田を耕すこと。	ta:kisi
たんい	棒状のものを数える単位。	N
たんい	升。穀物などを計るときの単位。	Ngu
たんい	家を数える単位。戸。軒。	bugui
たんい	固形の物を数える助数詞。	c'i
たんい	魚、牛、などを数える単位。	gara
たんい	口。物を食べる時の口数。	guNti
たんい	着物や本を数える単位。	ha
たんい	苗床の区画を数える単位。	iNci
たんい	深さ。長さを測る単位。尋。	iru
たんい	苗束を数える単位。	isika
たんい	米を計る単位。	kuku
たんい	回る数を数える単位。	maru
たんい	束ねた物を数える単位。	maruti
たんい	歩数を数える単位。	mata
たんい	くりかえしの数を数える単位。	muduci
たんい	箸、木などの長いものを数える単位。本。	mutu
たんい	距離を測る単位。里。	ri
たんい	<新>船を数える単位。隻。	su
たんい	所。場所を数える単位。	tuguru
たんい	坪(広さの単位)。	c'ibu
たんじょうび	誕生日。誕生日の祝い。	taNka (2)
たんす	たんす。	taNci

たんぼのえび	(動) 田んぼのエビ。	tarugaN
たんもの	野辺送りの反物。	magumasi
だい	代。値段。	dai
だい	盃を置く台。	tatidai
だいく	大工。	daigu
だいこん	(植) ダイコン。	ubuni
だいさんちく	(植) ダイサンチク<イネ科>。	taiwandaki *
だいじな	大事な。	attaru
だいじょ	(植) ダイジョ<ヤマノイモ科>。	buN *
だいじょ	(植) ダイジョ<ヤマノイモ科>。山芋(こ109)。	damaunTi
だいじょうぶ	大丈夫。	daidibu
だいじょうぶ	大丈夫。	daidubu
だいず	<古>大豆。	tubumami
だいちょう	大腸。	ububata
だいどころ	台所の間。	c'imunuda
だいどころ	炊事場。台所。	c'imu
だえき	唾液。	c'ubaiNti
だかれる	抱かれる。	dagarirun
だがつき	どら。青銅製の盆状の打楽器。	durakani
だきあう	抱き合う。	kabudaguN
だきおや	抱き親。	datiuja
だく	抱く。	daguN
だし	だし。だし汁。	daci
だす	出す。	NdaN
だす	出す。	tundaN
だっきゅう	膝が外れること。脱臼。	NbucipaNdi *
だっこくき	<新>脱穀機。	dakoki
だっこくくだ	脱穀管。	NniNguimunu
だっぴ	蛇が脱皮すること。皮の交換。	ka:kainasi
だていくちでい	(地) ダテイクチディ。	datikucidi
だてくまつり	ダテイク祭りの時に使用する小屋を建てること。	datikukui
だに	(昆) ダニ。	taNna
だます	だます。あやす。	damaN
だめだ	駄目だ(やられた)。	siraruN *

だめになる	(頭・目・耳などが) だめになる。機能を果さなくなる。	turiruN
だらだら	だらだら。うじうじ。	badara badara
だらだら	ダラダラ (液体などが流れる様子)。	daradara
だるい	だるい。	darusaN
だれ	誰。	ta:
だれも	誰も。	ta:N
だれる	だれる。	dariruN
だれる	だれる。	namaNtariruN
だんご	だんご。	dagu
だんだん	段々。数々。	daNdaN
だんちく	(植) ダンチク<イネ科>。	aNtadiku *
ち	血。	c'i:
ち	地。	di:
ち	(着物の) 黒色の地。	sumidi
ちいさい	小さい。	gumaN
ちいさい	小さい。	ibisaN
ちいさい	小さい状態。	naNciNta
ちいさいあぜ	小さい畦。	gumaabuci
ちいさいかに	(動) 小さいカニの総称。	kamiti
ちいさいこと	小さいもの、可愛いものの意を表す接尾辞。	t'i
ちいさな	小さな。	gumata:ti
ちえ	知恵。考え。	diNbuN
ちえ	知恵。	umugutu *
ちえ	魂。知恵。	tamaci
ちかい	近い。	t'aN
ちかいとなり	近い隣。	kja:tunai
ちかづき	近づき。前寄せ。	maijusi
ちかづける	着く。近付ける。	nikiruN (1)
ちかみち	近道。	hajari
ちかみち	近道。	t'aruamiti
ちから	力。	taja
ちからわざ	力業。	sikarabata
ちかん	痴漢。助平。	irakaNdimunu
ちござさ	(植) チゴザサ<イネ科>。	takaNna *
ちすじ	血筋。血統。	sani

ちち	乳。	c'i:
ちち	父。	ija
ちちおや	父親。	biNganu uja
ちちこまる	縮込まれる。はずかしくて、小さくなる事。	c'igumarun
ちぢれげ	ちぢれ毛。	k'aNmaja: *
ちどめぐさ	(植) 血止草。和名不明。	c'idumica
ちびき	(魚) チビキ。	c'jo:ciNmaci
ちまき	千巻。	c'iburu
ちめい	(地) 比川村落東方の小さな浜の名。	Ndinuhama
ちめい	(地) 馬鼻崎。	Nmabana (sati)
ちめい	(地) ンナトトゥ。	Nnatotu *
ちめい	(地) 比川の水の霊所。	aNda
ちめい	<古> (地) 新川の上流にある水の霊所。	aŋaimiduci *
ちめい	<古> (地) 古い村落の名。	aŋaimura *
ちめい	(地) アライシ。	araisi
ちめい	<古> (地) 浦野御嶽の南側。	aratadu *
ちめい	(地) ブシキ。	busiki
ちめい	(地) ツァヌカン。	c'anukaN
ちめい	(地) チラクンダ。与那国小学校の近く。	c'irakuNda
ちめい	(地) のろしを挙げた場所。	c'itatidai
ちめい	<古>地名。所野飛行場の南崖付近。	daga *
ちめい	(地) ダマトゥバル。	damatubaru
ちめい	<古> (地) ディンダギ。	diNdagi *
ちめい	<古> (地) ハイムトゥ。	haimutu *
ちめい	<古> (地) 南帆安道路から前嶽路へ別れる所。	hainagu *
ちめい	(地) ハイヌキチ。南の丘。	hainukici
ちめい	(地) 新城島。	hanari
ちめい	(地) フルブ。島仲の近くにある。	hurubu *
ちめい	(地) イヌガン。	inugaN
ちめい	(地) 祖納の西村。	irimai
ちめい	(地) イシティダヤ。	isitidaja
ちめい	(地) カダラブグ。	kadarabugu
ちめい	<古> (地) カマスタ。	kamasuta *
ちめい	(地) カラグン。	karaguN
ちめい	(地) 比川の南側の湾。	kataburu
ちめい	(地) 小浜。	kubama

ちめい	(地) クバタ。	kubata
ちめい	(地) 久部良バリ。	kuburabari
ちめい	(地) 久部良フリシ。奇岩名勝の地。	kuburahurisi
ちめい	久部良という拝所。	kuburaugaN
ちめい	(地) 真嘉謝。	magaNda
ちめい	(地) 真嘉。比川にある畑の名。	maka
ちめい	(地) サンニヌダイの北側にある。水の霊所。	midiNtu
ちめい	(地) 久部良にいく途中の右手にある田んぼの名。	muNtabaru
ちめい	(地) 西崎。ウブドゥマイ浜の近くの浅瀬。	na:gaNsi:
ちめい	(地) 洞窟の名。サンニヌ台の近くにある。	nabugudaja
ちめい	<古> (地) 溜め池の名。	nagaŋatikabusa *
ちめい	(地) 旧島仲部落の東南にある丘陵地帯。	nagamasuni
ちめい	(地) 祖納。与那国小中学校の近く。	natasugu
ちめい	(地) 北帆安。	niciNdaN
ちめい	(地) 与那国島の東部の地名。	sitaburu
ちめい	(地) タバミ村落名。	t'abami
ちめい	(地) 立田神。与那国町内の字名。	tatagaN
ちめい	<古> (地) 天蛇鼻。	tiNdahanata
ちめい	(地) ティバル。	tibaru
ちめい	(地) チュクンダ。	tjukuNda *
ちめい	(地) 測候所を東に行った右側にある。	urada
ちめい	(地) 比川にある放牧場。	Ndinu
ちめい	(地) バンニヌユ (潮原門)。	baNninuju
ちめい	<古> (地) 古い村落の名。	daNnumura *
ちめい	(地) ダティクチデイ。	datikucidi
ちめい	(地) 久部良岳。	kuburadagi
ちめい	(地) 小高い丘の名。ミドゥドゥ山。	midududama
ちめい	(地) 海岸名。東崎の辺り。	muranukuci
ちめい	(地) 海岸名。東崎の近く。	muranuti
ちめい	(地) ナンタ浜。	naNtahama
ちめい	(地) ヌルガン。	nuruŋaN
ちめい	(地) 奇岩怪石の名勝地。	saNninudai
ちめい	(地) 多良間。	tarama
ちめい	(地) 朽舞。与那国町内の字名。	tarumai
ちめい	<古> (地) 險座鼻。天蛇鼻。	tiNdabana

ちめい	(地) トッグルヌヌ牧場。	tuguruNnu
ちめい	(地) トッグルヌヌ牧場。	tugurunumati
ちめい	(地) トッグル御嶽。	tuguruutaki
ちめい	(地) ウバマ。	ubama
ちめい	(地) ウブンドゥ山。	ubuNdudama
ちめい	(地) ウブディバル。	ubudibaru
ちめい	(地) ウブドゥナヌハマ。	ubudununuhama
ちめい	(地) ウブシバナ。	ubusibana
ちめい	(地) 上里。与那国町の字名。	udatu
ちめい	(地) ウイバル。	uibaru
ちめい	(地) ウラバルミ (北浦野)。	urabarumi
ちめい	(地) 浦野。与那国町内の字名。	uranu
ちめい	<古> (地) ウティミティ。	utimiti
ちゃうけ	茶うけ。	sarabu
ちやがし	茶菓子。	saki
ちやくし	嫡子。	tani
ちやづつ	茶筒。	diNgiri
ちゅうい	注意。	taN
ちよう	(昆) 蝶。	habiru
ちようじょう	頂上。	c'iNpuru
ちようど	ちようど。	su:du
ちようど	ちようど。	sudu
ちようなん	長男。嫡子。	sakuci
ちようぼ	帳簿。	su
ちようり	調理。	badinai
ちよっと	少し。ちよっと。	amati
ちよっとのあいだ	ちよっとの間。	a:ma:ti
ちよろちよろ	<擬>とろとろ。ちよろちよろ。	turu:turu:
ちよんまげ	ちよんまげ。	c'imakana
ちらかす	放り捨てる。散らかす。	huicaraN
ちらかす	散らかす。	utuiciragaN
ちらかす	散らかす。ちりぢりにする。掻き回す。	kidiNcaraN
ちらかす	ちりぢりにする。散らかす。	kiriNcaraN
ちらかる	散らかっている様子。	huicarai kacarai
ちり	ちり。	mjakuN
ちりすてば	<新>塵捨て場。	c'iriba

ちりぢりにする	ちりぢりにする。散らかす。	kiriNcaraN
ちりょうほう	民間治療法の一つ。	bu:bu:
ちる	散る。落ちる。	aiciruN
ちんぎん	賃金。	tima
ぢ	痔疾。	Nbirumagai
ぢき	地機。	dibata
ぢしん	地震。	nai
ぢしん	地震。	naidui
ぢわれ	地割れ。干ばつなどで地面が割れること。	c'ibari
つい	つい。	ata:
ついたち	月の第一日。ついたち。	ti:tati
つえ	杖。	gusaN
つか	(刃物などの) 柄。	k'a:
つかいみず	使い水。用水。	k'aimiN
つかう	使う。	k'uN
つかさ	司を呼ぶ時のことば。	k'aabu
つかさ	測司。upuka (大司) に対する語。	subaka
つかさ	司(神女)の長。	ubuka
つかまえる	捕まえる。	kacimiruN
つかみ	つかむこと。	k'a:mi
つかむ	つかむ。	k'amun
つかれ	疲れ。体がきつい様。	ba:ri
つかれ	疲れ。	butai
つかれ	疲れ。くたびれ。	kutaNdi
つかれなおし	疲れ直し。晩酌。	barinusi
つかれる	疲れる。	bariruN
つかわす	使わす。	k'amiruN
つかわす	遣る。つかわす。	daraN
つき	新月前後の月。	bagati
つき	満月から新月に至る月。	c'imubagati
つき	月。	k'uju
つき	新月から満月に至る月。	kaNbagati
つき	月。	t'i
つき	月の尊称。	t'iganaci
つき	月。	ubutaganaci *
つき	満月前後の月。	uiti

つき	下り月。先祖に対する供養の月とし、法事等を行う月とする。	uriti *
つき	月の尊称。	usiki
つきあい	付き合い。	birai
つきあい	付き合い。	hirai
つきあかり	月あかり。	k'ujunuagai
つきあかり	月明り。	t'inuagai
つきほうせん	突棒船。	c'juhuruma
つきみ	旧暦8月15日の月見。	t'itiNganaciugami
つきよ	月夜。	k'ujuju
つきつぎ	次々。	uiui
つく	突く。刺す。	hikuN
つく	突く。	k'uN
つく	着く。近付ける。	nikiruN (1)
つく	着く。	nikiruN (2)
つくえ	食台。机。	sugudai
つくしめなもみ	(植) ツクシメナモミ<キク科>。	tabubugusa *
つくりもの	作り物。偽物。	k'uimunu
つくる	作る。	k'uruN
つくること	造ること。	ha:di
つくろう	繕う。修繕する。	k'uruN
つぐ	継ぐ。	c'iguN
つけもの	大根、ウリなどを泡盛につけた物。	gici
つけもの	漬物。	k'imunu
つける	浸ける。	k'iruN
つける	付ける。	k'iruN
つけ	(植) オキナワツゲ<ツゲ科>。	digiki
つじ	辻。	c'imata
つたえる	言いつける。伝える。	tuNkiruN
つち	粘土質の白みがかった土。	NgiNdi
つち	土。	Nta
つち	砂の多い土。	c'inaNdi
つち	土の一種。フカフカした、こわれやすい土。	dagaruNgiN
つち	田などで盛り上がった土。	duni
つち	固い土。	hamaidi
つち	色々の土が混じった土。	tagaraNdinaga

つち	各種の土が混ざった土。	tagarudi
つちいれ	畑仕事の1つ。土入れ。	Ntairi
つちをならすこと	田の土をならすこと。	Nmami
つっこむ	つっこむ。	hiNtakumiruN *
つっこむ	突っ込む。	tatakumiruN
つっぱる	突っ張る。	susiparuN *
つつうらうら	津々浦々。	mimiti mimiti
つつみ	堤。	c'idi
つつむこと	種籾を包むこと。	tanikumi
つづける	続ける。	c'idikiruN
つづみ	鼓。	c'idiN
つづら	木製のつづら。	kai
つづら	つづらの一種。	tusiNkai *
つとめ	勤め。	situmi
つとめる	務める。	c'itumiruN
つな	綱。	Nna
つな	雌綱。	mi:Nna
つな	帆綱。	mi:Nna
つなぐ	繋ぐ。くくる。	tiNguN
つなひき	綱引き。	Nnati
つなみ	津波。	sikianaN
つねる	つねる。	c'iNmudiruN
つねる	つねる。摘む。	muNcuN
つねる	つねる。	nidiruN
つの	(牛などの)角。	NnuN
つばき	(植) ヤブツバキ<ツバキ科>。俗にいう椿。	kataci
つばさ	翼。	haniguN
つばめ	(鳥) ツバメ。	matara
つぶ	粒。	c'iN
つぼ	壺。	c'ibu
つぼ	坪(広さの単位)。	c'ibu
つぼ	耳のある壺。	miNcibu
つぼのふた	瓶の蓋。骨壺の蓋。	kaminuta:
つま	妻。	tuN
つまさき	つま先。足の先。	haNnusati
つまる	詰まる。	c'imaruN

つみ	罪。	c'imi
つみ	大罪 (大きな罪)。	hutiNkinucimi
つみ	とが。罪。	tuga
つむ	積む。	c'imuN
つむ	摘む。	c'imuN
つむ	つねる。摘む。	muNcuN
つむぐ	(糸を) 紡ぐ。	umuN
つむぐ	苧麻をつむぐこと。	bu:umi
つむじ	つむじ。	mati *
つむじ	つむじ。	midati
つめ	爪。	Nmi
つめしよ	<古>目差の結所。	naganaN
つめしよ	<古>与人の詰所。	sugunaN
つめたい	冷たい。	hiciNtai
つめたい	冷たい。	hiragiNtai
つめる	詰める。	c'imiruN
つや	通夜。	dagiki
つゆ	露。	c'iju
つゆべら	(魚) ツユベラの成魚。	agagirasa
つよい	強い。厳しい。	susaN (1)
つらよごし	面汚し。	c'iraduNgurasi
つり	魚釣。	ijupasi
つりいと	釣糸。	kimusudi
つりいと	釣糸。	tigusui
つりかぎ	<移>釣 (漁獵用具)。	ijukakida
つりかご	(柄付) 吊り籠。	sagidiru
つりがね	(ランプなどを掛ける) 吊り金。	c'irigani
つりさげる	つり下げる。	tiNdisajiruN *
つりざお	釣り竿。	Nbugu
つりのえさ	釣りの餌。	muNdani
つりば	与那国島の近海名。	hainusuni
つりばり	釣針。	c'i
つる	(植) 西表シャミセンヅル<カニクサ科>。	Nba
つる	蔓。	c'iruN
つる	釣る。	suruN ?
つるあだん	(植) ツルアダン<タコノキ科>。	damaadanusu *

つるぐみ	(植) ツルグミ<グミ科>。	c'iNnaja
つるす	吊す。さげる。	sajiruN
つるす	掛ける。吊す。	katajiruN
つるべ	釣瓶。	c'iri
つるべ	つるべ。	uburu
つるむらさき	(植) ツルムラサキ<ツルムラサキ科>。	kaNdati
つれていく	連れて行く。	suihiruN
つれる	連れる。	suruN
つわぶき	(植) ツワブキ<キク科>。	p'apa
つわぶき	(植) ツワブキ<ツワブキ科>。	p'apa *
つわり	つわり。	saramagi
つんぼ	つんぼ。	miNka
つんぼ	つんぼ。	miNtura
て	手。	ti:
ていんだばな	<古> (地) 險座鼻。天蛇鼻。	tiNdabana
ていど	程度。	sagu
てがみ	<古>手紙。	ijai
てくび	手くび。	tinukubi
てくび	手首。	tinuuN *
てこ	てこ (物を動かす時の棒)。	tigara
てしゃく	手尺。手で寸法を計ること。約5寸。	ti:sagu
てじな	手品。妖術。	ma:hu
てそう	手相。	tisu
てっぺん	てっぺん。	c'iN
てつかぶと	鉄笠。	kaniNkasa *
てつだい	集団でする手伝い。	baguja
てつだい	炊事の手伝い。下働き。	c'imuhatarati
てつだい	手伝い。	tiganai
てつびん	鉄瓶。	imudakaN *
てつびん	鉄瓶。	kaniNdakaN
てにおえない	手に負えない。	tijainaranuN
てぬぐい	花織り手拭。	hanaurisidari
てぬぐい	花染めの手巾。	hanazumisidari
てぬぐい	板花織の手巾。	itahanasidari
てぬぐい	手ぬぐい。	sidari
てぬぐい	<移>手ぬぐい。	tisazi

てのあか	手の垢。	tinucu
てのひら	手のひら。	tiNda
てのひら	手のひら。	tiNdanubata *
てのひら	手のひら。	tinubata
てばやい	手早い。	tigurisaN *
てほん	手本。	tihuN
てま	手間。	ti:ma: *
てらす	照らす。	tiraN
てりはのぶどう	(植) テリハノブドウ<ブドウ科>。	midigani *
てりはぼく	(植) テリハボク <オトギリソウ科>。	darabu
てる	照る。	tiruN
てをあわす	手を合わす。拝む。	tiusuN
てんかん	(病気名) てんかん。	ucidama
てんきあめ	天気雨。	tidaNami
てんこう	天候。	wasiki
てんじくはぎ	(魚) テンジクハギ。	NnuNka:iju
てんじょう	天井。	tiNdu
てんねんとう	天然痘。	kasa
てんぷら	油で揚げた物。てんぷら。	aNdagi
てんぷら	砂糖てんぷら。	satatiNpura
であう	出会う。	tubaruN
でいていぐやま	ディティグ山。	ditigudama
でいご	(植) デイゴ<マメ科>。	digui
でいりぐち	家の出入口。	da:duguti
でいりぐち	門の出入口。	duguti
でいりぐち	二番座 (あるいは三番座) と「ウティ」との出入口。	gusunuhikati
でかす	でかす。	digaN *
できる	できる。作る。	digiruN
できる	出来る。	naruN (2)
でしょう	よ。でしょう。	sa
では	では。じゃあ。	ita
では	それなら。では。	narubaN
でむかえること	祭りを途中で出迎える事。	nagaNkai
でる	出る。	NdiruN
でる	出る。飛び出る。	tuNdiruN

でんごん	伝言。	tuNki
でんぷん	デンプン。	iragu
でんぷん	澱粉。	kudi
でんぷん	芋のくず。でんぷん。	uNtinukudi
と	戸。	dadu
と	クバの葉を編んで作った戸。	tubi
といし	研石（といし）。	tuci
とう	唐。	tu:
とう	問う。尋ね聞く。	tuikuN
とうか	十日。	tu:ga
とうかとあけ	10日戸明け。「10日満願」の意。	tugamaNgaN
とうがらし	(植) トウガラシ<ナス科>。	kusu
とうがん	(植) トウガン<ウリ科>。	c'ibui
とうき	陶器。	datimunu
とうき	登記。	dinudi
とうぎゅう	闘牛。	uciajami
とうけい	闘鶏。	mitaajami
とうじ	冬至。	tuNdi
とうじ	当時。	uNnuguru *
とうづるもどき	(植) トウヅルモドキ<トウヅルモドキ科>。	itu
とうばる	(地) 桃原。与那国町内の字名。	tubaru
とうふ	焼豆腐。	datitubu
とうふ	豆腐。	tubu
とうもろこし	(植) トウモロコシ<イネ科>。	NmanumaratagaciN
とおい	遠い。(比較して、…より遠い)。	mja:ru
とおい	遠い。	twaN
とおいみちのり	遠い道のり。	twa:miti
とおく	遠く。ずっと。	a:di
とおす	通す。…しつづける。	tuN
とおす	…しとおす。	tuN *
とおまわし	遠廻し。	tu:ma:
とおまわし	遠廻し。	twa:migurasi
とおまわり	遠回り。	twa:migui
とおりあめ	にわか雨。通り雨。	tudutiami
とかい	渡海。	tubatai
とかい	<古>渡海。	tuki *

とかき	とかき。	tugati
とかげ	(動) キシノウエトカゲ。	bagadu
とがる	とがる。	tujaruN
とき	時。	tuti
ときあかす	分かť。解き明かす。	bagaN
とく	得。	tugu
とく	徳。	tugu
とく	ほどく。解く。	hutuguN
とくする	得する。	tugu-kiruN
とくと	とくと。念をいれて。	tugutu
とぐ	研ぐ。	tuguN
とぐろをまくこと	(蛇が) とぐろをまくこと。	hicimati
とけい	時計。	tuki
とける	溶ける。	tugiruN
とげ	とげ。	Ngi
とこのま	床の間。	datugu
ところ	所。	duguru
ところ	祭りをする所。	tuni
ところの	(地) 所野。与那国町内の字名。	tugurunu
とさか	(鶏の) とさか。	kagaN
とし	年。	tuci
としうえ	年上。年長。兄。	suda
としがら	<古>年柄。	tusiNgara
としご	年子。	c'uimai
としごろ	年頃。春情。色気が出ること。	irukiNdi
としごろ	年頃。	tuciguru
としした	<新>年下。	ututu
とち	平坦な土地。	tanadi
とちゅう	途中。	mitinaga
とっくり	とっくり。	kibiN
とても	とても。	ara (:.) gu
とても	とても。よく。	ma:ti
とどく	届く。	tuduguN
とどける	届ける。	tudugiruN
とどまる	とどまる。	tudimaruN *
となり	隣。近所。	tunai

となりむら	隣里。隣村。	tunaisatu
とびうお	(魚) トビウオ。	tubiiju
とびおりる	跳ぶ。跳び下りる。	buduNcaruN
とびこえる	跳び越える。	tunuguN
とびこむ	飛び込む。	tuNdatuN *
とびころも	羽衣。素晴らしい着物。	tubikiN
とぶ	跳ぶ。跳び下りる。	buduNcaruN
とぶ	跳ぶ。	buduruN
とぶ	飛ぶ。	tubuN
とべら	(植) トベラ<トベラ科>。	tubira *
とまどうこと	戸惑うこと。	tunumaru
とまる	止まる。	tumaruN
とまる	泊る。	tumaruN
とめる	止める。	tumiruN
とめる	泊める。	tumiruN
とも	共。	tumi *
とも	とも (舟の船尾)。	tumu
ともだち	同郷の友。鳥友。	c'imaduci
ともだち	同志。友達。	duci
ともなもの	共の者。従者。	tumuNtu
とら	寅 (十二支の一つ)。	tura
とり	(鳥) 鳥の名。和名不明。	garu
とり	(鳥) 鳥の総称。	hatu
とり	二番鶏。	nibaNmita
とり	(鳥) パア一鳥。和名不明。	pa:duja
とり	酉 (十二支の一つ)。	turi
とりかこむ	取り囲む。	ukumiruN
とりかご	鳥籠。	kujama
とりかじ	とりかじ。船を左方向に進めること。	tu:rika
とりにく	鶏肉。	mitanumi
とりのぞく	取り除く。引っ込める。	t'ikiruN
とりはだ	鳥肌。鳥肌が立つこと。	ki(:)buNtai
とりもち	鳥餅。	asatimuti
とる	取る。	turuN
とろとろ	<擬>とろとろ。	duru:duru
とろとろ	<擬>とろとろ。ちよろちよろ。	turu:turu:

とんとん	<擬>ズキンズキン。トントン。	t'uN t'uN
とんぼ	(昆) トンボ。	agidaN
とんぼ	(昆) ヤゴ。トンボの幼虫。	taNkadi
どう	どう。どのように。	nugusi
どうか	どうぞ。どうか。	du:diN
どうくつ	岩の下にあいている大きな穴。洞窟。	daja
どうぐ	芋を掘る道具。	Nbuguci
どうぐ	稲をこく道具。	Nda
どうぐ	神酒を入れる道具。	bataci
どうぐ	おろし板。芋をくずす道具。	daijursi
どうぐ	道具。	duNɲu
どうぐ	<新>道具。	duguˀ
どうぐ	土を掘りおこす道具。	kurabu
どうぐ	田の碎土に用いる道具(牛馬に引かす木の車)。	kurubasa
どうぐ	碎土に用いる道具。	maɲu
どうぐ	糠(ぬか)を取る道具。	naNti
どうした	どうした。	nuta:
どうじ	…と同時に。…するやいなや。	niNku
どうぞ	どうぞ。	c'ari
どうぞ	どうぞ。どうか。	du:diN
どうぶつ	生き物。動物。	itimuci
どうよう	同様。	dagi (1)
どうよう	同様。	dunumunu
どうろめい	(地) 道路名。	nagaduamiti
どうろめい	(地) 道路名。	naɲamiti
ドキドキ	ドキドキ。	dukiduki
どく	毒。	duku
どくりつ	独立。	mimuti
どける	どける。	duginaN
どける	どける。	tunaraN
どこ	どこ。	Nma
どこで	どこで。	Nmi
どこまでも	どこまでも。	NmabagiN
どそく	土足。	duruhaN
どだい	土台。	nuti
どなんだけ	(地) ドナン岳。	dunaNdaki

どのくらい	どのくらい (大きさ)。	ibugi
どのへん	どの辺。どの方向。	Nmanukata
どのような	どのような。	ikana
どのような	どのような。	nugusinu
どま	土間。	dima
どもり	どもり。どもる人。	Ngani
どもり	どもり。	idani *
どら	どら。青銅製の盆状の打楽器。	durakani
どろ	泥。	duru
どろ	汚い水たまりにある泥。	kuduru
どろあい	泥藍。	duruai
どろぞめ	泥染め。	durudumi
どろぼう	泥棒。	nusitu
どろみず	泥水。	durumiN
どろみち	泥道。	duruamiti
どんとさせる	ドンとさせる。	dumiNgaN
どんどん	どんどん。	t'a: (2)
どんなに	どんなに。	nuNni
どんぶり	どんぶり。	suNkamagai
な	菜。	na:
な	人の名。姓名。	t'ununa
な	姓。	da:nuna
ない	無い。	minuN (1)
ないこと	他人の借金や罪をかぶること。	marukaNdi
ないぞう	臓器。内臓。	daimugu
ないぞう	内臓。	uruga
なえ	若い苗。	baganai
なえ	苗。	nai
なえ	苗が水に埋まること。	naiNki
なえ	苗から新芽が出てくること。	naihahurutati
なえ	苗を適当な所に投げること。	naiuti
なえ	苗の横幅。	namihaga
なえ	先に植える苗。	satinaï
なえ	根のひげが長い苗。	suNguinai
なえ	苗の一種。	ti:nai
なえ	老いた苗。	uinai

なえおろし	苗おろし。	naiurusi
なえたば	根がそろっていない苗束。	t'ibaja
なえたば	苗束の数え方(1)。	t'u:ti
なえとり	苗取り。	naitajui
なえどこ	苗床の半端なもの。	haNiNci
なえのひげ	苗のひげ。	nainuciruN
なえはこび	苗を苗代から運ぶこと。	naikujasi
なえわけ	苗を分けること。	naibagi
なおしかた	治し方。	nusikata
なおす	治す。	nuN
なおす	直す。	nuN
なおる	(天気や病気が) 治る。	nuruN
なか	中。途中。間。	Nnaga
なか	中。間。留守。	mi:
なか	仲。	naga
なか	中。	naga
なか	中。	nagi
なか	…中。…のあいだ。	t'anaga
なかいり	<新>仲入り。	nagairi
なかがよい	睦ましい。仲が良い。	nagaNsaN
なかす	泣かす。	nagaN
なかのよい	仲の良い。	nakaNsaN
なかま	仲間。	siNka
なかみ	中身。	nagakura
なかやすみ	中休み。	nagadugui
なかゆび	中指。	nagaujubi
ながあめ	長雨。	su:suduami
ながい	長い。	naN
ながい	長居。	nagaNtui
ながい	長居 (いつまでも坐る)。	niuri
ながいみち	長い道。	nagamiti
ながさ	長さ。	nagi
ながす	(水を) 流す。(船を) 走らす。	haraN
ながす	流す。	nagaN
ながれしま	流れ島。	na:gaNsi *
ながれほし	流れ星。	nagaribuci

ながればし	流れ星。	nagarihuci
ながれみず	流れ水。	nagarimiN
ながれる	流れる。	nariruN
ながわか	長若家 (屋号の名)。	nabuga *
ながわずらい	長患い。	nagadami *
なきごえ	鋭い、いやな鳴き声。鳴き騒いでいる様子。	kacinati
なきごえ	泣き声。	natikui
なきごと	泣き言。	natimunui
なきむし	泣き虫。	natimi
なぎ	風。	tamanadi
なぎ	なぎ。海のおだやかなこと。	turi
なぎなた	なぎなた。	hiNbai
なぎなた	なぎなた。	nariNgata
なく	泣く。	naguN
なくこと	鶏があちこちで鳴くこと。	burinati
なくこと	夜更けて鶏の鳴くこと。	mitanusaganati
なくす	なくす。	tujaruN *
なくなく	泣く泣く。	nagunagu
なく	風ぐ。波風が止む。	naguN
なくさめ	慰め。慰安。	nagusami
なぐる	強くたたく。なぐる。	bidagiruN
なぐる	なぐる。たたく。	tataciruN
なげる	投げる。	najiruN
なこうど	仲人。	nagadati
なごりおいしい	名残り措しい。悲しい。	nagurisaN
なさけ	情。人情。	nasagi
なす	成す。…にする。	naN
なす	(植) ナス<ナス科>。	nasi *
なすび	(植) ナスビ<ナス科>。	naN
なづける	<古>なづける。	nadikiruN *
なぜ	何故。	nu (N) di
なぞなぞ	なぞなぞ。	agasimugata
なたおれ	(植) ナタオレ<モクセイ科>。	naturi *
なだめる	心をなだめる。安心する。	c'imuduruN
なだめる	なだめる。	taNkiruN *
なつ	夏。	naci

なつ	旧暦の7月から12月までの時期。	nacimusiki
なつまけ	夏負け。	nacimagi
なでる	撫でる。	nadiruN
など	…のため。など。	tami
なな	7 (数詞)。	nana
ななつがね	七つ鐘。鐘の鳴らし方の一つ。	nanacigani
ななめ	斜め。	nanami
ななよ	七世。	nanaju
なに	何。何の。	nu:
なにも	何も。	nuN
なにもかも	何もかも。すべて。	nu:niN ku:niN
なにもかも	何もかも。	nuNkuN
なのかはんてい	新七日の判定。	minaNkabagasi
なびく	なびく。	naNkuN
なべ	鍋。	nabi
なべしき	鍋敷き。	kabuci
なべしき	鍋敷。	nabikabuci
なべずみ	鍋墨。	hiNgu
なべずみ	鍋の墨。	nabinuhiNgu
なべつかみ	熱い鍋を取る物。鍋つかみ。	nabiutimunu
なまいき	暴れん坊。生意気。	namabura
なまえ	名前。	na:
なまくらかたな	なまくら刀。よく切れない刀。	c'a:nukatana
なまぐさい	生臭い。	namakadai
なまけもの	怠け者。ふまじめ。	hirasika
なまけもの	怠け者。	kinairanumunu
なまけもの	怠け者。	namaNtarimunu
なまける	怠ける人。	hujuNmaja
なまこ	(動)ナマコ。	tija
なます	酢のあえもの。なます。	namaci
なまづめ	生爪。	namaNmi
なまり	言葉のくせ。なまり。	kutubanuhuci
なみ	波。	naN
なみ	小波。小さな波。	naNti
なみ	大波。	ubunaN
なみ	押し波。	usinaN

なみ	向い波。	waranaN
なみうちぎわ	波打ち際。	naNbata
なみだ	涙。	nuda
なみもろこし	(植) ナミモロコシ<イネ科>。	tagaciN
なめくじ	(動) ナメクジ。	Ndamidagu
なめる	なめる。	nabiNdiruN
ならう	習う。	naruN
ならうこと	習うこと。教えてもらうこと。	mununarai
ならす	ならす。平たくする。	naraN
ならぶ	並ぶ。	narabuN
ならべる	並べる。	narabiruN
ならわす	習わす。	naraN
なる	(実が) なる。	naruN
なる	成る。	naruN (1)
なる	鳴る。	naruN *
なるほど	なるほど。	a:ha
なるほど	なるほど。	daNduN
なるほど	なるほど、やはりと納得した時に発する語。	sjaNdarai:
なれ	慣れ。習慣。	na:ri
なれる	慣れる。なれ親しむ。	nariruN
なわ	縄の一種。	aguiNna
なわ	黒つく縄。	c'uNuiNna *
なわ	注縄。	simiNna
なわ	帆の骨に付いた手縄。	tiNna:
なわしろ	苗代名。	kaNdatunasu
なわしろ	苗代。	nasu
なわめ	縄目。	muNbuci
なんがつなん	何月何日。某日。	iciika
なんきんはぜ	(植) ナンキンハゼ<タカトウダイ科>。	agataNgasa
なんきんはぜ	(植) ナンキンハゼ<タカトウダイ科>。	sirutaNgasa
なんきんはぜ	(植) ナンキンハゼ<タカトウダイ科>。	taNgasa
なんきんむし	(昆) 南京虫の類。和名不明。	Nda
なんきんむし	(昆) 南京虫。	ida
なんぎ	<新>難儀。	naNgi
なんくせ	難癖。	muNkuji *
なんじゃく	柔軟な様。	dabadati

なんせい	南西の方角。申（さる）の方向。	saNnuha
なんたはま	（地）ナンタ浜。	naNtahama
なんとかして	何とかして。	nugusi
なんど	納戸。	kui
なんどき	何時。	naNtuti
なんのこと	何の事。	nunukutu
に	荷。	ni:
に	2（数詞）。	t'a
におい	お産の後の肌の匂い。	bagasirunukada
におい	匂い。香り。	kada
にがい	にがい。	swaN
にがうり	（植）ニガウリ<ウリ科>。	gu:ja
にがす	逃す。	hiNgaN
にがつ	2月。	niNgaci
にがつひがん	二月彼岸（春期の彼岸）。	niNgacicigaN
にがな	（植）ホソバワダン<キク科>。	Ngana
にきさく	2期作。	nikimai
にきび	にきび。	nigu *
にぎり	握り、握り。	niNgi niNgi
にく	<古>肉。	c'ici
にく	肉。	mi: (2)
にく	<新>肉。	niku
にく	鯨の肉。	uba
にくい	憎い。	c'iNsaN
にくい	憎いこと。	mihura
にくいやつ	憎いやつ。	isjaNdamunu
にくしょくをたつ	40日間肉食を断つこと。	misu
にくむ	憎む。	nikumuN
にげる	逃げる。	hiNgiruN
にごる	濁る。	nuriruN
にし	西。	iri
にしかぜ	西風。	irikadi
にしがわ	西側。	iribara
にしきべら	（魚）ニシキベラ。	daNbarukucabi
にしまくら	西枕。	irimagura
にじ	虹。	aminumja:

にじ	虹の一種。	c'iruga
にじきのこ	(植) 虹きのこ。	aminumja:naba
にじはぎ	(魚) ニジハギ。	ajamutina
にじゅう	20 (数詞)。	niNdu
にせかんらんはぎ	(魚) モンツキハギ、ニセカンランハギ。	kusugu
にせもの	作り物。偽物。	k'uimunu
にち	日数を数える助数詞。	nit
にづくり	荷作り。	ni:huNnai
になわ	荷縄。	nisiNna
にぶる	鈍る。	twaruN
にまいがい	二枚貝の総称。	agaja
にもつ	荷物。	nimuti
にゅうようじのは	小石。乳幼児の歯。	icibuguti
にら	(植) ニラ<ユリ科>。	Nda
にらい	ニライ。	nira
にらみあう	喧嘩する前などににらみ合うこと。	dapai
にる	似る。	NniruN
にる	煮る。	niruN
にわ	家の東側の庭。	ibani
にわ	庭。	minaga
にわき	庭木。	mjaji
にわとり	夜中に鳴く鶏。	dunagamita
にわとり	<幼>鶏。	koko
にわとり	鶏。	mita
にんぎょう	人形。	t'unukata
にんげん	人間。	niNgiN
にんしん	妊娠。	harami
にんしん	妊娠していること。	nimuti
にんしんする	妊娠する。	haramuN
にんじん	(植) ニンジン。	kiNdaguni
にんずう	人数。名の数。	na:nusu
にんずう	人数。	niNdu
にんそう	人相。	c'irakataci
にんそう	容貌。人相。	mari
にんそう	人相。	marisi
にんにく	(植) ニンニク。	hiru

にんぶ	妊婦。	haramiNtu
ぬう	縫う。	nuN
ぬかす	抜かす。	nugaN
ぬかるみ	(道などの) ぬかるみ。	t'abusu
ぬがさせる	脱がさせる。	haNdimiruN
ぬく	ぬく。	nuguN
ぬくもる	温もる。	nugumuN
ぬぐ	脱ぐ。	nuguN
ぬけおちる	抜け落ちる。	purugiruN
ぬけがら	抜け殻。	Ndikuru
ぬける	抜ける。	nugiruN
ぬし	主。	nuci (1)
ぬしわかれ	主別れ。	nucibakari *
ぬすむ	盗む。	nucimuN
ぬの	破れた布。	biri (1)
ぬの	みそがめのふたに巻く荒布。	kanai
ぬの	布の横の両端。	miNbata
ぬの	布。	nunu
ぬの	裂けた布。	sagi
ぬのまき	経巻台。	nunumatidama
ぬま	沼。池。	mitu
ぬるい	ぬるい。	nuruNtai
ぬるがん	(地) ヌルガン。	nurugaN
ぬれる	濡れる。	NgaruN
ね	子 (十二支の一つ)。	ni:
ね	根。	nibari
ねいられない	寝入られない。	c'araninuN
ねおき	寝起き。	ugibana
ねかす	寝かす。	niNsirun
ねがい	ドント願ひ。	duNtunigai
ねがい	ドゥヌ願ひ。	dununigai
ねがい	船旅の風願ひ。	kadinigai *
ねがい	出産願ひ。	marigaN
ねがい	生まれ年の日の御願ひ。	maririnigai
ねがい	願ひ。大願。	niyai
ねがい	お正月の願ひ。	sugatinigai

ねがいごと	願事（平時には旧八月頃行われる）。	kurutati
ねがいごと	願い事。	nigaigutu
ねがいでて	願い立て。	nigaidati
ねがう	<稀>願う。	niguN
ねぎ	(植) ネギ<ネギ科>。	c'iNda
ねこ	(動) ネコ。	maju
ねこ	<幼>猫。	mjaN
ねこ	運取り猫。	uNtirimaju
ねこのいびき	<擬>猫のいびきの様子。	taNgrigiri
ねごと	寝言。	nimunui
ねしょうべん	寝小便。	duNbai
ねじる	ねじる。ひねる。	mudiruN
ねずみ	<古>鼠。	duminuabu
ねずみ	<新> (動) ジャコウネズミ。	mugura
ねずみ	(動) ネズミ。	ujaNtu
ねたましい	ねたましい。うらやましい。	uramisaN
ねたみ	羨み。妬み。	sinaN
ねたむ	妬む。	nitamuN *
ねだ	根太。	dugamuti
ねっしん	熱心にすること。一生懸命にすること。	hamaisiki
ねっとう	熱湯。	acidu
ねつ	熱。	dagi
ねつをもつこと	刈りとった米が湿気をおびて熱をもつこと。	humiti
ねているようす	寝ている様子。	nidama
ねどこ	寝床。	nida
ねばっこい	ねばっこい。	mucaN
ねぼう	寝ぼう。	ni:damuci
ねぼけ	寝ぼけ。	niduri
ねむけ	眠け。	niNtanu
ねむり	眠り。	niNdi
ねむる	眠る。	niNduN
ねもと	根もと。	ni:
ねもと	根元。	nimutu
ねらう	ねらう。	tamiruN
ねんぐ	年貢。	c'uka *
ねんぐ	年貢。上納物をおさめること。	dunausami

ねんぐ	年貢。	kanaimunu
ねんごろに	ねんごろに。心をこめて。	c'imuirini
ねんざ	捻挫（ねんざ）。	tagasi
ねんちょう	年上。年長。兄。	suda
ねんぶつ	念仏。	niNbuci
ねんまつ	年の夜。年末。	tucisimai
ねんをおすこと	念を押すこと。	niNusi
のう	脳。	di:nuaNda
のう	脳。脳みそ。	dinaNda *
のうぎょう	農業。作物をつくること。農作物。	munukui
のうぎょう	農業。	sagu
のうぐ	耕作用農具。	bju:niki
のうぐ	耕作用農具。	bju:nikuba
のうぐ	耕作用農具。	bju:nitagi
のうぐ	耕作用農具。	c'uca
のうぐ	農具の一種。田の盛土を平にするもの。	c'uca
のうぐ	耕作用農具。	dunimuticuca
のうぐ	農具。塊状になった土をくだき、こねる。	gumaNdaramutasi *
のうぐ	耕作用農具。	icimutasi
のうぐ	農具。耕起具。	katahamagu
のうぐ	耕作用農具。	kurumabasja
のうぐ	新式の脱穀用農具。	maiNguidama
のうぐ	糶均し。	mumikatasimunu *
のうぐ	米をよりわける農具。	mumitubasigaNgaN
のうぐ	ふるい（農具）。	naganiduraci
のうぐ	木製のヘラ。	naiususihira
のうぐ	耕作用農具。	t'i
のうぐ	<古>脱穀具。	takiNda
のうぐ	米をよりわける農具。	tubasidama
のうぐ	すき。土を掘り起こす農具。	tuda *
のうぐ	鉄製の田打ち鋤（馬にひかせるもの）。	kanipagai
のうぐ。	千歯こき。	maiNdimagu
のうこつ	納骨。	tuikami
のうさくもつ	農業。作物をつくること。農作物。	munukui
のき	軒。ひさし。	amadai
のき	家の裏側の軒。	atagai

のき	家の表側の軒。	hadi
のきした	軒下から雨の落ちてくる所。	amasuda
のきした	軒下。	iN
のこぎり	のこぎり。	nugudi
のこす	残す。	nuguN
のこる	残る。	nuguruN
のじあおい	(植) ノジアオイ<アオギリ科>。	ta:dunu *
のせる	頭にのせる。	kamiruN
のせる	乗せる。載せる。	nusiruN
のぞきみる	のぞきみる。	nudiNnuN
のぞくこと	覗くこと。	ni:ki *
のぞむ	望む。	nudimuN
のど	咽喉 (のど)。	nudu
のどぶえ	のどぶえ。声。	kuNta
のはら	野原。牧場。	nu:
のばす	伸ばす。	nubaN
のびあがる	伸びあがる。	nubaruN *
のびる	(植) ノビル<ユリ科>。	nu:biru
のべおくり	野辺送り。	mju:gui
のべる	(となえごとを) 宣べる。	nuruN ?
のぼせあがる	逆上がること。	nubusiagai
のぼたん	(植) ノボタン<ノボタン科>。	haNkitama *
のみ	(昆) ノミ。	nuN
のむ	飲む。	numuN
のらぎ	野良着。	dutati
のり	経糸につける糊。	kasinuri
のり	海苔。	nuri
のり	糊。	nuri
のる	乗る。	nuruN
のろい	呪い。	ikiru
のろい	呪い。	nu:ri
のろまなひと	のろまな人。	dunagakuNda
は	歯。	ha:
は	葉。	ha:
は	刃。	ha:
は	葉の広いもの (ばしょうの葉など)。	ka:sa

はい	はい（同輩に使う）。	N:
はい	はい（目下、同輩に使う）。	ei
はい	灰。	higuN
はい	肺。	k'u
はいきび	（植）ハイキビ<イネ科>。	nudati
はいざら	たばこ盆。灰皿。	tabakubuN
はいしょ	ンダンという拝所。	NdaNugaN
はいしょ	比川村にある拝所。	NdiugaN
はいしょ	東崎の西側に位置する拝所。	araga
はいしょ	新川という拝所。	aragaugaN
はいしょ	ディティク ^o という所の拝所。	ditiguugaN
はいしょ	ナウンニという拝所。	naguniugaN
はいしょ	遙拝所。	nukunuki
はいしょ	（地）祖納にある拝所。	sunaituni
はいしょ	ッティ（口港）という所の拝所。	t'iugaN
はいしょ	田原川の上流にある水の神を祭る御願所。	taburuugaN
はいしょ	拝所。嶽。	tagi
はいしょ	（地）太陽所。	tidaNduguru *
はいしょ	トゥグルにある拝所の名。	tuguruugaN
はいしょ	十山という拝所。	tujamaugaN
はいしょ	泊りという所の拝所。	tumaiugaN
はいしょ	祖納にある拝所。	ubuNsugati
はいしょ	神を祭ってある所。拝所。	ugaN
はいしょ	浦野という拝所。	uranuugaN
はいしょ	<新>拝所。	utaki
はいしょ	久部良という拝所。	kuburaugaN
はいた	歯痛。	ha:dami
はいびやくしん	（植）ハイビヤクシン<ヒノキ科>。	sikja
はいる	入る。	hajuN
はいれい	村祭り終了の拝礼。	aNtadumi
はいれい	村祭りの初めの拝礼。	asakadai
はえ	（昆）ハエ。	hai
はえ	（昆）青蠅。	ubai
はえたたき	蠅叩き。	haiutimunu
はえなわ	はえ縄。	haina
はえる	萌える。芽が出る。生える。	muiruN

はおり	羽織り。	haburi
はか	墓。	haga
はか	岩を掘りぬいて造った墓。	huimudu
はか	(門中墓のように) 大きな墓。	muđu
はか	大司の墓。	mutukahamai *
はかば	墓場。	hagaburi
はかま	袴。	hagama
はかまいり	墓参り。	hagamairi
はかり	計器。秤(はかり)。	hagai
はかる	測る。計る。	hagaruN
はがはえる	歯がはえること。	ha:paNdi
はきもの	履物。	Nmimunu
はぎしり	歯ぎしり。	hakami
はく	(下駄、靴を)履く。	NmuN
はく	吐く。	haguN
はくい	司が着る白衣。	tanaci
はくせん	白癩(しらくも、みずむし、たむし等の皮膚病)。	c'ucabai
はくないしょう	白内障。	mi:Nmuhai
はくまい	白米。	c'aŋiNni
はぐ	(皮などを)剥ぐ。	haguN
はぐき	歯茎。	hacici
はげ	小さなはげ。傷跡。	kaNpa
はげやま	禿げ山。	haŋicidi
はげる	(皮などが)はげる。むける。	hagiruN
はこ	米を貯蔵する箱。	mumihagu
はこいりむすめ	箱入り娘。	nanakuta:
はこづみ	箱に物を詰める事。ぎっしりと満たし詰める事。	hagudimi
はこぶ	運ぶ。引越す。	kujaN
はこまくら	箱枕。	ducibagu
はこめがね	箱眼鏡。	tamaugi
はごろも	羽衣。素晴らしい着物。	tubigiN *
はさき	刃先。	gui
はさみ	はさみ。	hasaN
はし	鳥仲橋。	Nmanagahaci
はし	ススキの箸。	dusikinuhaci
はし	橋。	haci

はし	箸。	haci
はし	端。	haci
はし	端。	hata
はし	お盆の時、ミディヌクの側にそえる箸。	surunuhaci
はし	トゥグルにある橋。	tuguruhaci
はし	祖納部落にある橋。	tujamahaci
はし	橋の名。	ubunibana
はしか	はしか。	agahuki
はしか	はしか。	irigasa *
はしご	梯子。	haci:
はしら	軒を支える柱。	hadinuhira
はしら	柱。	hira
はしら	屋内の柱。	mujanuhira
はしら	家の中心に一本ある太い柱。	nagahira
はしら	門口の両側に立っている柱。	tumuhira *
はしらす	(水を) 流す。(船を) 走らす。	haraN
はじ	恥。	hadi
はじく	はじく。	haNkuN
はじける	はじける。	haNkiruN
はじしらず	恥知らず。	hadikira
はじまる	始まる。	hadimaruN
はじめ	初め。	hadimi
はじめる	始める。	hadimiruN
はすい	破水。	miNkuburi
はすいも	(植) ハスイモ<サトイモ科>。	kasamudi
はすのはかずら	(植) ハスノハカズラ<ツヅラフジ科>。	kacira *
はすのはぎり	(植) ハスノハギリ<ハスノハギリ科>。	akasita *
はすのはぎり	(植) ハスノハギリ<ハスノハギリ科>。	tudaNta *
はず	はず。	hadi
はずかしい	恥しい。	tuhaNkaN
はずかしがる	恥かしがること。	c'igumai
はずしていく	はずしていく。	haNsihiruN
はずす	はずす。	haNdaN
はずす	はずす。	haNkuraN
はずす	外す。はなす。	p'aNdaN
はずれる	外れる。	haNdiruN

はずれる	はずれる。はぐれる。	hadagiruN *
はずれる	外れる。	p'aNdiruN
はぜのき	(植) ハゼノキ<ウルシ科>。	haNgi
はた	旗の一種。	damahata
はた	旗。	hata
はた	(魚) カモンハタ。サラサハタなど。	icimi:bai
はた	(魚) ハタ類。チョウチョウダイ等の魚。	mi:bai
はたおり	おさがまち。	NbasaN
はたおり	機織りの付属具の名。	Nda
はたおり	糸を巻く物。	Ndamati
はたおり	ひ。	Nditi
はたおり	糸車の小管を入れる棒。	Nmi
はたおり	機織りの道具の名。かせぎ (I字形で整経する貝)。	Nnasi
はたおり	綜棒 (機織りの器具の名)。	adi
はたおり	伸子。機織り機の付属具の一つ。	haidagi
はたおり	機織り。	hataui
はたおり	糸繰り車。	hiciNdidama
はたおり	綜こう。	hija
はたおり	糸を巻き付けるもの。H型になっているもの。	kasikakidama
はたおり	糸車。	dama
はたおり	糸枠。	maidana
はたおり	機草 (機織り機の付属具)。	mju:sa
はたおりき	地織機。	dihata
はたおりき	機織機。	hatamunu
はたがしら	部落を象徴する旗頭。	haruhata
はたけ	畑。	NdaN
はたけ	赤土の畑 (固い畑)。	agaNtahatagi
はたけ	屋敷内の畑。	dasikihatagi
はたけ	畑の名称。	datiku
はたけ	小さな畑。	gumahatagi
はたけ	畑。原野。小字。	haru
はたけ	畑。	hatagi
はたけ	石のまじっている畑。	icibuguhatagi
はたけ	畑などの石を積んだ所。	icibugumuruku
はたけ	屋敷内の畑。	kagu

はたけ	畑にするために伐採した所。	kjama
はたけ	作物を作らずにいる畑。	nu:hatagi
はたけ	大きな畑。	ubuhatagi
はたけしごと	畑仕事の1つ。土入れ。	Ntairi
はたけだ	田の一種。畑田。	hatagida
はたけのあぜ	畑のあぜ。	inuti
はたけのな	畑の名。	haruna:
はたけまわり	畑廻り。田畑の巡視。	harumai
はたす	果たす。	hataN
はたのり	(植) 畑のり。和名不明。	hatagidu
はたらかす	(頭などを) 働かす。	hataragaN
はたらく	精を入れて働く。はかどる。仕事が進む。	habaguN
はたらく	働く。	hataraguN
はだか	裸。	hadaga
はだか	無着衣。はだか。	marubai
はだし	はだし(裸足)。	karahaN
はち	(昆) クマンバチ。	Nburuhata
はち	8。	da:
はち	(昆) 蜂。	hata
はちがつ	八月。	hatiNgaci
はちじょうだから	(貝) ハチジョウダカラ。	huruNbu
はちまき	はち巻き。踊り用のもの。	sadi
はっか	(植) ハッカ<シソ科>。	haruhakka
はっこう	発酵。	ma:ri
はったいこ	はったいこ。	dunuku
はったいこ	はったい粉。小麦粉。	muNnuku
はつうえ	初植え。	hacibi
はつか	二十日。	hakka
はつこい	初恋。	mutubirai
はつじょう	(動物の) 発情。	c'ibuiki
はつまご	初孫。	hacimagu
はと	(鳥) 河原バト。セキレイ。(続120)	Nnicubihatu
はと	山鳩。	kubahatu
はとう	波濤。波しぶき。	naNnuhana
はな	花。	hana
はな	鼻。	hanaburu

はないき	鼻息。	hanaiti
はなお	鼻緒。下駄の緒。	acidanubu
はながたれる	はながたれること。	hanadai
はなくそ	鼻くそ。	hanaburunucu:
はなごえ	鼻声。	hanaqui
はなざけ	花酒。	hanadaki
はなざけ	花酒。	hanazaki
はなし	根拠のない話。口先だけの話。	aninagumunui
はなし	話。	hanasi
はなしあい	話し合い。	muci:maca
はなす	離す。放す。	hanaN
はなす	話す。	hanaN
はなす	話す。	munuN
はなそうこう	花粽こう。	hanahija
はななわ	牛の鼻繩。	kibana
はなひげ	鼻ひげ。	wa:higi
はなふえふき	(魚) ハナフエフキ。	muti
はなみず	鼻水。	hanamiN
はなもよう	五つ花模様。五つ花。	iciciNbana
はなれる	離れる。	hanariruN
はね	羽。	hani
はねあげる	跳ね上げる。	haNtajiruN
はねかえす	はねかえす。はねとばす。	hanikiraN
はねとばす	はねかえす。はねとばす。	hanikiraN
はは	母。	abuta
ははおや	母親。	minuja nu uja
はぶかすら	(植) ハブカズラ<サトイモ科>。	tugarakaNda
はぶそう	(植) ギンネム<マメ科>。あるいは、ハブソ ウ<マメ科>か。	samami
はま	小さな浜。	gumahama
はま	大きい浜。海岸名。	ubuhama
はまいぬびわ	(植) ハマイヌビワ<クワ科>。	gadimaru
はまいぬびわ	(植) ハマイヌビワ<クワ科>。	hataNgihi:
はまいぬびわ	(植) ハマイヌビワ<クワ科>。	maminumiti
はまうど	(植) ハマウド<セリ科>。	ucinubuNna *
はまおもと	(植) ハマオモト<ヒガンバナ科>。	datigu *

はまぐり	(貝) ハマグリ。	hamamuja
はまぐり	(貝) チョウセンハマグリ。	k'agaja
はまごう	(植) ハマゴウ<クマツヅラ科>。	Ndabu
はまごや	<古>浜小屋。	hamajati
はましたん	(植) ハマシタン。	hudimunu
はますげ	(植) ハマスゲ<カヤツリグサ科>。	kubuci
はませんだん	(植) ハマセンダン<ミカン科>。	huruN *
はませんな	(植) ハマセンナ<マメ科>。	biginubuja *
はまだい	(魚) ハマダイ。	agamaci
はまだいこん	(植) ハマダイコン<アブラナ科>。	hamaubuni
はまだつ	(魚) ハマダツ。	c'idi
はまひさかき	(植) ハマヒサカキ<サカキ科>。	uciNgi *
はまひるがお	(植) ハマヒルガオ<ヒルガオ科>。	hamakaNda
はまびわ	(植) ハマビワ<クスノキ科>。	p'ikutaNti *
はまべ	浜辺。	hamabata
はまぼっす	(植) ハマボッサ<サクラソウ科>。	hamakugani *
はめる	はめる。	hamiruN
はめる	(穴などに) 入れる。はめる。	NgiruN
はもの	刃物 (切れ味のすぐれた剣)。	hamunu
はやあし	早足。	hajaaci
はやあし	早足。	hajati
はやい	早い。速い。	hajaN
はやく	<新>早く。急いで。	hajagu
はやく	早く。	sitata
はやく	早く。急いで。	taigu
はやじに	早死に。	hajatirari
はやぶさ	(鳥) ハヤブサ。	hajaNsa
はやり	はやり。疫病。	hajari
はやる	流行る。	hajarun *
はら	腹。腹わた。	bata
はら	<幼>腹。	p'oNpoN
はらいきよめ	払い清め (ムヌン祭のときの昼寝)。	sudi
はらいっぱい	腹いっぱい。	bataNti
はらう	払う。	haruN
はらがいたい	腹が痛い。	batapurisaN
はらがわ	腹皮。	haragu

はらぐろい	腹ぐろい人。	batanuga
はらちがい	腹違い。	batacigai
はり	針。	hai
はりがね	針金。	c'iNdagani
はりきゅう	針灸。	kiNbai
はりせんぼん	(魚) ハリセンボン。	t'utu
はりつるまさ	(植) ハリツルマサキ<ニシキギ科>。	dasika
はりつるまさき	(植) ハリツルマサキ<ニシキギ科>。	huruN *
はりのめ	針の目。	Nguci
はる	張る。	haruN
はるかぜ	春風。	urumukadi
はるののげし	(植) ハルノノゲシ<キク科>。	ku:na
はるののげし	(植) ハルノノゲシ<キク科>。	suruna *
はるや	農作小屋。	haruja
はれ	晴れ。	hari
はれぎ	晴れ着。	ma:Nnani
はればれと	晴々と。	haribaritu
はれもの	耳にできたはれもの。	miNgasa
はれやく	晴れ厄。	harijaku
はれる	晴れる。	hariruN
はんきょう	音。反響。	naqui
はんこう	反抗。	gai
はんしんふずい	半身不随。	bju:danai *
はんじょう	繁盛。	haNdu
はんたい	反対。	dugusama *
はんにんまえ	半人前の人。身障者。(続59)	gugukananumunu
はんまい	飯米。	inimai
はんも	繁茂。	muikaNdi
ばあい	場合。わけ。(N135)	ba
ばあい	場合。時。	basu
ばい	…倍。	bai
ばいどく	梅毒(を持っている人)。	huru(tu)
ばいにん	買人。	kaitu
ばか	頭の悪い人。	miNburubuta
ばくろう	ばくろう。家畜の仲買人。	bakuju
ばけつ	<新>バケツ。	bagici

ばしゃ	<新>馬車。	basja
ばしょう	糸をとるために植える芭蕉。	c'imabasu
ばしょう	唐芭蕉。実を食べるために植える芭蕉。	tu:basu
ばち	ばち。太鼓を打つ棒。	c'ibuNku
ばった	(昆) バッタ。	kasaNta
ばつ	罰。	bati
ばつ	罰すること。	giti
ばなな	(植) 芭蕉<バショウ科>。	basu
ばらはた	(魚) バラハタ。	ara
ばらふえだい	(魚) バラフエダイ (フエダイ科)。	agana
ばん	起きて番をすること。	ugibaN
ばんがい	<新>例外。番外。	baNgai
ばんじろう	(植) バンジロウ<フトモモ科>。	baNsuru
ばんだ	(地) 盤田。与那国町内の字名。	baNda
ばんにぬゆ	(地) バンニヌユ (潮原門)。	baNninuju
ばいなっぶる	<移> (植) バイナップル。	tainaNpu:
ばたばたさせる	バタバタさせる。ドンさせる。	hatamiNgaN*
ばぱいあ	(植) パパイア<パパイア科>。	maNduigi
ばんつ	<新>さるまた。パンツ。	saramata
ひ	日。	c'i:
ひ	樋。	c'i:
ひ	火。	c'i:
ひあそび	火遊び。	c'iNtai
ひあたり	日当りをよくすること。	amutinadi
ひいき	ひいき。差別。	sasibagi
ひいらぎずいな	(植) ヒイラギズイナ<ユキノシタ科>。	damarubaN*
ひうす	火臼。	p'iuci
ひえる	冷える。	hiruN
ひかっているさま	光っているさま。	hikariNkai
ひからびさす	乾かす。ひからびさす。	kagaN*
ひかる	光る。	hikaruN
ひかれる	引かれる。魅せられる。	hikariruN*
ひがし	東。	agai
ひがしかぜ	東風。	agaikadi
ひがしがわ	東側。	ajabara
ひがしがわ	東側。	ajabata

ひがしのむら	東村。祖納内の集団の一つ。	agamai
ひがしむら	東村。	agamura
ひがわ	(地) 比川。与那国町内の字名。	Ndimura
ひがわ	<古> (地) 比川の戦前の名。	hinai
ひがわ	<文> (地) 比川のこと。	taNtaNburu
ひがわたばる	(地) 比川田原。	higawataburu
ひがん	彼岸。	c'ijaN
ひがん	八月彼岸 (秋期の彼岸)。	hacigacicijaN
ひがんのいり	彼岸の入り。	c'ijaNnuiri
ひきうす	ひき臼。	c'i:uci
ひきうすだい	ひき臼台。	adima:
ひきかえす	引き返してくる。	tuNmai suN
ひきずる	ひきずる。	suNkuN
ひきだす	暴き出す。	suNtiNdaN *
ひきつれる	引き連れる。引っ張って歩く。	saNkuN
ひきでもの	引手物。祝い物。	dainumunu
ひく	(潮が) 引く。干る。	c'iruN
ひく	引く。	k'uN
ひくい	低い。	kwaN
ひくい	低い状態。	kwatati
ひくいぶぶん	(田などの局部的に) 低くなった部分。	tu (2)
ひこばえ	椎の木のひこばえ。	c'iNjinubai
ひごと	日ごと。日頃。	c'inukadi
ひごろ	日頃。	kunuma
ひさし	軒。ひさし。	amadai
ひざぼうず	ひざぼうず。膝。	Nbuci
ひざまずき	ひざまずき。	Nbucikamai
ひしゃく	ひしゃく。	nibu
ひしゃく	ひしゃく。	sai
ひしゃく	(水汲み用) 柄杓。	ti:uburu
ひじ	ひじ。	c'idiNka
ひじょう	非情。	c'iNsa
ひじょうしき	非常識な者。	diNbuNtura
ひずめ	ひずめ。	Nmasa
ひたい	額。	t'ai
ひだね	火種。	c'i:nutiN *

ひだり	左。	Ndai
ひっかく	ひっかく。	katikamuN
ひっかく	(爪などで) 掻く。引っ掻く。	kagadiruN
ひっこす	引っ越す。	hikuN
ひっこむ	引込む。	k'i:hajuN
ひっこめる	取り除く。引っ込める。	t'ikiruN
ひっさげる	(腕を通して肩に) ひっさげる。かける。	c'idinutagiruN
ひっしゃ	<古>筆者の結所。	subanaN
ひつつく	ひつつく。なつく。	bikaruN
ひつつける	ひつつける。	bikiruN
ひっぱりだす	引っ張り出す。	tikiNdaN
ひっばる	<新>引っばる。	hiparuN
ひっばる	引っ張る。	suNticaruN
ひつじ	未 (十二支の一つ)。	hici
ひでりこ	(植) ヒデリコ<カヤツリグサ科>。	tabiragusa *
ひと	毛がたくさん生えている人。	Ngimuja:
ひと	よく反抗する人。	Nkaidatu
ひと	飾り気のない人。	Nni Nninu t'u
ひと	子守りする人。	agamisuitu
ひと	壮年の人。	bagauitu
ひと	腹の出た人。	batabu
ひと	腹の出た人。	batakura:
ひと	世の中から捨てられた人。	c'imiNkatjarumunu
ひと	面識のある人。顔を知っている人。	c'ira c'uru t'u
ひと	お灸をすえる人。	dahu
ひと	同じ年の人。	diNdimunu
ひと	体の不自由な人。	dukananumunu
ひと	棺をかつぐ人。	gaNkataNtu
ひと	歯のない人。	hamu:
ひと	鼻の低い人。	hanabura
ひと	すてかすの人。	hiNga:
ひと	すてかすの人。ぐうたら。	hiNgimunu
ひと	よくおならをする人。	hicimusa
ひと	口達者で全然仕事をしない人。	hunibura
ひと	養われている人。	k'anaimunu
ひと	蚊をおっばらう人。	kadaNkuuitu

ひと	<移>顎骨のはった者。	kaguzja:
ひと	頬が丸い人。	kamatikura
ひと	大物。将来見込みのありそうな人。	kanaimunu
ひと	常にごそごそする人。腕白者。	kipa
ひと	仕事の手際が良い人。傑物。	kirimunu
ひと	短気な人。	kuNdugura
ひと	嫁を乞いに行く人。	kuitu
ひと	生まれた時からきれいな人。	mariabjaN
ひと	外股の人。	matagasa
ひと	眼病で目のふちのただれた人。	mi:haga:
ひと	田で食べ物を用意する人。	mi:ti
ひと	目の大きな人。	miNtama
ひと	目の大きい人。	mibuta
ひと	綺麗な人。美人。	mijarabja
ひと	目の細い人。	mju:ga
ひと	物知り。占いをする人。	munuci
ひと	おしゃべりの人。	munudumja
ひと	(葬式の時の) 泣き人。	natibiN
ひと	首が短い人。	nubitiNka
ひと	先天性の知恵おくれの人。	su:kara
ひと	すぐ膨れっ面になる人。	t'ibukura
ひと	口の大きな人。	t'ibuta
ひと	人。	t'u
ひと	知恵のない人。	tamacisagabi
ひと	だまっている人 (唐の人)。	tunuNtu
ひと	伺い人。	uNcaritu
ひと	偉い人。	uisuna t'u
ひと	金持ちの人。	ujagiNtu
ひと	軽視すべき人。	ukkatunutu
ひと	いやしい人。くいしんぼう。	haidama
ひと	頭の悪い人。	miNburubuta
ひと	有名な人。名士。	nadatarutu
ひと	布を織る人。織り子。	nunuuitu
ひと	座持ち。座を盛り上げる人。	tisu
ひといき	一息。	t'uiti
ひとえ	単衣の着物。	t'uhaNnani

ひとえまぶた	一重まぶた。	kamimi
ひとがら	人柄。	t'ugara
ひとこえ	一声。少しの言葉。	t'ugui
ひとさき	人の先。	t'usati
ひとさきに	人先に。人より先に。	t'usatini
ひとさしゆび	人さし指。	t'usatiujubi
ひとしこみ	一仕込み。	hitusikumi
ひとすじ	ひとすじ。	t'umiti
ひとたこ	人凧。	t'u:tagu
ひとだま	人だま。	t'udama
ひとつかみ	ひとつかみ。	t'itukaN *
ひとなみ	人並み。	t'unami
ひとばん	一晚。	t'ujuru
ひとびと	全ての人。人々。	t'unumagiri
ひとますだ	田の名。人升田、1升田と宛てる。	t'uNjuda
ひとみ	瞳。	hurumi *
ひとみ	瞳。目の玉。	minutama
ひとやすみ	一休み。一息。	ibi:iti
ひとり	1人。	t'ui
ひとりもの	一人者。	t'uimunu
ひとり	日の吉凶日取り。	hju:ri
ひなあずき	(植) ヒナアズキ<マメ科>。	mamikaNda
ひなぎきょう	(植) ヒナギキョウ<キキョウ科>。	musigusa *
ひなわ	火縄。	c'iNtu
ひにあてる	火にあぶって焼く。火にあてる。	kagaN
ひねくれる	ひねくれる。	NbakuriruN
ひねる	ねじる。ひねる。	mudiruN
ひのかみ	火の神。	c'inukaN
ひのたま	火の玉。	c'idama
ひはつもどき	(植) ヒハツモドキ<コショウ科>。	c'ibati
ひばな	火花。炎。	c'inuhana
ひばり	(鳥) ヒバリ。	c'iNtati
ひび	足にできるひび、あかぎれ。	haNbari *
ひふきだけ	火吹き竹。	c'i:ti:munu
ひふびょう	皮膚病の一種。	agaba *
ひふびょう	皮膚病の一種。	iNbi *

ひふびょう	頭にできる皮膚病。	t'uta: *
ひま	<新>暇。	hima
ひま	(植) ヒマ<トウダイグサ科>。	taNgasa *
ひまご	曾孫。	matamagu
ひまごい	暇乞い。	itumagui
ひめじ	(魚) タカサゴヒメジ。	ki:ruNmaburu
ひめじゃこ	(貝) ヒメジャコ。	gi:ra
ひめふえふき	(魚) ヒメフエフキ。	mimizja:
ひもじい	ひもじい。	da(:)saN
ひもじがる	ひもじがる。	dasa-kiruN
ひやくしょう	百姓。	hjagusu
ひやくしょう	百姓。	tabusa
ひやくにちき	百日忌。	hja:kanici
ひやあせ	冷や汗。	hijaasi
ひやみず	冷や水。	hiragimiN
ひょうし	拍子。・・・ところに。	hju:ci
ひょうばん	評判。	sataugai
ひょうばんたかい	評判高い。	tujumuN *
ひょうばんだかい	評判高い。	ututagaN
ひらく	開く。	hatagaruN
ひらそうだ	(魚) ヒラソウダ<サバ科>。	tu:ba
ひらたくする	平たくする。ペシャンコにする。	dabiraNkaN
ひらにぎ	(魚) ヒラニザ。	tugada:
ひらみかんこのき	(植) ヒラミカンコノキ<トウダイグサ科>。	nukiNku *
ひらみれもん	(植) ヒラミレモン。	suikwa:
ひらめ	(魚) ヒラメ。	katacaiju
ひらやき	平焼き。	haijati
ひりょう	肥料。	kwai
ひるさがり	昼さがり。	c'umakataNti
ひるね	昼寝。	c'umaniNdi
ひるま	昼間。	agarucu
ひるめし	昼飯。	Nmanui:
ひれ	魚のひれ。	kaNgi
ひれながはぎ	(魚) ヒレナガハギ。	tabuguiju
ひろい	広い。	hirusaN
ひろげる	開ける。広げる。	biragiruN

ひろげる	間を広げる。	hicimiruN
びく	アダンの毛で作ったびく。	aNdiru
びっくりした	びっくりした時につかう。	c'imu tjaN
びっこ	びっこ。	gu:na: *
びっこ	びっこ。	haNsuga
びっこ	びっこ。	suga *
びていこつ	尾てい骨。	Nbibuni
びょういん	病院。医者の家。	isanuda:
びょうき	なんとなく体の調子が悪いこと。	nurudami
びょうき	日射病。	tidaNmagi
びょうき	痛み。病気。	dami
びょうにん	病弱の人。	bju:da
びょうにん	病人。	damitu
びり	びり。最後。後ろ。	Nbi (2)
びろう	(植) ビロウ<ヤシ科>。	kuba
びん	ビョウタン製の瓶。	Nburubagaci
びん	とっくりの形をした大きな瓶。	bagaci
びん	瓶。	kubiN
びんごい	(植) ビンゴイ<イグサ科>。備後鸞。	bigu
びんた	びんた。こめかみ。	biNta
びんなが	(魚) ビンナガ<サバ科>。	sibi
びんぼうにん	飢えた者。貧乏人。	da:samunu
びんぼうにん	貧乏人。貧乏。	hiNsu
ふいらりあびょう	フィラリア病。	kuca
ふうしゅう	風習。	nari
ふうとう	封筒。状袋。	dukuru
ふうふ	夫婦。	mituda
ふうふ	夫婦。	tuNbutu
ふうふげんか	夫婦げんか。	tuNbutumuNdu
ふえ	笛。	hui
ふえだい	(魚) ロクセンフエダイなど。	agamuti
ふえふきだい	(魚) フェフキダイ科の魚の総称。	tarumi
ふえふきだい	(魚) クロダイ。フェフキダイ。	kutinagi
ふか	(魚) フカ。	saba
ふかい	深い。	k'a:N
ふかす	ふかす。沸騰させる。	k'aN

ふかだ	深田。	k'a:da
ふかだ	深田。	k'uda
ふかのき	(植) フカノキ<ウコギ科>。	asaguru *
ふきはらう	吹き払う。	t'ibaruN
ふく	拭く。掃く。	huguN
ふく	吹く。	k'uN
ふくぎ	(植) フクギ<オトギリソウ科>。	huguN
ふくぎぞめ	副木染め。	huguNdumi
ふくつう	腹痛。	batadami
ふくませる	含ませる。	k'umaN
ふくむ	含む。	k'umuN
ふくむ	(口に) くわえる。ふくむ。	p'umiruN
ふくらす	ふくらす。	k'uraN
ふくらはぎ	こむら。ふくらはぎ。	c'inikura
ふくれる	ふくれる。	k'uriruN
ふくろ	袋。	k'uru
ふくろ	乾燥した米を入れる袋。	kamasu
ふくろあみ	袋網。底網。	suguaN
ふくろう	(鳥) フクロウ。	miNkuku
ふくろのり	(植) フクロノリ。	suNkumja:
ふぐり	こう丸。ふぐり。	Ngui
ふこう	不幸。身内の人が死んだ時のこと。	utimi
ふさぐ	塞ぐ。	c'ajuN
ふし	節。	buci
ふしぎ	不思議。	atinaru
ふしぎ	不思議。珍しい。	c'irumaN
ふしぎ	不思議。怪し。	munaci:N
ふす	閉める。ふす。	huN
ふせぐ	防ぐ。対策。	huciguN *
ふそく	不足。	husugu
ふそくもの	不足者。不具者。	husugumunu
ふた	鍋のふた。	c'iNta
ふた	(鍋などの) ふた。	t'a
ふたえまぶた	二重まぶた。	haNkurimi
ふたご	双子。	t'aja
ふたご	双子。	t'aju

ふたば	新芽。若葉。	bai
ふたまた	ふたまたにわかれていること。	t'amata
ふたり	二人。	t'ai
ふたをする	蓋をする。	tabusiruN *
ふだんそう	(植) フダンソウ<アカザ科>。	sugina *
ふっくら	丸くふっくらしている事。	k'ura
ふっとうさす	ふかす。沸騰させる。	k'aN
ふつか	二日。	hukka
ふつかよい	二日酔い。	sagikutaNdi
ふで	筆。	hudi
ふところ	懐 (ふところ)。	k'urunaga
ふとほながそう	(植) フトボナガソウ<クマツヅラ科>。	bakudaNgusa *
ふとゆびしゃこ	(動) フトユビシャコ<甲殻類>。	haNku
ふとる	太る。満ちる。	Nti-kiruN
ふとる	肥える。太る。	haNtaruN
ふとる	太る。	harataruN
ふとん	布団。	udu
ふとんのわた	ふとんの綿。	udunubata
ふな	(魚) フナ。	huna
ふなだま	船魂。	hunadama
ふなよい	船酔い。	Nnai
ふね	田 (深田) の中で稲を運ぶ小舟。	Nnara
ふね	入船の知らせ。	Nne:Nne:
ふね	船。	Nni
ふね	御物船。税金を運んだ船。	gumutiNni
ふね	板舟。板で作った簡単な舟。	itaNni
ふね	<移>舟の中間。	naka
ふね	くり船。	sabani
ふね	祖納の東部落の船。ドナイドの船。	sudamauri
ふね	舟の出入口。	t'i
ふねのな	祖納の東部落の船の名。	madamauri
ふねのもけい	船の模型。	dunaidu
ふませること	田踏み。	ta:Nmi
ふみつける	踏みつける。	NtakudiruN
ふむ	踏む。	NdamuN
ふむ	踏む。	NmuN

ふやける	ふやける。	hutuNkuN
ふゆ	冬。	huju
ふゆのきもの	冬の着物。	hujuNnani
ふゆのじき	冬の時期。	hujumusiki
ふよう	(植) フヨウ<アオイ科>。	haNtimata
ふらん	腐卵。卵が孵化せずに腐りかけていること。	p'akui *
ふりみだす	髪を振り乱す。	kukukaNdaN
ふる	振る。	huruN
ふる	降る。	huruN
ふる	(強く) 振る。	utimaruN
ふるいち	<古>古い血。	huruci *
ふるえ	震え。	huriNgai
ふるえあがる	震えあがる。	huriNgaruN
ふるえる	さむけがして震える状態。	c'igui
ふるぎ	古着。	huruNnani
ふるくなっている	古くなっていること。	hurumi
ふろ	風呂。	duhuru
ふろしき	大きなふろしき。	dugatautuhi
ふろしき	ふろしき。	utuhi
ふん	糞。	c'u:
ふんどし	女性用ふんどし。	maita
ふんどし	男性用ふんどし。	sanaN
ぶあつしようす	部厚い様子。	atikura
ぶき	武器の一種。	haNkuja *
ぶし	武士。	buci
ぶじ	無事。	budi
ぶそろいばな	(植) ブソロイバナ<シソ科>。	bakarigusa *
ぶた	豚。	wa:
ぶたにく	豚肉を味噌で味付けした物。	dahuta
ぶたにく	ロース (豚肉)。棒肉。	nani
ぶたにく	豚肉。	wa:numi:
ぶだい	(魚) イチモンジブダイ、ナガブダイなど。	agairabuta
ぶだい	(魚) アオブダイ、ナンヨウブダイなどの魚。	hanabutu
ぶだい	(魚) イロブダイ、ブチブダイなど。	hati
ぶだい	(魚) アカグチブダイ。	nidairabuta
ぶちこむ	ぶちこむ (おしこむ)。	tatakumuN *

ぶっそうげ	(植) ブッソウゲ<アオイ科>。	gusunuhana
ぶつつける	ぶつつける。おしのける。	tuNkaN
ぶつだん	仏壇。	tugu
ぶつぶついうこと	ぶつぶつ言う事。	gudigudiki
ぶなびだけ	ブナビ岳 (崖葬されたと言われる場所)。	bunabidaki
ぶよう	舞踊。	budui
ぶらさがる	ぶらさがる。	sasajaruN
ぶらりぶらり	ぶらりぶらり。	budairi budairi
ぶりきや	<新>ブリキ屋。飾り職。	kaNkaraja
ぶれい	無礼。	huri
ぶん	それに相当する分量。	buN
ぶんけ	分家。	bagarikinai
ぶんけ	分家。	da:dati
ぶんべん	分娩。	nasimai
へいたんにする	平坦にする。	midaganaN
へくそかずら	(植) ヘクソカズラ<アカネ科>。	hisarikaNda *
へこあゆ	(魚) ヘコアユ。	kamasa
へこむ	へこむ。くぼむ。	p'iriruN
へさき	(船の) へさき。	hi:
へさきのあな	<移>へさきの穴。	juakami (ju:mi)
へそ	へそ。	husu
へそくり	へそくり。	bataguci
へたである	下手である。	kirumaN *
へだてる	隔てる。	hidatiruN
へちま	(植) ヘチマ。	nabira
へど	へど。	hatti
へび	(動) シュウジャ (臭蛇)。	Ndatugara
へび	(動) ヘビの一種。	di:tugara
へび	(動) 蛇。	tugara
へや	1 番座の裏の部屋。	migaidu
へら	へら。	hira
へり	へり。ふち。	hiri
へる	減る。	hiNnaruN
へをひる	へをひる。	c'uN
へんじ	ハイ。目下の者に向かったの返事。	jui
へんじ	返事。返し。	kaisi

へんじ	はい（目上の人に対する返事）。	o:
へんとう	返答。	hiNtu
へんな	変な。	ihuna
べき	べき。…しなければならぬ。	biki
べにはな	（植）ベニバナ<キク科>。	tarumahana
べにばな	（植）ベニバナ<キク科>。	taramahana
べんきょう	<新>勉強。	biNkjo:
べんじょ	豚小屋。便所。	huruja
べーちん	親雲上。	pjakkIN
べしゃんこ	ベシャンコ。	dabira
べしゃんこにする	べしゃんこにする。	p'iraN
べしゃんこにする	べしゃんこにする。	p'iraNkaN
べちゃんこ	べちゃんこ。	pi:ri
ほ	穂。	hu
ほ	帆。	hu:
ほ	穂が熟れて垂れること。	munuci
ほあん	（地）帆安。与那国町内の字名。	NdaN
ほあんうえばる	（地）帆安上原。与那国町内の字名。	NdaNuibaru
ほう	ほう。	ha:
ほうき	ほうき。	huti
ほうき	仏壇に供える掃木。	hutiti
ほうき	ほうき。	sudicihuti:
ほうこう	方向。	haidu
ほうこうしじばん	<古>拝板。村番所内に設置してあった一種の方向指示板。	haita *
ほうこく	報告。	hadigama *
ほうさく	豊作。上出来。	du:digi
ほうさく	豊作。世直り。	du:nui
ほうさく	豊作。世果報。	dugabu
ほうしかつどう	奉仕活動。	mutiniN
ほうしゅう	労働の報酬。	tiNma
ほうずき	（植）メジロホウズキ・ハダカホウズキ<ナス科>。	mazimunukusu *
ほうせんか	（植）ホウセンカ<ツリフネソウ科>。	hicicu(N)ga
ほうせんか	（植）ホウセンカ。	kiNtaku
ほうせんか	（植）ホウセンカ<ツリフネソウ科>。	tiNsagu

ほうちょう	包丁。	huta (1)
ほうちょう	<移>サメ用の包丁。	sabaho:cja:
ほうねんさい	豊年祭。	ugaNhututi
ほうび	ほうび。賞。	hubi
ほうふ	豊富。	amata
ほうらいちく	(植) ホウライチク<イネ科>。	Ndataki *
ほうらいちく	(植) ホウライチク<イネ科>。	inuNdaki *
ほうりすてる	放り捨てる。散らかす。	huicaraN
ほうりなげる	ほうりなげる。	buNkaN (1)
ほうりなげる	放り投げる。	madagiruN *
ほうる	放る。	huruN *
ほおずき	ほおずき。	p'uka
ほおづえ	頬づえ。	agusagi *
ほくとう	北東の方角。	turanuha
ほこ	矛。	hugu
ほこり	ほこり。	k'uN
ほごめ	穂米。	mu:mai
ほし	南十字星。	Nmanuhahuci
ほし	南に七つ並んでいる星。	hainanaci
ほし	星。	huci
ほし	天の中心に三角形をなしている星。	kuganimicihuci
ほし	北斗七星。	nicinanaci
ほし	北極星。	ninuhahuci
ほしい	欲しい。	husaN
ほしさより	(魚) ホシサヨリ。	daru
ほしさより	(魚) ホシサヨリ。	haiju
ほしだから	(貝) ホシダカラ。	huruNda
ほす	干す。	huN
ほす	<古>太陽に当て干す。照らす。	imiruN
ほぞん	保存。	kakumai
ほたる	蛍。	taja
ほっとする	ほっとすること。	tugutu
ほていちく	(植) ホテイチク<イネ科>。	Nbugudaki *
ほてる	ほてる。	humikuN *
ほとけ	(神棚にある) 仏。	hutugi
ほどく	ほどく。解く。	hutuguN

ほどく	<稀>ほどく。	hutuguN
ほね	骨。	huni
ほねやすめ	骨休め。田植などが終ってする骨休めの酒宴。	kucidugui
ほばしら	帆柱。	hasira
ほほ	頬。頬骨。	kamati
ほめる	誉める。	humiruN
ほめるご	上手だとほめる語。	sittai
ほらあな	ほら穴。	gama
ほらがい	(貝) ホラガイ。	bura
ほらふき	ほらふき。	hurahuti
ほりおこし	地下堀り起こし。	ni:ra kasiki
ほる	掘る。	huruN
ほるとのき	(植) ホルトノキ<ホルトノキ科>。	nubudasa *
ほん	本。書物。	sumuti
ほんけ	本家。	da:mutu
ほんけのはか	本家の墓。	mutuhaga
ほんとう	本当。念を押す。	giNtu
ほんとう	本当の事。	ma:muni
ほんとう	本当。	ma:munui
ほんど	大和。本土。	damatu
ぼう	棒。	bu:
ぼう	棒。	bugutu
ぼう	三味線歌の糸を調節する棒。	diba
ぼう	竿。	su:
ぼうおどり	棒踊り。	bu:kai
ぼうおどり	6尺棒を使ってする棒踊りの一種。	maNnabu
ぼうおどり	3尺棒を使ってする棒踊り。	saNdakubu:
ぼうさい	亡妻。死んだ妻。	NnurutuN
ぼうず	坊主。	budi
ぼうにく	ロース (豚肉)。棒肉。	nani
ぼくじょう	(地) 比川にある放牧場。	Ndinu
ぼくじょう	(地) サンバル牧場。	saNbaruma:ti
ぼくじょう	(地) トゥグルンヌ牧場。	tuguruNnu
ぼくじょう	(地) トゥグルヌ牧場。	tugurunumati
ぼくとう	木刀。	ki:katana
ぼくにんしゅう	牧人衆。牧場の組合員。	matiniNdu

ぼたんぼうふう	(植) ボタンボウフウ<セリ科>。	guNna
ぼちょうじ	(植) ボチョウジ<アカネ科>。	bikitabika *
ぼら	(魚) ボラ。	bada
ぼら	(魚) ボラ。	k'ura
ぼろぎれ	ぼろぎれ。	birikagu
ぼん	盆。	buN
ぼん	東道盆。	tuNdaNbu
ぼんおどり	盆踊り。エイサー。	surubudui
ぼんち	盆地。	tu (1)
ぼんやりする	ぼんやりする。	turibaruN
まい	玉祭の時の神々の舞。	tamahati
まいそう	埋葬。	tuigui
まいにち	毎日。日々。	c'i:du
まいばん	毎晩。	durunukadi
まえ	前。	mai
まえあし	前足。	maihaN
まえがわ	前側。	maibara
まえすがき	前すがき。	maisugati
まえぶれ	前兆。前触れ。	maisirasi
まえもって	予め。前もって。	maikaniti
まえよせ	前寄せ。	maidusi
まかす	負かす。	magaN
まかす	任す。	magaN
まかなう	賄う。食事の用意をする。	munumagaN *
まがたま	まが玉。	garatama
まがたま	貫き玉。曲玉。	nutidama
まがだま	曲玉。	nudidama
まがり	曲り。	magai
まがりみち	まがり道。	magaiamiti
まがる	まがる。	gaNmaruN
まがる	曲がる。	magaruN
まき	火のついた薪。	hidi
まき	薪。たきぎ。	timunu
まきこんぶ	まき昆布。	makikuNbu
まきば	牧場。	mati
まきもどす	巻き戻す。	matimuduN *

まく	(薄い) 膜。	biri (2)
まく	幕。	katagata
まく	(種などを) まく。	maburuN
まく	巻く。	maguN
まく	蒔く。	maguN
まく	膜。	туру
まく	(カボチャなどの種を) 蒔く。	uruN (2)
まくこと	芽の出ない所に種をまくこと。	matamati
まくもの	でき上がった反物を巻く物。	mata
まくら	漁師枕。	isumagura
まくら	枕。	kurubaci
まくら	<新>枕。	magura
まくらことば	神に言上する時の枕言葉。	a:tu:tu:
まくらもと	枕元。	hajaN
まくり	(植) マクリ<フジマツモ科>。	nacira
まぐさ	馬草。	Nmanuca
まける	負ける。	magiruN
まげ	まげの一種 (ちょんまげ)。	dubuci
まげたもの	棒状の金の両端を曲げたもの。	kagiraN
まげる	曲げる。	gaNmiruN
まげる	曲げる。	k'aNmiruN
まげる	曲げる。	magiruN
まこと	誠。真実。	makutu
まご	孫。	magu
まさき	(植) マサキ<ニシキギ科>。	c'iribi
まさる	勝る。	masagaruN
まさる	勝る。	masaruN *
まし	まし。良いこと。	maci
ました	真下。	ma:tara
まじめ	真面目。肝入り。	c'imui
ます	一升榼。	Ngu
ます	一合榼。	nagami
ます	(魚) マス<サバ科>。	sibuta
ますづめ	升に物を詰めること。ぎっしりと満たし詰めること。	Ngudimi
まずい	味がまずい。	misaN

まずい	味が大変まずい。	sabaN
まずしい	貧しい。	kibaNsaN
まずしい	貧しい。	ku:saN
まぜる	混ぜる。	maNdiruN
また	また。	mata
またぐ	またぐ。	matajuN
またげる	またげる。股の間にはさむ。	matajiruN
またのあいだ	股の間。	matabusu
まだ	まだ。	madi
まだけ	(植) マダケ<イネ科>。	karadagi
まだこ	(動) マダコ。	tagu
まちがい	間違い。	bapai
まっすぐ	<新>まっすぐ。	ma:maNka
まっすぐ	まっすぐ。	maNka
まっすぐ	まっすぐ。	tamai *
まったく	絶対。全く。	ikaN
まっち	火箱。マッチのこと。	c'ibagu
まっち	マッチ。	c'ikidagi
まっち	マッチのこと。	daNsiki
まつ	待つ。	matuN
まつ	一本松。	t'umutumaci
まつげ	まつげ。	minumaNgi
まつばがい	(貝) マツバガイ。	katagaja:
まつばやし	松林。	macidama
まつやに	松脂。	macinuaNda
まつり	祭りの名。1 2 月頃に比川で行う。	Ndimaciri
まつり	島仲祭り。旧島仲部落で行う豊作の祈願祭。	Nmanagamaciri
まつり	祭りの名。旧の大晦日に行われる航海の安全を祈る祭り。	Nnaratagabi
まつり	雨乞い祭り。	amaguimaciri
まつり	豊年を感謝する祭り。	amiuri
まつり	新水の時期に行われる祭事。健康等の祈願を行う。	aragadatutagabi
まつり	<古>毎年旧の八月に行われる祭事。	datigukui *
まつり	<古>田原川の治水の祈願祭。	dibarubarai *
まつり	ドゥンカニグ祭。クブラ祭り。	duNkanigusai *

まつり	害虫を忌む祭。	hu:munuN
まつり	神棚の祭。	kaNdananudai
まつり	旧暦の11月に鍛冶屋の人がする祭り。	kacjanudai
まつり	クニティ願。健康と繁盛を祈願する祭事。	kunitinigai
まつり	祭。	maciri
まつり	部落祭りの一つで、祖納で行われる。	midumacci
まつり	ニライの祭り。	niramaci *
まつり	祭事。	sagai
まつり	シティ祭。節祭。	sitimaciri
まつり	種取り祭。	tanaNturi
まつり	地鎮祭。	tigagi
まつり	牛の繁殖を願う祭り。	ucinigai
まつり	<古>小満の季節に行われる祈願祭。	ugaNdari *
まつり	牛馬繁盛の祈願祭で祖納で行う(酉の日)。	uramaciri
まつり	衣替え。旧十月と四月の年二回行われる祭事。	isukabai
まつる	祭る。進上する。	maciruN
まつるもの	床に祭ってある turanuha と香炉。	kaNdiN
まとまる	まとまる。	matumaruN *
まとめる	まとめる。	matumiruN
まとめる	丸める。まとめる。	marumiruN
まとも	まとも。正面。	matumu
まど	窓。	amadu
まないた	まないた。	Nmanuta
まないた	まな板。切り台。	kiridai
まなつ	真夏。	manaci
まにあわす	間に合わす。	maniaN
まぬがれる	<稀>逃れる。免れる。	nugariruN
まね	真似。	mani
まね	真似。	mimi
まねき	招き。	manuti
まねく	招く。招待する。	manuguN
まばたき	まばたき。	miuti
まばゆい	まばゆい。	mi:haNkasaN
まびき	間引き。	t'i
まぶしい	まぶしい。	mihaNkasaN
まぶた	まぶた。	minuka

まま	まま。そのとおりに任せること。	mama
ままこ	継子。	mamaagami
ままごと	ままごと。	daidai
ままはは	継母。	mamaabuta
ままはは	後妻。継母。	atuabuta
まみれる	まみれる。たちこめる。	mamaruN
まみれること	まみれること。	amamai
まむかい	真向い。	taNka (1)
まめ	(在来の) 豆の一種。	hajamamiti
まめ	豆の種類 (黒色)。	hiNgumami
まめ	マメ・タコなどの皮膚病の総称。	kudi
まめ	豆。	mami
まもり	守り。	mamui
まゆげ	まゆげ。	minumaju
まよい	迷い。	madui
まよう	迷う。	maduN
まよけ	魔よけの一種。	c'uca
まよなか	真夜中。	madunaga
まり	まり。	mjaraN
まる	まる。糞をする。	maruN
まるい	丸い状態。	maruNka
まるぞん	(全てを) 失うこと。丸損。	maruudugi
まるたにし	(貝) マルタニシ。	taNna
まるのみ	丸飲み。	marunumi
まるみすぶた	(植) マルミスブタ<トチカガミ科>。	takubu *
まるめる	丸める。まとめる。	marumiruN
まわす	こきまぜる。回す。	kiguN
まわり	廻り。周囲。	t'umaru
まわる	回る。転び回る。	mariruN
まんげつ	十五夜の月 (満月)。	dugunitikuju
まんげつ	満月。	ubukuju
まんげつ	満月。	ubuta
まんげつ	満月。	ubutakuju
まんご	<新> (植) マンゴ。	maNgu
まんぞくする	満足する。	huguN
まんちょう	満潮。潮が満ちること。	suNti

まんちょう	満潮。	usuNti
まんなか	(平面的なもの) 真中。	maNnaga
まんなかに	真中に。	maNnagi
まんぶんのいち	万分の一。	maNnituci
まんぶく	満腹。	bataNkuta *
み	芭蕉の実。バナナ。	basununai
み	身。	mi (1)
み	巳 (十二支の一つ)。	mi:
み	実。中身。	mi: (1)
み	植物の実。	nai
みうごき	身動き。	du:nai
みうごき	身動き。	uitihitti
みうち	近い親戚。身内。	du:uti
みおくる	見送る。	miuguruN
みおとす	見落す。	NniutusuN
みかづき	<新>三日月。	mikazuki
みかん	(植) ミカン。	NniN
みかん	(植) ミカンの一種。	sumuca
みぎ	右。	nidi
みくだす	見下す。	umunaN
みくらべる	見比べる。	midi-kiruN
みぐるしい	<新>見苦しい。	migurisaN
みけん	眉間。	mitanaga *
みさき	岬。	sati
みじかい	短い。	maraN
みじたく	身仕度。市場や祭などに行く時の仕度。	mibatami
みず	船底にたまる水。	aga *
みず	水。	miN
みず	<幼>水。	obu
みずあび	水浴び。	miNami
みずいれ	雨ごい祭りの時、水を入れる物。	kubanuhaburu
みずおけ	水桶。	miNugi
みずがおちること	水が落ちてくる事。落水。	utimiN
みずがんび	(植) ミズガンピ<ミツハギ科>。	hudimunu
みずくみ	水汲み。	miNmi
みずぐさ	水草。	miNgusa

みずぐち	水口を止めること。	miduNgutitumi
みずぐち	(田の) 水口。	miduguti
みずすぎ	(植) ミズスギ<ヒカゲノカズラ科>。	nunacira *
みずすまし	(虫) ミズスマシの一種。	ta:musa
みずたまり	岩の間の水たまり。池。	kumui *
みずため	石で造った水ため。	icitarai
みずっぼい	水っぼい。	miNpamai
みずぶくれ	水ぶくれ。	miNkumja
みずほうそう	水ほうそう。	midiNgasa
みずほうそう	水ほうそう。	midigasa *
みせ	<古>店。	matija
みせ	<新>店。	misija
みせられる	引かれる。魅せられる。	hikariruN *
みせる	見せる。	NsimiruN
みそ	米で作った味噌。	maiNsu
みそしる	味噌汁。	Nsudiru
みそにつけ	味噌の煮付け。	NsuNbusa
みぞ	溝。	Ndu
みぞ	水はけの為の溝。	di:baru
みぞ	溝。苗床と苗床の間など。	midu
みぞおち	みぞおち。	c'imuguti
みぞをとおすこと	溝を通すこと。	midubari
みぞをとおすこと	溝を通すこと。	sikibari
みたす	満たす。	NkaN
みち	道。	amiti
みち	陸の道。	dimiti
みち	門の前の道。	du:
みちおや	道親 (昔のならわし)。	mitiuja
みちしお	満ち潮。	Ntisu
みちのな	(地) 道の名。	damaduamiti
みちばた	道ばた。	amitibata
みちる	満ちる。	NkuN
みちる	満ちる。	NtiruN
みっか	三日。	N:ta
みっか	三日。	mika
みっかはしか	三日はしか。	mikaagahuki

みっともない	みっともない。はずかしい。	dugurjaN
みつぎもの	貢物。御供え物。	kumuti
みつける	見つける。さがす。	mikiruN
みつばもちのうお	(魚) ミツバモチノウオ。	dugaja:hiti
みつまた	三つ股。	mimata
みとめる	認める。	mitumiruN
みどりいろ	緑色。	midiruiru
みな	皆。	buru
みなと	港。	Nnatu
みなとぐち	港口。	ti: ?
みなみ	南の方角。	Nmanuha
みなみ	家の南の隅。	NmanuhaNnuN
みなみ	南。	hai
みなみうらの	(地) 南浦野。与那国町内の字名。	haiuranu
みなみかぜ	南風。	haikadi
みなみがわ	南側。	haibara
みなみほあん	(地) 南帆安。与那国町内の字名。	haiNdaN
みなみよなぐに	南与那国。	haidunaN
みなるうた	歌の一種。ミナル唄。	minaruuta
みにくい	醜い。	usaN
みの	蓑。	Nnu:
みのかさ	みのかさ。	Nnugasa
みのかさご	(魚) ミノカサゴ。	haniabaiju
みのけがよだつ	身の毛がよだつ。	ki:tatti
みのけがよだつ	身の毛がよだつ。	kisarasarai
みのほど	身の程。体の高さ。	dunutaga
みのまわり	身の廻り。	dunutumaru
みのまわり	身の廻り。	minumai
みはること	見張ること。	gu:ruNtai
みばえ	見栄え。	mibai
みふくらぎ	(植) オキナワキョウチクトウ<キョウチクトウ科>。	mihukuragi
みぼうじん	未亡人。	dagusamiminuga
みまわす	見回す。	migurasiNnuN
みみ	耳。耳たぶ。(こ94)	miNtabu
みみあか	耳垢。	miNtahunucu

みみじるし	牛、馬の耳印。	haN
みみず	(動) ミミズ。	dimimi
みみにひびく	きしむ音が耳に響くさま。	hagaN
みみのあな	耳の穴。	miNtahunuhika
みもの	見もの。	mimunu
みやく	脈。	mjagu
みやげ	土産。	mjaNgi
みやげ	御土産。	situ
みやこ	(地) 宮古 (沖縄諸島の一つ)。	mjagu
みやこてんぐ	(魚) ミヤコテング。	duagamja
みょうじょう	明けの明星。	duagihuci
みょうちょう	翌朝。明朝。	atatumuti
みょうばん	明晩。明日の夜。	atagaju
みょうばん	明晩。	atanuduru
みょうばん	(薬品名) みょうばん。	dabusa
みらい	未来。	naigaranusati
みりん	<新>みりん。	miriN
みる	見る。覗く。	NnuN(1)
みろくぼさつ	弥勒菩薩。	miruku
みんよう	唄の名。トゥグル嶽ディラバ。	tugurudagidiraba
みんよう	唄の名。トゥグル嶽ディラバ。	tuguruutakidiraba
むいしき	乱酔。無意識。	bi:agai
むかい	向い。	Nkai
むかう	向かう。	tuNkaruN
むかえる	迎える。招く。	k'airuN
むかし	昔。	Nkaci
むかし	昔の事。昔話の始めに使う語。	NkacituN
むかしばなし	昔話。	Nkacihanasi
むかつくこと	むかつくこと。はきけをもようすこと。	nibati
むかで	(動) ムカデ。	Nkadi
むぎ	(植) 麦。	muN
むぎわら	麦藁 (むぎわら)。	muNnukuru
むく	向く。向かう。	NkaruN
むく	(皮などを) むく。	muguN
むくい	報い。	mukui
むくいぬびわ	(植) ムクイヌビワ<クワ科>。	suruNti *

むくこと	皮をむくこと。	ka:mudi
むくち	無口。	muguci
むくちなひと	無口な人。	damaja
むくみ	むくみ。打たれて腫れること。	k'uri
むくみ	むくみ。顔が大きく腫れたりなどしていること。	muttai
むける	むける。剥げる。	muguriruN *
むける	(皮などが) はげる。むける。	hagiruN
むこ	子供が生れた後の婿。	atuja
むこ	新婿。	mi:mugu
むこ	婿。	mugu
むこ	嫁の家で生計をたてている婿。	muguNda
むこうがわ	向側。	kamanukata
むし	(昆) 虫の一種。	Ngimujadagu
むし	(昆) 虫の一種。	hjaN
むし	(昆) イソヒビタ虫。	isuhibita
むし	(昆) 虫の一種。	t'uhagaidagu
むし	(昆) 虫の一種。	tiNpa
むし	はう虫 (幼虫) の総称。	dagu
むしあつい	蒸し暑い。	kikucaN
むしき	蒸し器。蒸し籠。蒸し網。	Nbusa
むしき	むし器(箱型)。	aḡarasihagu
むしば	虫歯。	c'imamiha
むしば	虫歯。	muciba
むしば	虫歯。	muciha
むしょう	無償。ただ。	itaNda
むしょう	無償。ただ。	itadirā
むしりとり	むしりとり。稲を扱 (こ) く。	NguruN
むしろ	ござ。むしろ。	musu
むしろあみき	むしろ編み機。	musuidama
むす	蒸す。	NbuN
むすび	結び。誓い。	mucibi
むすぶ	結ぶ。	muNbuN
むすぶ	くくる。結ぶ。	NmaiNkiruN
むすめ	美童。娘。	mjarubi
むぞうさ	無雑作。	kwatikati *
むだばたらき	無駄働き。徒労。	Nnahatarati

むち	鞭。	buti
むちゃむちゃ	むちゃむちゃしている手の状態。	muttaraNti
むつかしい	難しい。	mucikasaN
むつましい	睦じい。	mucimacaN
むつましい	睦ましい。仲が良い。	nagaNsaN
むなびれ	胸びれ。	batibani
むね	屋根組の一番上にある棟（桁）。	Nnikita
むね	家の棟（むね）。	danuNni
むね	屋根の棟。	itaNcuci
むね	旨。	muti
むねあげ	棟上げ。	Nniagi
むら	裕福な村。	ujagimura *
むらうち	村内。	murauti
むらおこし	村興し。	muraugusi
むらじゅう	村中。	muradu:
むらだおれ	村倒れ。	muraduri
むらのせきにんしゃ	<古>村の責任者	dumuti
むらのな	<古>（地）古い村落の名。	daNnumura *
むらのな	<古>（地）古村の名。	naguni *
むらはずれ	村外れ。	murahadiri
むれ	群れ。	huri
め	新芽。若葉。	bai
め	目。	mi:
め	目の白い部分。	su:minagu
めーめー	<擬>メーメー。山羊の泣き声。	NbaNba
めあて	目当て。目標。	miati
めい	姪。	mimani
めいし	有名な人。名士。	nadatarutu
めいしん	迷信。偽もの。	k'asimunu
めいにち	命日。死んだ日。	Nnitaruci
めいにち	命日（亡くなった日）。	maitaruci
めいぼ	名簿。	na:nusi
めいめいしき	命名式。	naki:nuduai
めいわく	迷惑。	mibagu
めかくし	目隠し。	mi:tabusi *
めかけ	妾。「外の妻」の意。	hugatuN

めがあかい	目の赤い状態。結膜炎(続82)。	mi:agaNtai
めがさえている	目がさえて寝つかれない状態。	mi:kubai *
めがね	水中眼鏡。	isumikagaN
めがね	水中眼鏡。	mikagaN
めくら	盲(卑小語)。	mikka
めぐらす	巡らす。	miguraN
めぐる	巡る。	miguruN
めさしぬし	<古>目差主(時の役名)。	midacisjunu *
めざす	目ざす。	ati-kiruN
めしあがる	召し上がる。	ujaN
めしつぶ	飯粒。御飯の粒。	i:nuciN
めしわん	飯碗。	i:magai
めじり	目尻。	minuNbi
めじろ	(鳥)メジロ。	c'iciratiti
めす	雌。	mi:
めすぶし	雌ぶし。	mi:buci
めだつ	目立つ。	mitatuN
めだま	目玉。	miNtama
めちゃくちゃ	めちゃくちゃ。	tirakuku
めでたい	嘉例。めでたいこと。縁起のよいこと。	kari
めでたいこと	めでたい事。良い事。	i:kutu
めでること	可愛がること。(恋人を)愛でること。	kanasa
めとる	(妻を)めとる。	kamairuN
めとる	(妻を)めとる。	kamaruN
めどはぎ	(植)メドハギ<マメ科>。	suruhaci *
めまい	目まい。	mi:migui
めやに	<新>目脂(めやに)。	mikusu
めやに	目やに。	minucu
めんか	(植)綿花。	batanuhana
めんしき	面識。	c'urutu
も	喪。忌み。	imi
もー	<擬>モー。牛の泣き声。	Nbu
もあい	茅模合。	gajamujai
もあい	模合。	mujai
もう	もう。	ma:
もうけ	儲け。	mugi

もうける	もうける。	mugiruN
もうこはん	蒙古斑。	marucinuada *
もうしあげる	申し上げる。	c'ariruN
もうしあげる	<新>申し上げること。語ること。	katarai
もうすこし	もう少し。もっと。	ma:biN
もうふ	<外>毛布。	kittu
もうふ	毛布。毛織。	musiN
もうろく	もうろく。	haNbu huri *
もうろく	もうろく。	kaNturi
もうろく	もうろく。	maguri
もえがら	燃え殻。	muigara
もえぎ	萌黄（もえぎ）。	asagi
もえつく	燃え付く。燃えあがる。	muiciruN
もえのこり	燃え残り。	muinugui
もえる	燃える。	muiruN
もえる	萌える。芽が出る。生える。	muiruN
もぎとる	もぎ取る。	muituruN
もくこくもどき	(植) モクコクモドキ<バラ科>。	c'iguwa *
もくず	もくず (藻屑)。寄り草。	duigusa *
もくぜん	目前。	minumaibara
もくたちばな	(植) モクタチバナ<ヤブコウジ科>。	agutiki
もくびやくこう	(植) モクビャクコウ<キク科>。	isusiku
もくまおう	(植) モクマオウ<モクマオウ科>。	c'idimaci
もぐ	もぐ。	muiruN
もぐる	(水中に) 潜る。潜水する。	c'imuN
もし	もし。	muciN
もしも	もしも。	muciNduri
もじ	数量を指示した文字。	kaidadi
もじ	与那国に伝わる象形文字。	kaidazu
もたす	持たす。	mutaN
もち	餅の一種。	aḡarasimuti
もち	餅の一種。	dunukumuti
もち	小さな餅。	gumamuti
もち	お餅の粉をやわらかく炊いた物。	hutaNgi
もち	クバの葉餅。	kubanhwamuti
もち	頭からかぶり両耳まで届く餅。	miNdaramuti

もち	1 5 糎位の細長く平たい餅。	miNguramuci
もち	餅。	muti
もち	薄くて平たい餅。	naNtu
もちあげる	持ち上げる。	hiNgiruN
もちごめ	もち米。	mutimai
もちなおす	持ち直す。	mutiuguN
もちもの	持ち物。	timuti
もちゆう	喪中。忌中。	imikaNdi
もっこ	もっこ。	uda
もっと	もう少し。もっと。	ma:biN
もっとも	一番。最も。	itiN
もつ	持つ。	mutuN
もつれる	もつれる。	muNbaruN
もてあそぶ	弄ぶ。	NtabuN
もてなし	もてなし。	mutinasi
もてなす	もてなす。	mutinaN
もと	もと。元来。原因。	mutu
もとゆい	元結い（髪をたばねる糸のこと）。	karaNduju
もどす	戻す。	muduN
もどりかぜ	戻り風。	muduikadi
もどる	戻る。	muduruN
もの	物。	munu
もの	者。	munu
もの	抜き出た者。傑出した者。	nudiNdimunu
もの	いつも友の後を追うて歩く者。	t'unuNbiuimunu
ものいみさい	物忌み祭。	munuN
ものおと	動物の物音。	munununaNgui
ものおと	物音。	munuutu
ものおぼえ	物覚え。暗記。	munuubi
ものおぼえ	物覚え。暗記。	munuubui
ものおもい	物思い。	munuumui
ものさし	ものさし。定規。	dugi
ものさし	定規。ものさし。	dugi
ものしり	物知り。占いをする人。	munuci
ものわけ	意義。物のわけ。	mununubagi
ものほしざお	物を掛けたりする長い棒。	naNdaguci

ものもらい	ものもらい。	miNdai
ものわすれ	物忘れ。	munubaci
ものわらい	物笑い。	munubarai
ものをさげるもの	物などを下げるもの。	nakakagidaN
もはんしゃ	模範者。有名な人。	tujumarimunu
もみ	粃。	mumi
もみがら	粃殻。	mainukuru
もみがら	粃殻。	mumigara
もみがら	粃殻。	sibugu
もむ	(人を) 押える。(指先で) もむ。	mimidiruN
もむ	揉む。	muNtakudiruN
もむ	もむ。	mumuN
もめごと	もめごと。いざこざ。	sikagata
もめん	木綿。	mumiN
もも	腿。	duburu
もも	腿。	mumu
もも	(植) モモ<バラ科>の一種。	tumuNbu
ももたまな	(植) モモタマナ<フトモモ科>。	kubadisa
もものうらのきんにく	腿のうらの筋肉の部分。	mumukura *
もやし	もやし。豆菜の意味。	mamina
もやす	燃やす。	mujaN
もよう	模様。	aja (1)
もよう	模様。柄。	gara
もよう	小さな格子じまの模様。	miNdacaami
もよう	模様。	muju
もよう	与那国ミンサーの模様の1つ。	nukadiasi
もらう	貰う。	musiruN
もらす	漏らす。	muran
もらわさせる	貰わさせる。	muisimiruN
もり	一本刃のもり。	iguN
もり	三又のもり(天底屋の所有する神器)。	kagidaN
もり	森。	muri
もり	<新>ゴム紐付きもり。	tipu:iguN
もり	三股のもり。	tuNda
もりつちおろし	盛り土を低い場所におろすこと。	duniurusi
もりめし	盛り飯。	kasiki

もりもち	盛り餅。	mui muti
もる	盛る。	murun
もれおちる	洩れ落ちる。	muriutiruN *
もれる	洩れる。	muriruN
もろこしろう	(植) モロコシソウ<イソマツ科>。	maNta
もろみ	(甘い) もろみ。	kuNgumi
もろみ	甘いもろみ。	nidiNtu
もん	<古>門。	zjunagi
もんく	文句。	muNku
もんだい	問題。	muNdai
もんちゆう	門柱。	kamata
もんつきはぎ	(魚) モンツキハギ、ニセカンランハギ。	kusugu
もんばん	門番。	muNbaN
もんぱのき	(植) モンパノキ<ムラサキ科>。	bigisuginujuda
もんぱのき	(植) モンパノキ<ムラサキ科>。	suginujuda *
やえば	八重歯。	adiha
やえやまひるみ	(動) 八重山ヒルミ (カニの一種)。	damahirumi
やかましい	喧しい。	dagamaaN
やかましい	やかましい。耳障り。	miNgamasaN
やかん	やかん。	dakaN
やがて	やがて。	dagati
やきいも	(貝) ヤキイモ<イモガイ科>。	hutugi
やきもののな	<古>焼物の名。	p'anaN *
やきゅう	野球の一種 (子供の遊び)。	siki
やぎ	<幼>やぎ。	Nbe
やぎ	(動) 山羊のボス。	damaNguhībida
やぎ	(動) 山羊。	hibida
やぎのにく	山羊の肉。	hibidanumi:
やく	焼く。	daguN
やくしょ	役所。	asaji
やくしょ	役所。	dagudu
やくしょく	役人の役職名。	ubuNmīsjū
やくしょくめい	番所の役職名。	anici
やくしょくめい	<古>番所の役職名。	hamaanici *
やくしょくめい	<古>番所の役職名。	muraanici
やくそく	約束。約定。	dagudu

やくそく	賭。約束。指切り。	kagi
やくてい	約束。約定。	dagudu
やくにん	役人。	daguniN
やくにん	島内の役人。	dagusa
やくにん	官吏。役人。	dakuniN
やくにん	石垣から来た役人。	suta
やくばらい	島の厄払い。	c'imacarasi
やくばらい	厄ばらい。	dagubarai
やくび	悪い日。厄日。	danaci
やくめい	位。役名。	kurai *
やけくそ	自棄。やけくそ。	apaNgarai
やご	(昆) ヤゴ。トンボの幼虫。	taNkadi
やごう	屋号。	danuna
やさい	(古) 菜園。	atakui
やさい	<新>野菜。	dasai
やさい	野菜に虫がつくこと。	mucikagai
やさい	野菜の味噌あえ。	su
やさいばたけ	<新>野菜畑。	dasaihatagi
やさしい	易しい。	dacaN
やし	(植) ヤシ<ヤシ科>。	daci
やしがに	(動) ヤシガニ。	Nguja:
やしき	屋敷。	dasiki
やしき	屋敷。	duhu
やしなう	飼う。養う。	k'anuN
やしまはか	屋島墓。	jasimahaga
やすうり	安売り。	daciui
やすます	休ます。	dugamiruN
やすみ	休み。	dacimi
やすみ	憩い。休み。	dugui
やすむ	休む。	duguN
やすもの	安物。	dacimunu
やすやす	やすやす。	dacidaci
やすやすと	易々と。	mja:ci:mja:ci:
やせる	やせる。	daginanaruN
やっかい	厄介。	da:hai
やっかい	厄介。	dakkai

やっと	やっと。	da:tu
やっぱり	やっぱり。	japa
やつばなもよう	八つ花模様。	daciNbana
やてく	(地) 屋手久。与那国町内の字名。	datigu
やどかり	(動) ヤドカリ。	amaNbu
やどや	宿屋。	daduja
やぬし	家主。	danuci
やぬし	家主。	ma:daina *
やね	屋根の一番高い所。	da:nuciNpuru
やね	屋根。	danuciN *
やはん	屋判。	ja:haN
やぶいしゃ	やぶ医者。	dabusa
やぶか	(昆) 藪蚊。	damakadaNku
やぶつばき	(植) ヤブツバキ<ツバキ科>。俗にいう椿。	kataci
やぶる	破る。こわす。	daNdaN
やぶれもの	破れた物。	daNdimunu
やぶれる	破れる。こわれる。	daNdiruN
やま	山。	dama
やま	キダング山。	kidaNgidama
やま	(地) 小高い丘の名。ミドウドウ山。	midududama
やま	(地) 与那国島内にある山の名。	mimatadama
やま	ディティグ山。	ditigudama
やまいもむし	(昆) 山芋虫。	damauNtidagu
やまかげ	山陰。	damakatagai
やまがたな	山刀。	damakatana
やまがに	(動) ヤマガニの一種。	damakaNna
やまがに	(動) 山ガニの一種。	gisakaNna
やまがめ	(動) ヤマガメ。	damami
やまぎり	(植) リュウキュウハリギリ<ウコギ科>。	tugata
やましごと	林業。山仕事。	damasikama
やまと	大和。本土。	damatu
やまとうす	大和白。	damatuuci
やまとばか	大和墓。	damatuhaga
やまとみずん	(魚) ヤマトミズン<ニシン科>。	nagaiju
やまなみ	山並み。	damanami
やまのいも	(植) キールンヤマノイモ<ヤマノイモ科>。	damauNti *

やまのすそ	裾辺。山の裾。	susubi
やまのでいりぐち	山の出入口。	damanutuNdiguti
やまはたけ	山畑。	ki:damahatagi
やまびこ	山彦。	damanari
やまびこ	山彦。	kicinari
やまぶきべら	(魚) ヤマブキベラ<ベラ科>。	kucabi
やまぶし	山武士。暴れん坊。	damabuci
やまみかん	(植) 山ミカン<ミカン科>。	damaNniN
やまみち	山道。	damaamiti
やまもも	(植) ヤマモモ<ヤマモモ科>。	muNnuku *
やみあがり	病みあがり。	damiagai
やめる	やめる。	damiruN
やもり	(動) ヤモリ。	c'imami
やりて	やり手。上手。	jakara
やりなおすこと	やり直すこと。	tatikai
やる	遣る。つかわす。	daraN
やる	(思いきって) する。やる。	madagiruN
やるべきこと	自分でやるべき事。	karagui
やれやれ	やれやれ。	ajahi:
やわらかい	柔らかい。	daraN
やわらかい	柔らかい状態。	daratati
やわらかく	やわらかくする。	daragaN
やわらかくする	(畑の土などを) 柔らかくする。	saraN
やわらかくなる	やわらかくなる。体が弱くなる。	daraguN
やわらかくなる	(畑が堀り起されたりして) 柔らかくなる。	sariruN
やわらけがき	(植) ヤワラケガキ<カキノキ科>。	damakida *
やんばるあわぶき	(植) ヤンバルアワブキ<アワブキ科>。	susanu *
やんばるせん	山原船。帆船。	maraNni
やんばるせんになそう	(植) ヤンバルセンニンソウ<キンポウゲ科>。	mukukaNda *
ゆ	湯。	du:
ゆい	結い。労働交換。	dui
ゆうがお	(植) ユウガオ<ウリ科>。	Nburu
ゆうがた	夕方。	dusabi
ゆうぎ	遊戯の一種。「小さな棚」の意。手ばしご。	tanati
ゆうこと	髪を結うこと。	karaNdui
ゆうじょ	遊女。	duri

ゆうだち	夕立。	dusabiami
ゆうなのき	(植) ユウナの木。オオハマボウ<アオイ科>。	duriNpaki
ゆうなのしん	ユウナの芯。	kaN
ゆうはん	夕飯。	dui
ゆうやけ	夕焼け。	tiNdagi
ゆうれい	幽霊の一種。	madimunu
ゆえ	故。	juN
ゆか	床。	duga
ゆかした	床下。	dugaNtara
ゆかだけ	床竹。	dugadagi
ゆかん	湯灌。	migaNsi
ゆがく	湯がく。ゆでる。(暑さで) うだる。	duNkuN
ゆがくこと	ゆがくこと。	duNkari
ゆき	雪。	duti
ゆすぐ	ゆすぐ。	duNguN
ゆずる	譲る。	dudiruN
ゆずる	譲る。	duriruN
ゆた	ユタ。巫女。	duta
ゆた	ユタ (巫女)。	juta
ゆた	易者。ユタ。	saNdiNsu
ゆだん	<新>油断。	dudaN
ゆっくり	ゆっくり。	danatina
ゆっくり	ゆっくりゆっくり。	duri:duri:
ゆっくり	ゆっくり。	durituri
ゆでる	ゆでる。	dudiruN
ゆとり	<移>湯取り。	ju:tui
ゆのみ	湯呑み。	sabaN
ゆび	指。	ujubi
ゆびわ	指輪。	biNgani
ゆみ	弓。	duN
ゆみや	弓矢。	duNnupa
ゆめ	夢。	imi
ゆめこち	夢心地。	imikuguru
ゆらい	由来。	du:ri
ゆらい	由来。言い伝え。	durai
ゆらす	揺らす。	duraN

ゆらりゆらり	ゆらりゆらり。	tiNdai tiNdai
ゆり	(植) ユリ<ユリ科>。	duju
ゆりかご	ゆりかご。	aminagu
ゆるい	ゆるい。	dura:N
ゆるがす	揺るがす。	haraN
ゆるす	許す。	duruN
よ	よ。でしょう。	sa
よあけ	夜明け方。	duagigata
よい	良い。大丈夫。	NsaN
よい	より良い。良い。ましである。	macjaN
よい	宵の明星 (仕事星)。	sikamahuci
よい	良い。	su:saru
よい	まし。良いこと。	maci
よいこと	めでたい事。良い事。	i:kutu
よいざめ	酔い醒め。	bi:samai
よいしょ	ヨイシヨ (掛け声)。	jaitu
よいしょ	ヨイシヨ。	jui hijai
よいとき	良い時。	i:ba:
よいところ	急所。良いところ。	i:duguru
よいひ	良い日。	i:ci
よいめ	良い芽。	dutunubai
よう	よう。同様。様子。	Ndagi (1)
よう	酔う。	biruN
よう	用。	du:
ようい	用意。	dui
ようき	ヒョウタン製の瓶。	Nburubagaci
ようさん	養蚕。	kaiku k'anai
ようし	養子。	k'anaiagami
ようし	養子。	kaihu
ようじ	幼児。	Nkuti
ようじ	用事。	dudu
ようじょ	幼女。	hiti
ようじょう	病気の養生。	daminududu
ようじょう	<新>養生。	dudu
ようじんする	用心する。	taNkiruN *
ようす	さま。様子。	atiŋai

ようすい	使い水。用水。	k'aimiN
ようすいじょう	用水場の跡。ダンノ浜の近く。	adigara
ようすいち	用水池。	Nbu
ようそう	<新>洋装。	amirikasugai
ようそう	(古式の) 洋装。	uraNdasugai
ようちゅう	はう虫(幼虫)の総称。	dagu
ように	ように。	Nni
ようやく	ようやく。やっと。	du:jagu
ようりょう	要領よく行うこと。	gurugu
よがほう	豊作。世界報。	duŋabu
よく	欲。	dugu
よく	よく(何度も)。	juku
よく	しっかりと。良く。	sikattu
よくあさ	翌朝。明朝。	atatumuti
よくできる	良く出来る。豊作になる。	du:digiruN *
よくばり	欲張り。	du(N)guni
よくばる	欲張る。	dugukagaruN
よくやった	したり。よくやった。	sitai
よける	よける。	t'NnaruN
よこ	横。	dugu
よこいと	横糸。	c'ima
よこいと	緯糸。	nutikasi
よこき	帆を立てる横木。	usikaki
よこぎ	横木。	hutai
よこぎ	<新>家畜小屋の横木。	jukubu:
よこぎね	横杵。	Nnicagakaba
よごれもの	汚れ物。	duNgurimunu
よごれる	汚れる。	duguriruN
よせる	寄せる。	dusiruN
よせること	盛り土を低い場所に寄せること。	duniNgui
よそおい	装い。姿形。	sudai
よそのいえ	よその家。	t'unja
よだれ	よだれ。	dudai
よっか	四日。	duga
よっぱらい	酔っぱらい。	bisuru
よっぱらい	酔っ払い。	bitu

よっぱらう	酔っぱらう。	bi:tariruN
よつかど	四つ角。	ducikadu
よどむ	淀む。	dudumuN
よなおり	豊作。世直り。	du:nui
よなか	夜中。	dunaga
よなぐに	(地) 与那国。	dunaN
よなぐにさん	(昆) ヨナグニサン。	ajamihabiru
よなぐにだけ	(地) 与那国嵩。与那国町内の字名。	dunaNdagi
よなべ	夜なべ。夜業。	dunabi
よばいおとこ	夜ばい男。	saguja
よびだし	呼出。	abiNdasi
よぶん	余分。	nui *
よほど	しばらく。余程。	duhudu
よます	読ます。	dumamiruN
よみあわす	読み合わせる。	dumiaN
よみとうす	読み通す。	dumituN *
よむ	読む。	dumuN
よめ	嫁。	dumi
よめ	新嫁。	mi:dumi
よめいりうた	嫁入り歌。	butumutiuta
よめかがさ	(貝) ヨメカガサ<ツタノハ科>。	su:katagaja:
よめをもらう	嫁を貰う挨拶に行ってもらふこと。	kuitutatasi
よもぎ	(植) ヨモギ<キク科>。	huci
よもぎのは	(植) ヨモギの葉。	huciba
よもぎもち	よもぎ餅。	hucibamuti
よもぎもち	蓬餅。	hucinuhamuti
よりあい	寄り合い。集会。	durai
よりあう	寄り合う。集まる。	duraN
よりいっそう	よりいっそう。…以上に。	masaini
よりおとること	より悪いこと。より劣ること。	c'igi
よりにぎ	寄り木。浜に打ち上げられた流木。	duiki
よりにくさ	もくず(藻屑)。寄り草。	duigusa *
よりにぐさ	寄り草。浮草。	duigusa *
よりにめ	寄り目。	sa:ma *
よりわるいこと	より悪いこと。より劣ること。	c'igi
よる	夜。	duN

よる	夜。	duru
よる	寄る。	duruN
よるあみ	夜網。	duaN
よれよれになる	(布地などが) よれよれになる。	biriruN *
よろこび	生きている喜び。	itidaku
よろこぶ	喜ぶ。	sjana-kiruN
よろめく	よろめく。	diduriruN
よわい	弱い。	dwa:N
よん	4。	du:
よんかしよ	四方。四か所。	dutuguru
らいげつ	来月。	t'atuNti
らいねん	来年。	diN
らいびょう	ライ病。	saNbjaki
らく	楽。	daku
らくがん	落雁。粉菓子。	kugasi
らくすること	楽すること。なまけること。	huju
らくたん	落胆。	ga:uturi
らしんばん	羅針盤。	karahai
らっかせい	(植) ラッカセイ。落花生。	di:mami
らっきょう	(植) ラッキョウ。	dakju
らんすい	乱酔。無意識。	bi:agai
らんそう	魚の赤ハラミ (卵)。	agaharaN
らんになぐ	<新>ランニングシャツ。	daniNgu
らんぶ	ランプの一種。	c'idikiti
らんぶ	灯心ランプ。	c'idikituru
らんぶ	船用のランプ。	ikaraNpu
らんぶ	四角状のランプ。	itaturu
らんぶ	ランプ。	туру
りきし	すもうをとる人。力士。	c'imatuja
りきむ	意地を出す。力む。	idiNdaN
りく	陸。	aji
りくつ	<新>理屈。	diguci
りくとう	陸稻。	hatagimai
りこん	離婚。	tuNbutubagari
りそうきょう	理想郷 (安堵の島)。	aNdunucima
りそく	<新>利息。	risuku

りっしん	立身。(親が) 子供を一人前にさせる事。	diciN
りっぱ	<新>立派。	dippa
りっぱ	立派。豪華。	kibisa
りっぶくする	立腹する。	batamuiciruN
りゅうきゅうがき	(植) リュウキュウガキ<カキノキ科>。	guNḡaki
りゅうきゅうたで	(植) リュウキュウタデ<タデ科>。	ainubutu *
りゅうきゅうはんげ	(植) リュウキュウハンゲ<サトイモ科>。	ujaNtunubu *
りゅうきゅうまつ	(植) リュウキュウマツ<マツ科>。	maci
りゅうけい	流刑。島流し。	c'imanagasi
りゅうけい	島流れ。流刑。	c'imanagari
りゅうざん	流産。	agamiurusi
りゅうざん	妊娠1・2カ月目に流産すること。	c'iurusi
りゅうぼく	流木。	nariki
りゅうぼく	寄り木。浜に打ち上げられた流木。	duiki
りゅうきゅうこくたん	(植) リュウキュウコクタン<カキノキ科>。	hurugi
りゅうきゅうちく	(植) リュウキュウチク。<イネ科>俗の草竹。	c'adagi
りょう	追いこみ漁。	c'inagakija
りょうかい	合点。了解。	gattiN
りょうし	<稀>漁師。	ijutuNtu
りょうし	漁師。	isuNtu
りょうて	両手(二つの手)。	t'acinuti
りょうて	両手。あの手この手。	unuti kunuti
りょうてい	料亭。	c'idi
りょうてい	<新>料亭。	saganaja *
りょうめん	両面。あのそば、このそば。	unusuba kanusuba
りょうめん	うらおもて。両面。	uraumuti
りょうり	結婚・結納の時の料理。	c'idiributa
りょうり	四つ組料理。	duciguN
りょうりにん	祝いの時に頼む料理人。板前。	huta (2)
りょうりにん	<新>板番。料理人。	itabaN
りよくちく	(植) リョクチク<イネ科>。	matigutagi
りょうてん	理容店。	daNpacija
りんげつ	臨月。	na:ti
りんげつ	産み月。臨月。	nasidici
りんげつ	臨月。月が足ると言う意。	ti:tarai
りんさく	輪作。	marukimunukui

りんばせん	リンパ腺。	ijunumara
るいれき	るいれき。	tani
るすばん	留守番。見張り。	ba:N
るすばん	留守番。家の番。	danubaN
るりはこべ	(植) ルリハコベ<サクラソウ科>。	mizikaNna *
るりはた	(魚) ルリハタ。	daNbaru
れい	恩礼。	buNdi
れい	礼。お辞儀。	diN
れい	神高い。靈力が高い。	kaNdakasaN
れいがい	<新>例外。番外。	baNgai
れいがい	例外。けたはずれ。	kitahaNdi
れいき	靈氣。妖氣。不吉な気分。	ki:dati
れいせき	靈石。	bidiri
れいりょく	靈力の高い生れ。	su:tagamari
れんあい	恋愛。	niNguru
ろうか	廊下。	dugati
ろうじん	老人。	uitu
ろうすい	死ぬ。老衰。	c'iNgiruN
ろうそく	ロウソク。	dusuku
ろうどうこうかん	結い。労働交換。	dui
ろうばい	狼狽。慌てる事。	abatikabati
ろうや	牢屋。	du:ja
ろく	6。	mu:
ろくがつ	六月。	dukuNgaci
ろくしゃくぼう	六尺棒。	dugusagubu
ろじ	路地。	gumaamiti (ti)
わいく	わい軀。	dinukukuti
わいだん	わい談。色話。	irubanasi
わかい	若い。	bagaN
わかい	和解。	naganui
わかがえる	若返る。	bagagairuN
わかがえる	若返る。	bagagaruN
わかぎ	若木。	bagaki
わかくさ	若草。	bagaca
わかげ	若氣。	bagaki
わかしらが	若白髪。	bagacaŋi *

わかす	沸かす。	bagaN
わかつ	分かつ。解き明かす。	bagaN
わかづき	若月。	bagadiki
わかみず	若水。正月や祭りの時に初めて汲む水。	miNnuhaci
わかめ	新芽。若芽。	bagati
わかもの	若者。	bagamunu
わかもの	若者。男前の人。	nisai
わかる	分かる。	bagaruN
わかれる	別れる。	bagariruN
わがいえ	我が家。(私達の家)。	baja
わがまま	臓器。内臓。	batakuru
わがまま	自分勝手(わがまま)。	dimama
わがまま	わがまま。あまえる事。	huNdai
わき	脇。	baNta
わきが	脇臭。(わきが)。	baNtanukadai
わきが	脇臭。	ucikada *
わきげ	脇毛。	baNtanuki
わきでる	湧き出る。	baNgiNdiruN
わきばら	脇ばら。	dagata
わきばら	脇腹。	dugata
わきみ	わき見。	miburi
わきみず	湧き水。	baNgimiN
わきみず	湧き水。	batimiN
わく	湧く。	baguN
わけ	わけ。理由。	bagi
わけへだて	差別。わけへだて。	bagihidati
わけまえ	分け前。	bagibuN
わけまえ	共同でとった魚の分け前。	tama
わける	分ける。(髪を)とく。	bagiruN
わごう	付き合い(仲良くすること)。	tujai
わさわさする	わさわさする。気分が悪い。	hutjaN
わざわい	(暴風などの)旅の災い。	tabikuba
わざわざ	わざわざ。	badabada
わし	<新>和紙。	mumudakabi *
わすれる	忘れる。	baciruN
わずらわしい	わずらわしい。	hadacanu

わた	綿。	bata
わたいれ	綿入れ。丹前。	batairi:
わたし	私。	anu
わたしたち	私達 (聞き手も含んでいる)。	baNta
わたしたち	私達 (聞き手を含まない)。	banu
わたす	渡す。	bataN
わたりがに	(動) ガザミ。ワタリガニ。	gasami
わたりどり	(鳥) 渡り鳥の一種。和名不明。	agagukaru
わたる	渡る。	bataruN
わななく	わななく。	c'imuhuriNgai
わめくこと	わめくこと。	muNnaNguti *
わら	わら。	bara
わら	(2, 3本の) わら。	baraNpu
わら	豆や藁の外皮。	saja
わら	苗を束ねるわら。	tibara
わらう	笑う。	baruN
わらくず	稻こきの際のわらくず。	baraNta
わらざん	藁算 (わらざん)。	barasaN
わらじ	わらじ。	c'i:
わらひも	わらひも。	baraNna
わらび	(植) ワラビ<ウラボシ科>。	baraN
わらびな	童名。鳥名。	c'imana
わらわす	笑わす。	baramiruN
わる	さく。割る。	badaruN
わる	割る。	baruN
わるい	悪い。	barusaN
わるい	仲が悪くなること。	kubari
わるい	悪い。粗末である。	usaN
わるいかぜ	病気をもたらす悪い風。	aNkadi
わるいころ	悪い心。	danasimuti
わるいこと	悪い事。	barusaru kutu
わるいこと	悪い事。	danakutu
わるいつち	水もちの悪い土。	karanabi
わるいはなし	悪い話。	danahanasi
わるくち	悪口。罵ること。	akunuturaguti
わるぐち	悪口。	aku

わるぐち	悪口。	akuhi
わるだくみ	悪巧み。	danatagumi
わるだくみ	悪企み。	muhuN
わるもの	悪者。	danamunu
われめ	割れ目。	barimi
われる	割れる。	bariruN
わんぱく	わんぱく。	damaNgu
わんぱく	腕白。	tipa
わんぱく	常にごそごそする人。腕白者。	kipa
わんりょく	大武士。腕力の強い人。	ububuci